

第6次高浜市総合計画の推進に向けた市民意識調査

**まちづくりや市民生活の現状  
及び児童・生徒の意識や行動に関する  
アンケート報告書**



**平成25年6月  
高浜市**

## 目 次

<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 調査の概要 .....	1
(2) 調査結果の見方 .....	1
<b>2 まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート</b> .....	<b>2</b>
(1) 回答者の属性 .....	2
(2) 調査結果の概要 .....	6
(3) 高浜市のまちの状況について（基本計画の目標（施策）について） ...	12
<b>3 児童・生徒の意識や行動に関するアンケート</b> .....	<b>40</b>
(1) 回答者の属性 .....	40
(2) 児童・生徒の意識 .....	42
(3) 地域行事やボランティア活動の参加・参画状況 .....	50

# 1 調査の概要

## (1) 調査の概要

◆調査目的	<p>本調査は、平成23年度からスタートした「第6次高浜市総合計画」の進行管理にあたり、基本計画に掲げた目標の達成度合いや、「みんなで目指すまちづくり指標」の現状値を測定するために実施した。</p> <p>調査結果（分析・とりまとめ結果）は、「第6次高浜市総合計画推進会議」や「高浜市の未来を創る市民会議」で行う「施策評価」や、行政評価委員会で行う「事務事業評価」、中期基本計画の策定の基礎資料として活用する。</p>	
◆調査区分	まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート	児童・生徒の意識や行動に関するアンケート
◆調査対象	高浜市内在住の18歳以上の市民から無作為に抽出した2,500人	高浜市内の小学3年生から中学3年生合計3,497人
◆調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 回答者の属性</li> <li>② 高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について</li> <li>③ 高浜市のまちの状況について</li> <li>④ 高浜市のまちづくりについての自由意見</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 回答者の属性</li> <li>② 児童・生徒の意識</li> <li>③ 高浜市の「好きなどころ」「嫌いなどころ」</li> <li>④ 高浜市のまちづくりについての自由意見</li> <li>⑤ 地域行事やボランティア活動の参加・参画状況</li> </ul>
◆調査方法	郵送による配布・回収	学校を通じた配布・回収
◆調査期間	平成25年4月17日に配布 5月7日を回答期限として回収	平成25年4月15日に配布 4月26日までに回収
◆回収状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布数 2,500 票</li> <li>・有効回収数 1,069 票</li> <li>・有効回収率 42.8%</li> </ul> <p>《参考》前回調査（平成24年度） 有効回収率 44.2%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布数 3,497 票</li> <li>・有効回収数 3,403 票</li> <li>・有効回収率 97.3%</li> </ul> <p>《参考》前回調査（平成24年度） 有効回収率 97.9%</p>

## (2) 調査結果の見方

○比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。

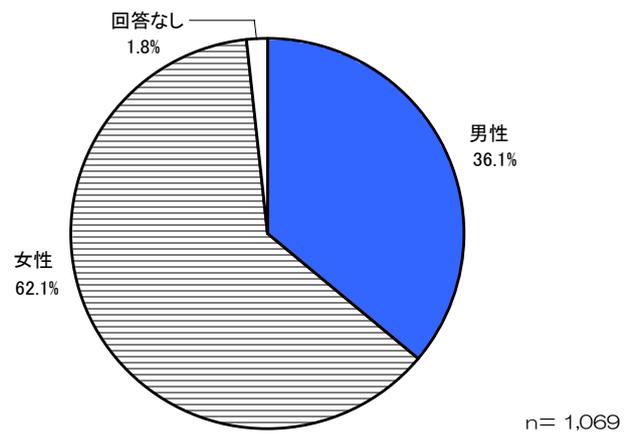
○基数となる実数はnとして掲載し、各グラフの比率はnを母数とした割合を示しています。

## 2 まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート

### (1) 回答者の属性

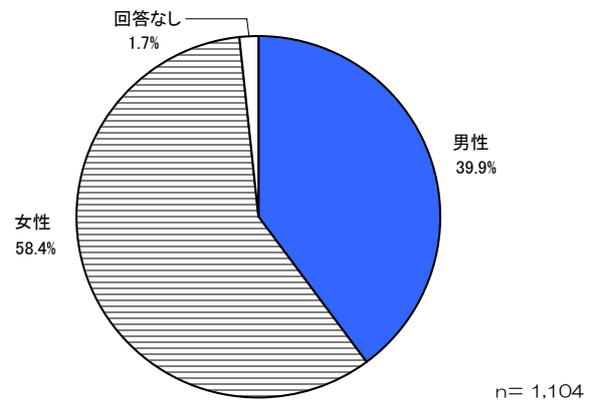
#### 1) 性別

「女性」が 62.1%、「男性」が 36.1%  
となっています。



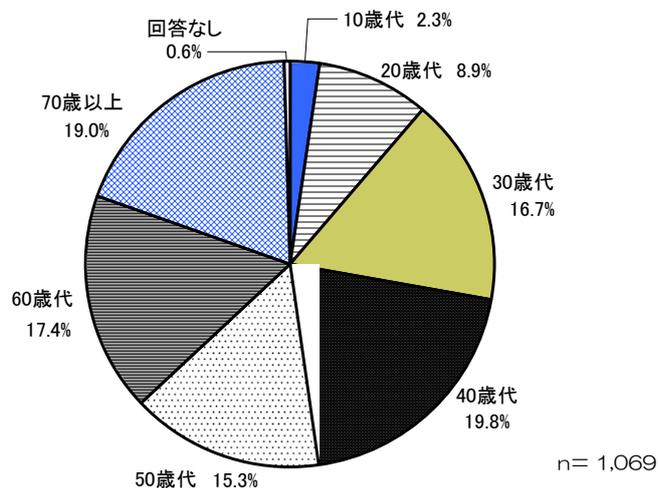
《参考: 前回調査の結果 (H24 年度)》

「女性」が 58.4%、「男性」が 39.9%  
となっています。



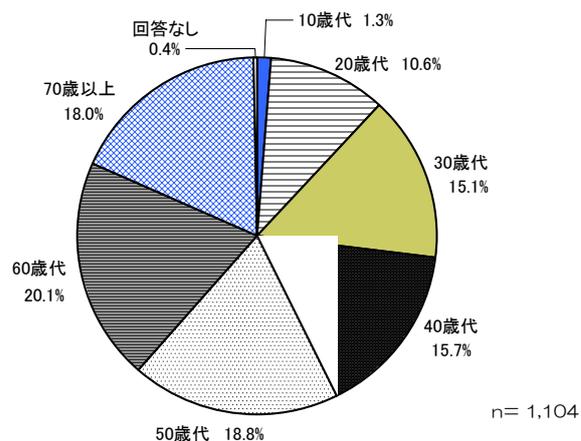
## 2) 年齢

最も多いのは「40歳代」で19.8%ですが、次いで「70歳以上」(19.0%)、「60歳代」(17.4%)、「50歳代」(15.3%)で、50歳以上が半数以上を占めています。



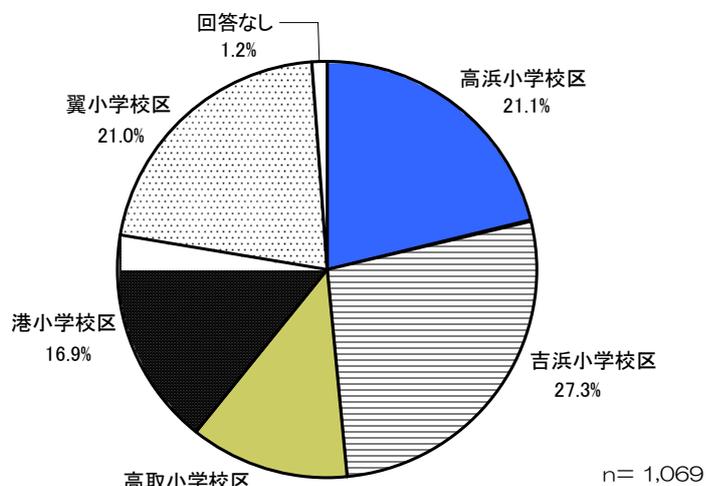
### 《参考: 前回調査の結果(H24年度)》

最も多いのは「60歳代」で20.1%、次いで「50歳代」(18.8%)、「70歳以上」(18.0%)と、50歳以上が半数以上を占めています。



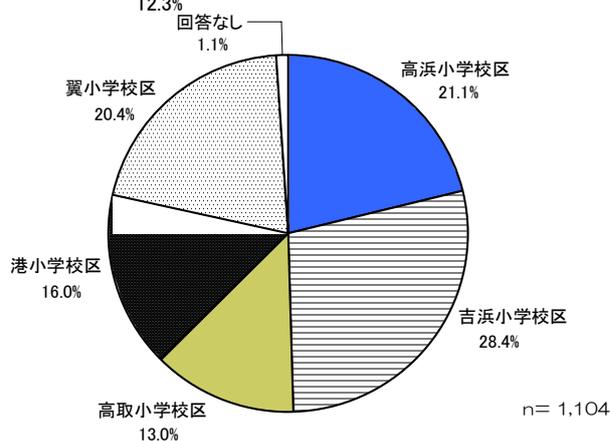
## 3) 居住地区(小学校区)

最も多いのは「吉浜小学校区」で27.3%、次いで「高浜小学校区」(21.1%)、「翼小学校区」(21.0%)の順になっています。



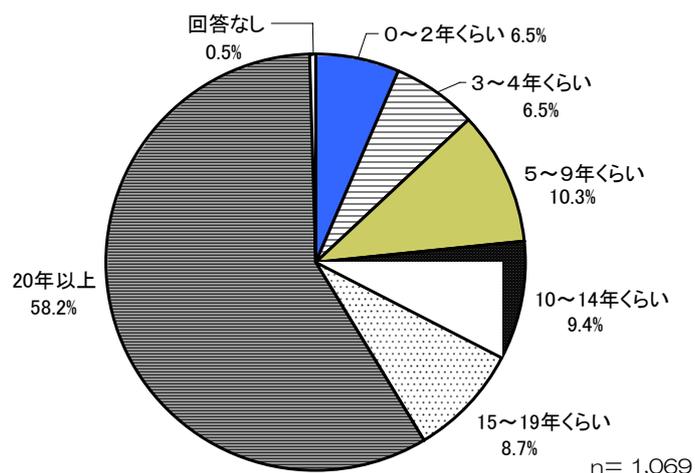
### 《参考: 前回調査の結果(H24年度)》

最も多いのは「吉浜小学校区」で28.4%、「高浜小学校区」(21.1%)、「翼小学校区」(20.4%)の順になっています。



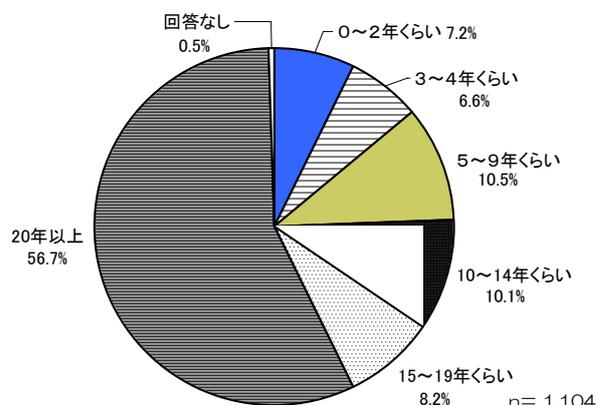
#### 4) 居住年数

最も多いのは「20年以上」が58.2%と半数以上を占めており、「5～9年くらい」(10.3%)、「10～14年くらい」(9.4%)が続いています。



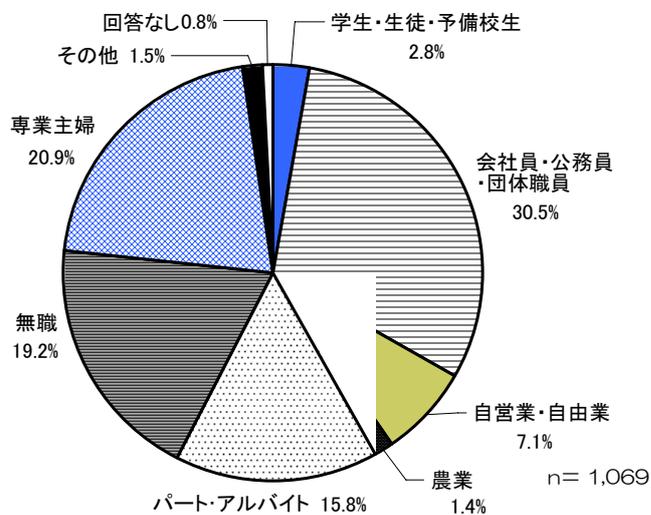
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》

最も多いのは「20年以上」が56.7%と半数以上を占めており、「5～9年くらい」(10.5%)、「10～14年くらい」(10.1%)が続いています。



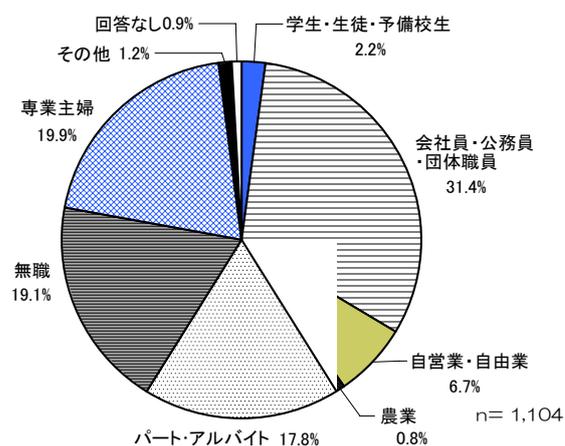
#### 5) 職業

「会社員・公務員・団体職員」(30.5%)が最も多く、「専業主婦」(20.9%)、「無職」(19.2%)、「パート・アルバイト」(15.8%)が続いています。



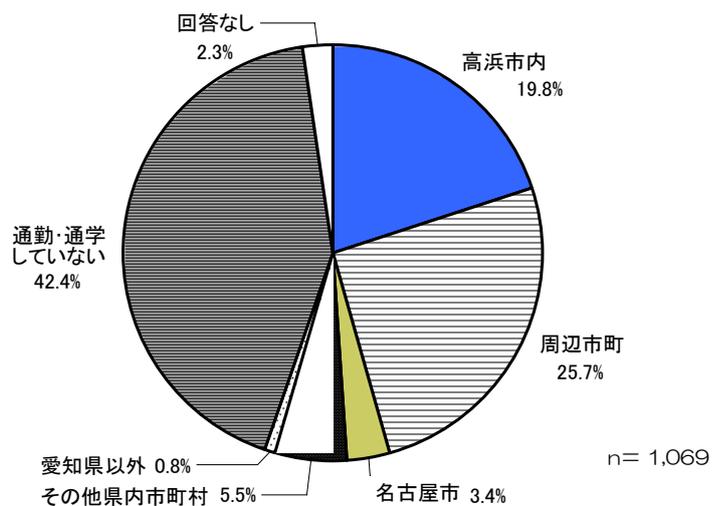
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》

「会社員・公務員・団体職員」(31.4%)が最も多く、「専業主婦」(19.9%)、「無職」(19.1%)、「パート・アルバイト」(17.8%)が続いています。



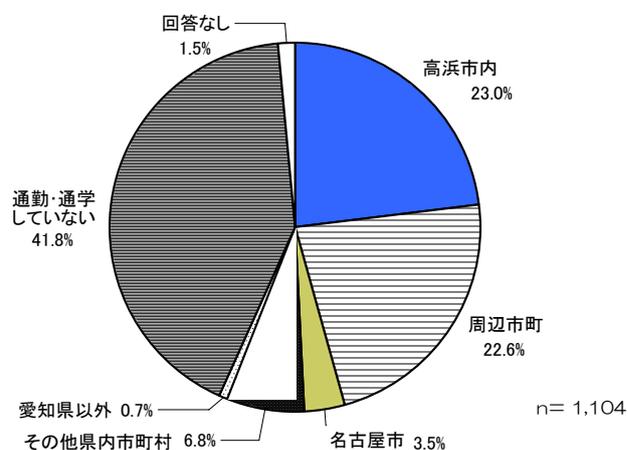
## 6) 通勤・通学先

通勤・通学しているのは回答者の6割近くで、通勤・通学先として最も多いのは「周辺市町（安城・刈谷・碧南・半田・東浦）」（25.7%）で、次いで「高浜市内」が19.8%となっています。



### 《参考: 前回調査の結果(H24年度)》

通勤・通学しているのは回答者の6割近くで、通勤・通学先として最も多いのは「高浜市内」(23.0%)で、次いで「周辺市町（安城・刈谷・碧南・半田・東浦）」が22.6%となっています。

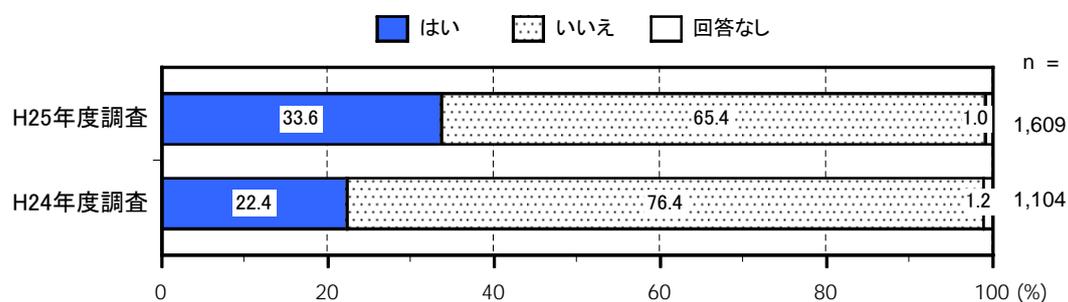


## (2) 高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について

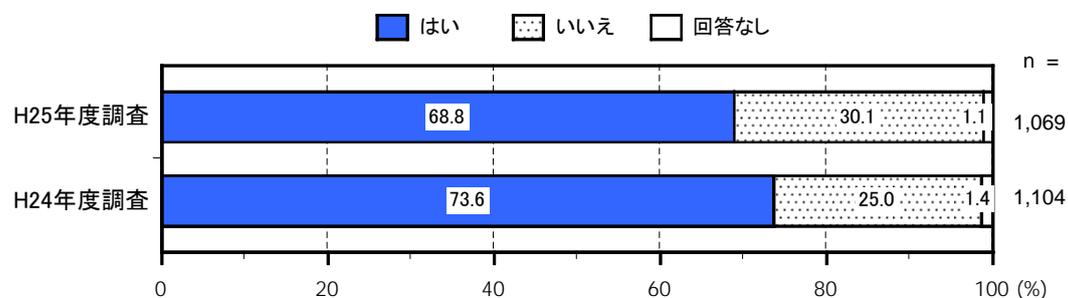
高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について（設問1～20）の結果の概要は以下のとおりです。

なお、平成24年度に実施した前回の調査と同様の設問については、「H24年度調査」の結果を併記しました。

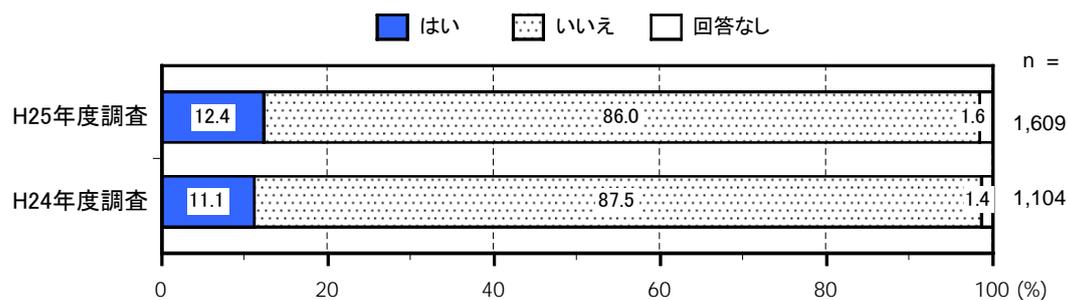
設問1 あなたは、高浜市のまちづくりのキャッチフレーズ「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」を知っていますか？



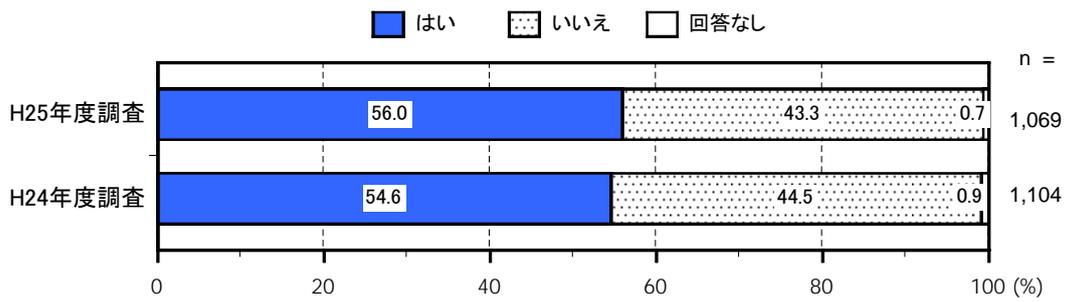
設問2 あなたは、高浜市の財政状況に関心がありますか？



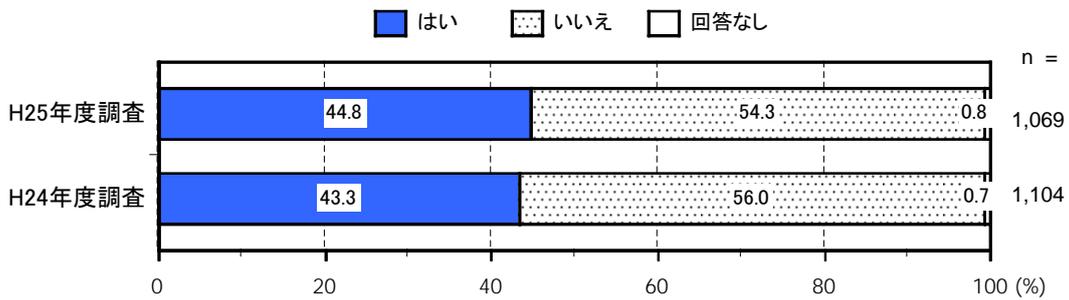
設問3 あなたは、「私たちの愛するまち高浜市を未来へとつなげていくために」を前文とする「高浜市自治基本条例」を知っていますか？



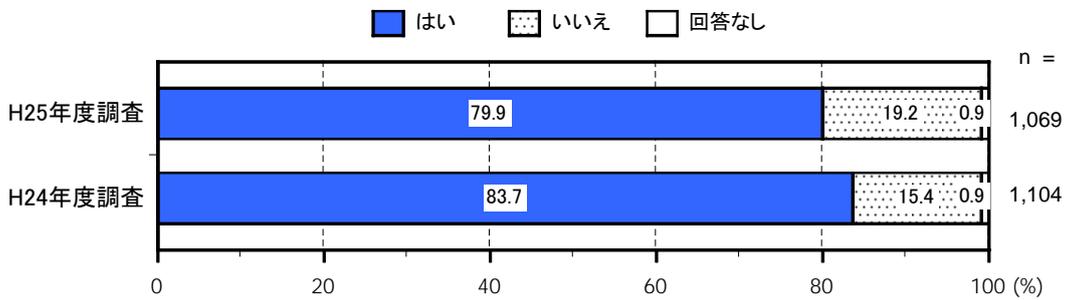
設問4 あなたは、地域活動に参加したことがありますか？



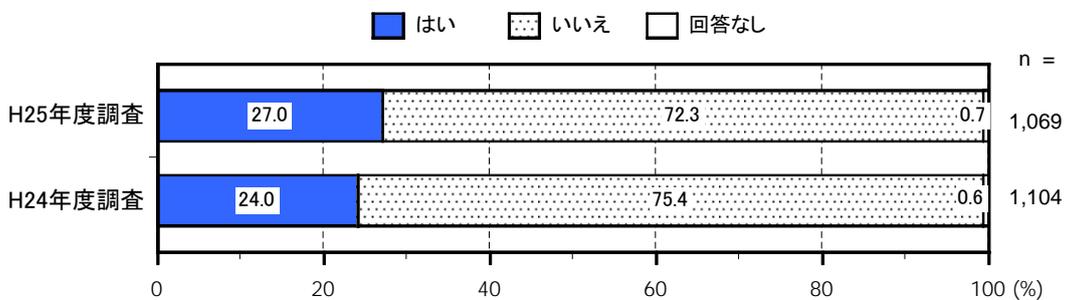
設問5 あなたは、子どもとふれあう行事に参加したことがありますか？



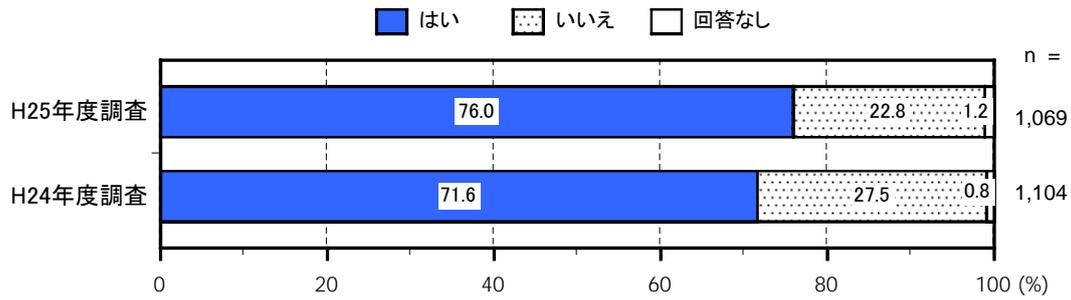
設問6 あなたは、日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしていますか？



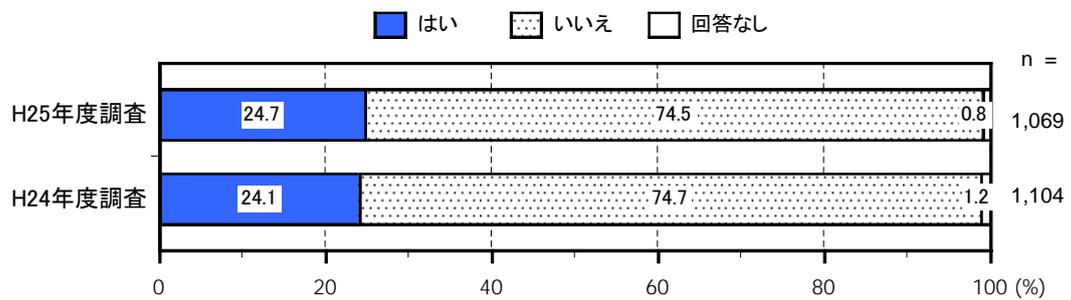
設問7 あなたは、公園・緑地づくりや、街路樹の手入れ、憩いの場となる川づくり・海辺づくりに参加したことがありますか？



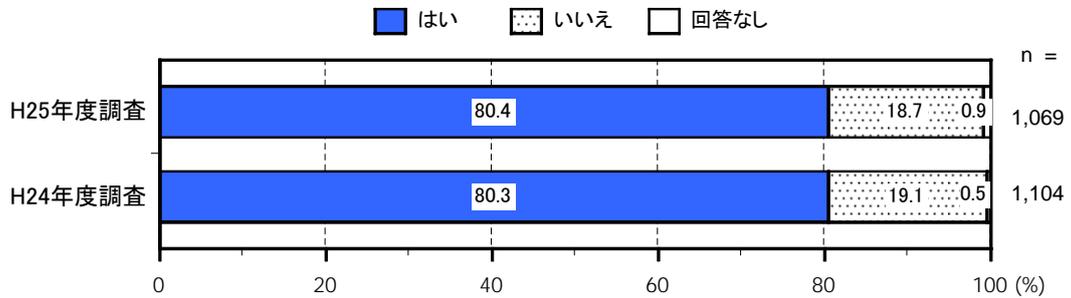
設問8 あなたは、悩みごとを身近に相談できる人や場所がありますか？



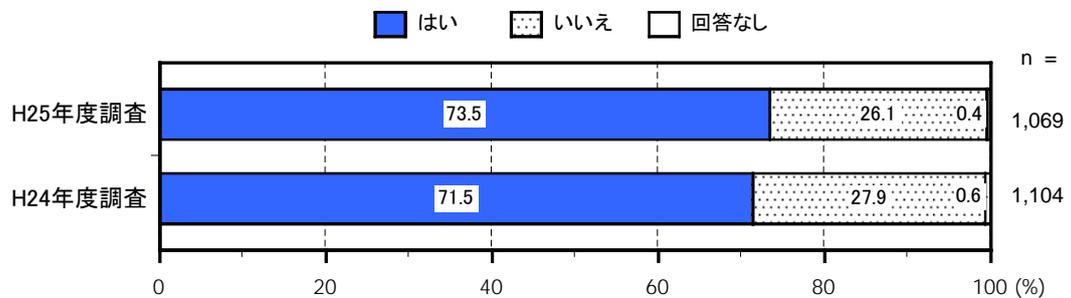
設問9 あなたは、地域で高齢者や障がい者の見守りや生活の手助けをしていますか？



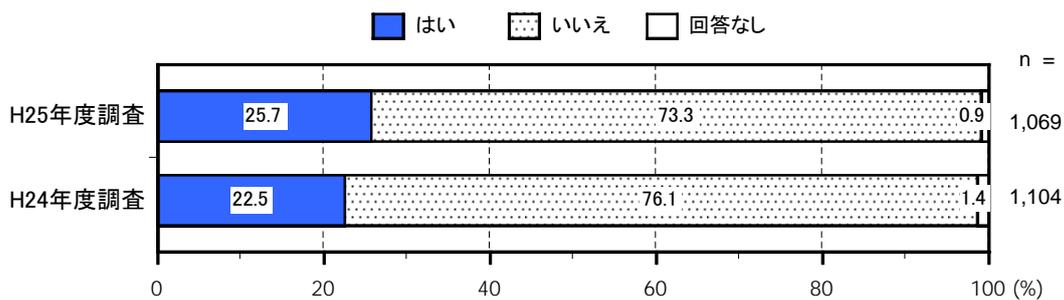
設問10 あなたは、栄養や食生活に気をつけていますか？



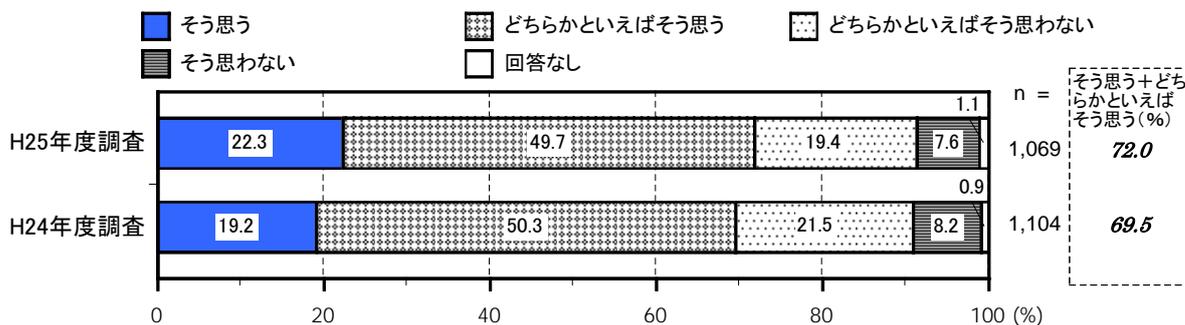
設問11 あなたは、かかりつけ医を持っていますか？



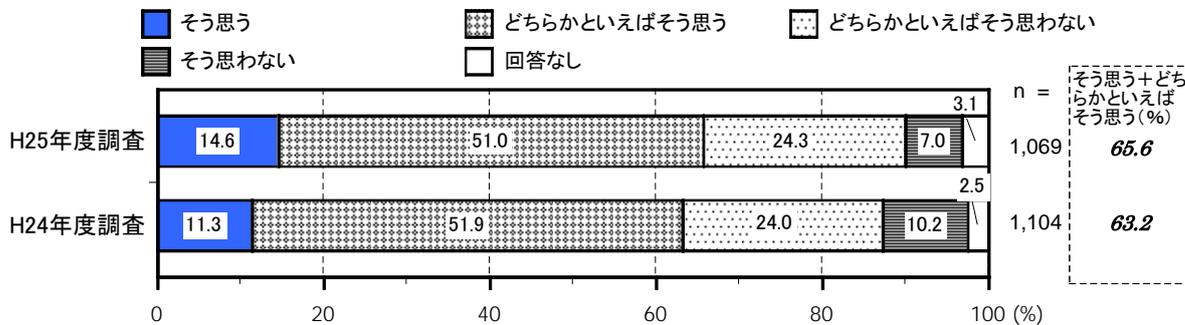
設問 12 あなたは、地震の備えができていますか？



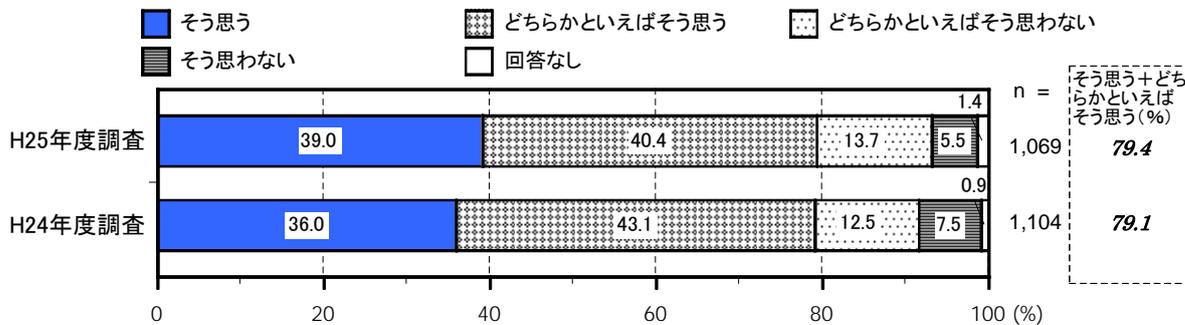
設問 13 高浜市に愛着や誇りを感じる。



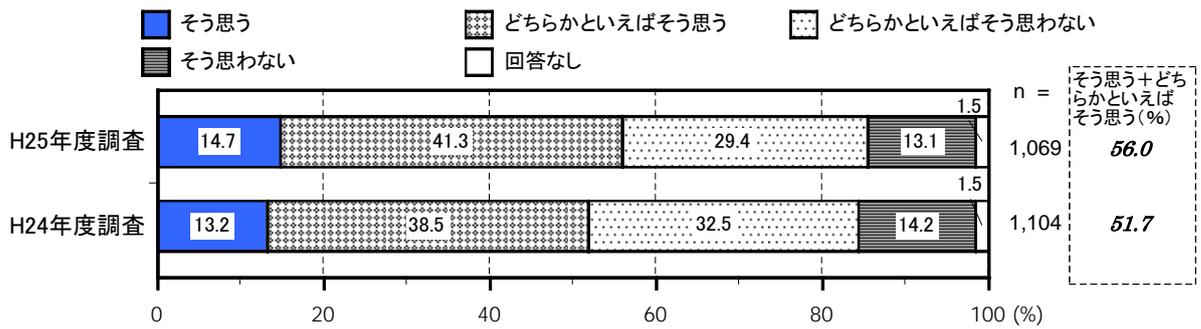
設問 14 高浜市は、子どもを産み、育てやすいまちだと思う。



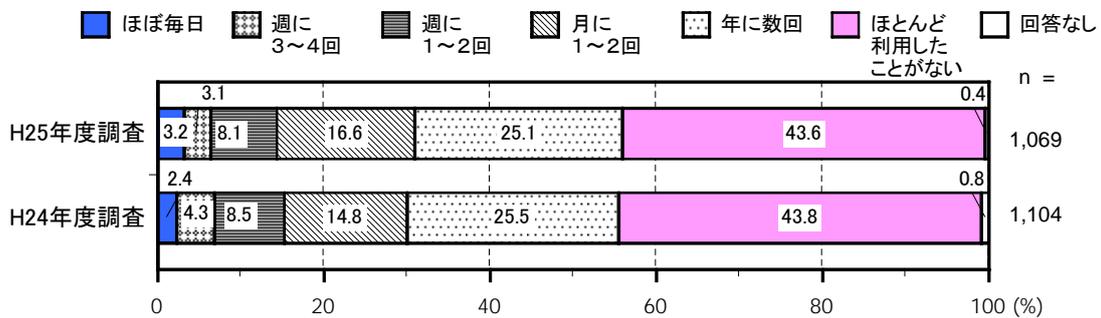
設問 15 今後も高浜市に長く住みたいと思う。



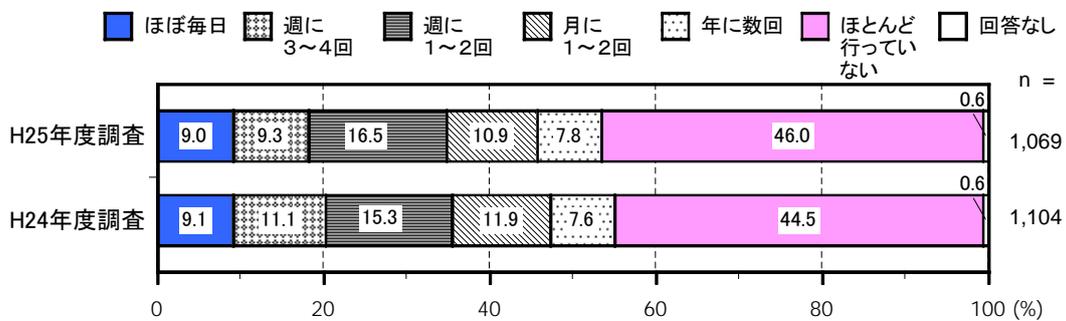
設問 16 高浜市は、歩きやすく、運転しやすいまちだと思う。



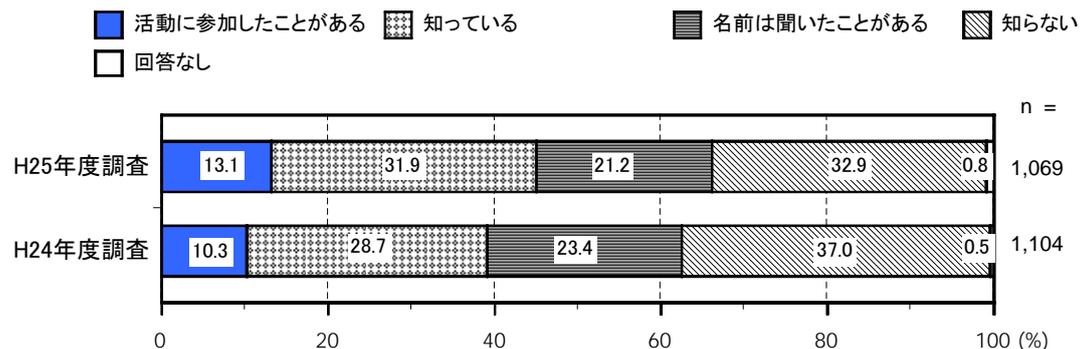
設問 17 あなたは、高浜市内の公園をどのくらいの頻度で利用しますか？



設問 18 あなたは、運動やスポーツをどのくらいの頻度で行っていますか？

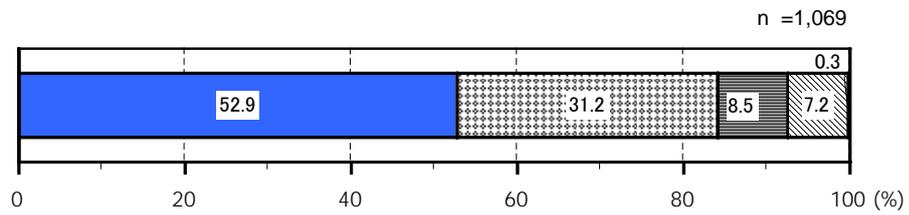


設問 19 あなたは、小学校区を単位としてまちづくり活動を行っている「まちづくり協議会」を知っていますか？



設問 20 あなたは、「広報たかはま」（毎月1日号・15日号発行）を読んでいますか？

■ 毎号読んでいる   ■ ときどき読んでいる   ■ ほとんど読まない   ■ 読んだことがない  
□ 回答なし



※H24 年度調査なし

MEMO

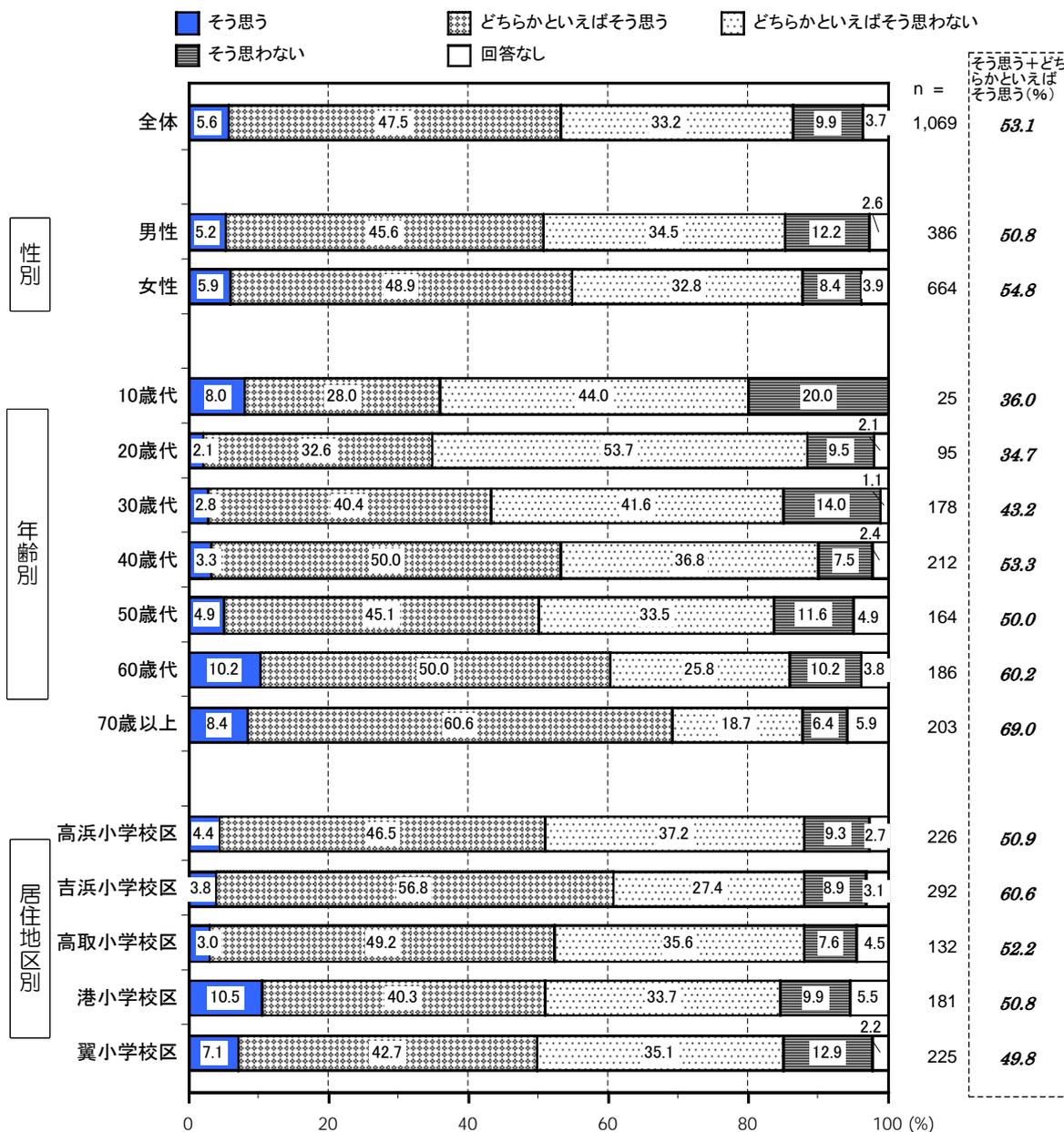
### (3) 高浜市のまちの状況について（基本計画の目標（施策）について）

#### 1) 市民に開かれ、市民が参画する市政運営が行われているまちだと思う。

「市民に開かれ、市民が参画する市政運営が行われているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が5.6%、「どちらかといえばそう思う」が47.5%であり、合わせて53.1%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、年齢層があがるにしたがって高くなる傾向がみられます。20歳代（34.7%）と10歳代（36.0%）では共に4割に満たない結果になっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、吉浜小学校区（60.6%）で全体に比べてやや高くなっている以外は、居住地区による大きな差は特にみられません。



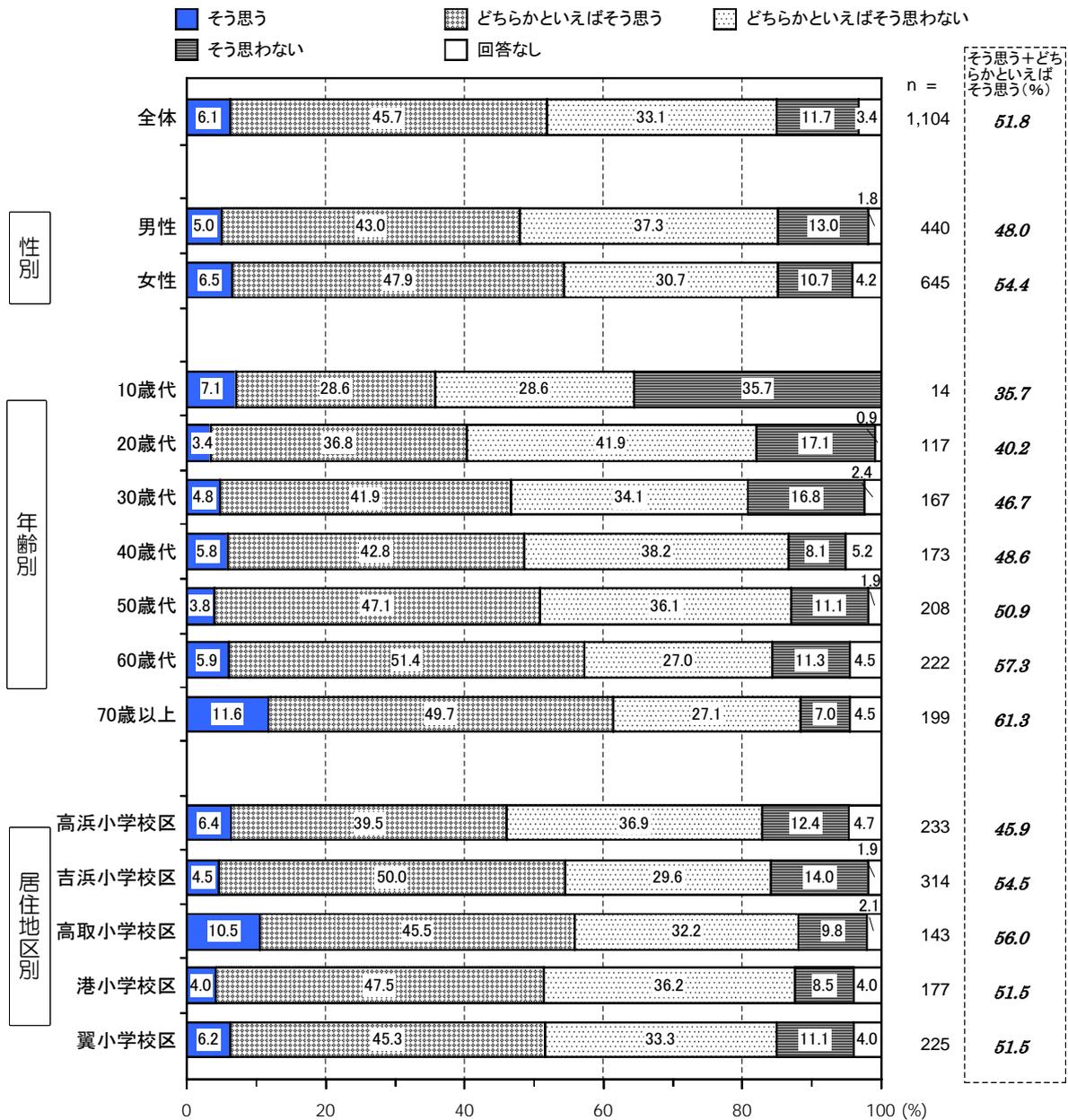
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代(40.2%⇒34.7%)でやや減少しており、逆に、70歳以上(61.3%⇒69.0%)でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が、高浜小学校区(45.9%⇒50.9%)と吉浜小学校区(54.5%⇒60.6%)でやや増加しています。また、「そう思う」という回答は、港小学校区(4.0%⇒10.5%)でやや増加している一方で、高取小学校区(10.5%⇒3.0%)でやや減少しています。

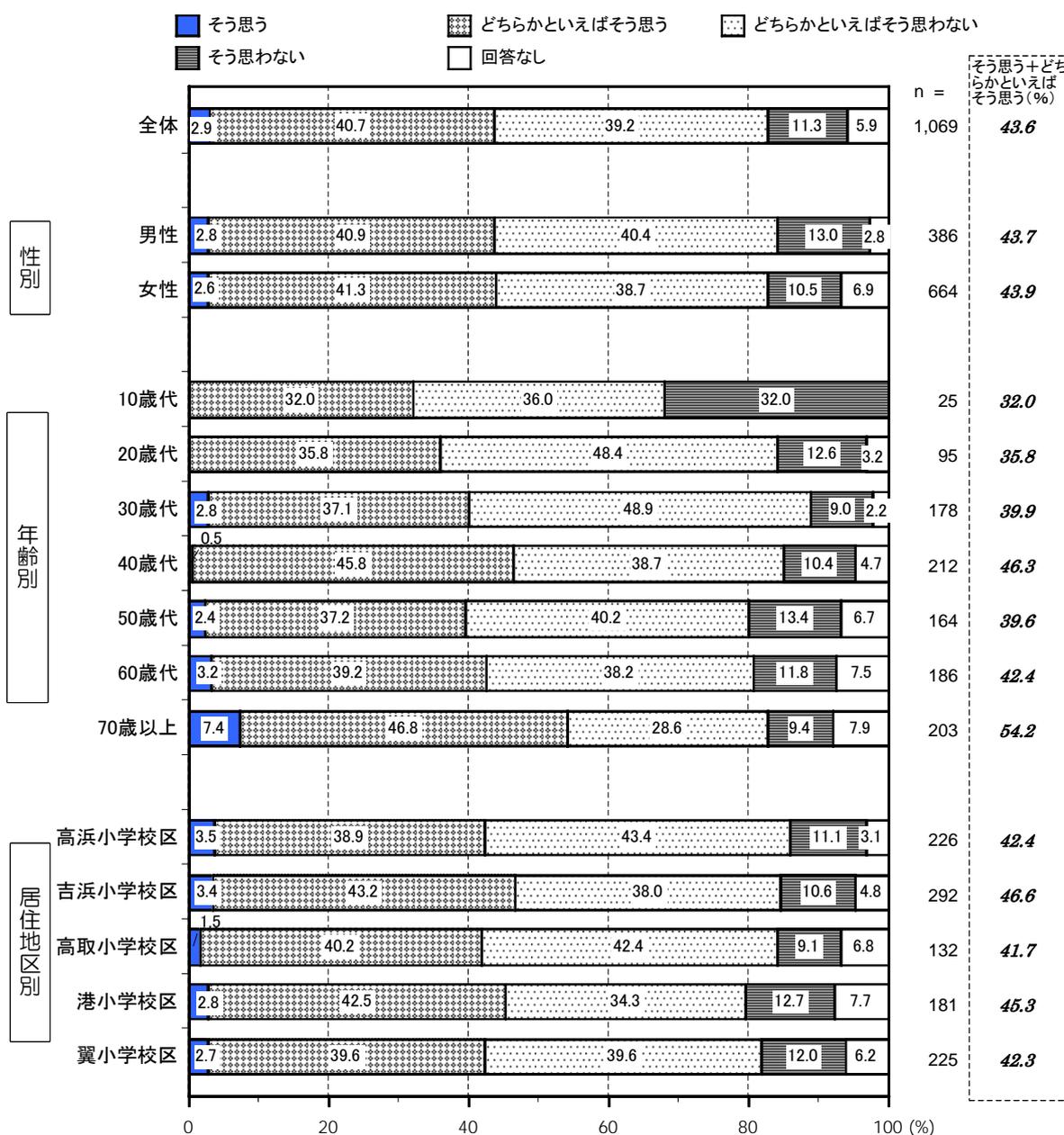
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



## 2) 将来の世代のために、借入金に頼らず健全な財政運営が行われているまちだと思ふ。

「将来の世代のために、借入金に頼らず健全な財政運営が行われているまちだと思ふ」市民の割合は、「そう思ふ」が2.9%、「どちらかといえばそう思ふ」が40.7%であり、合わせて43.6%となっています。

年齢別では、「そう思ふ」と「どちらかといえばそう思ふ」の合計の割合は、10歳代(32.0%)と20歳代(35.8%)でそれぞれ、全体よりも11.6ポイント、7.8ポイント低くなっている一方で、70歳以上(54.2%)で10.6ポイント高くなっています。



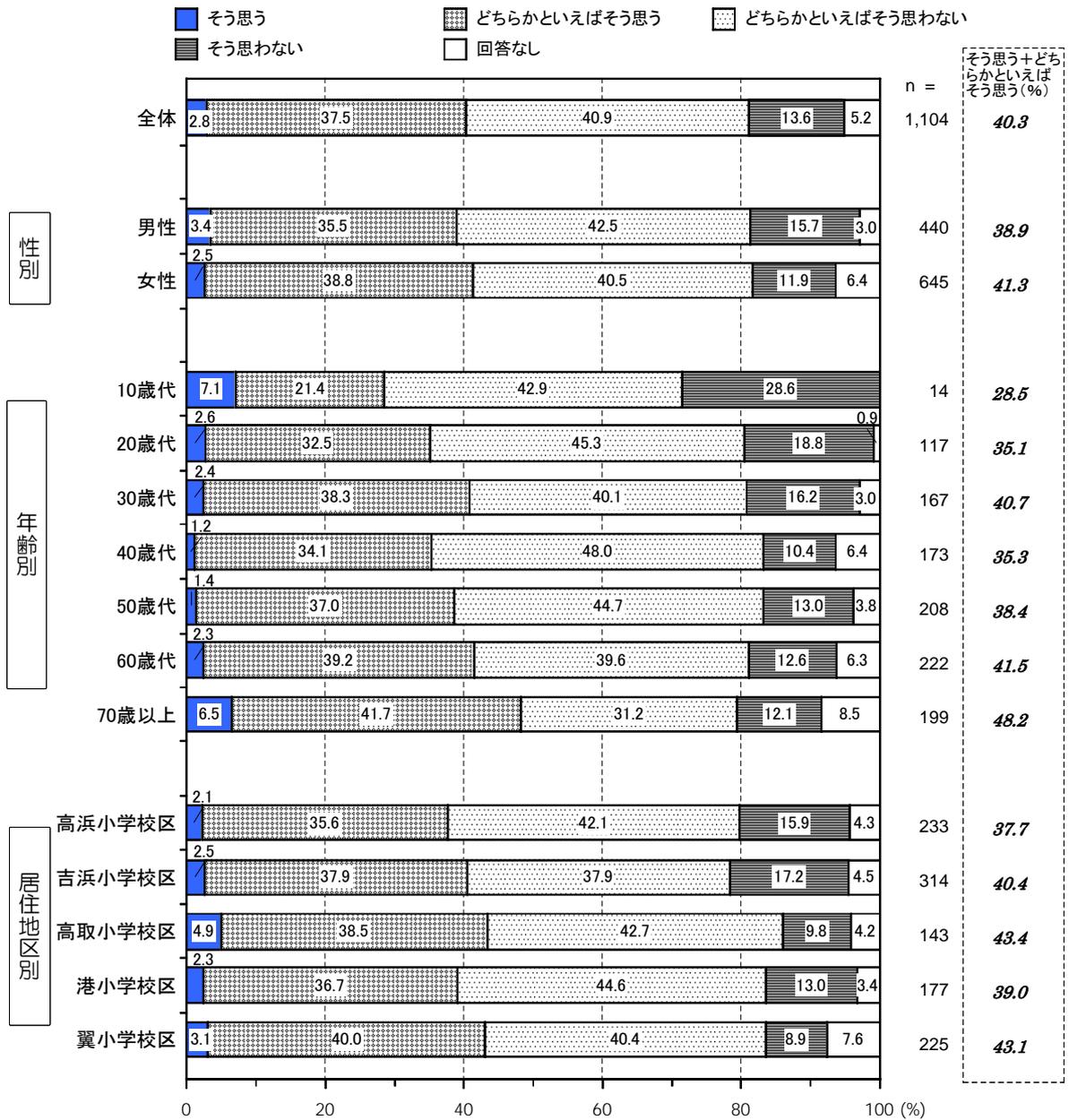
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、40歳代(35.3%⇒46.3%)で前回調査に比べて11.0ポイント増加しています。また、70歳以上(48.2%⇒54.2%)でも6.0ポイント増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が、吉浜小学校区(40.4%⇒46.6%)と港小学校区(39.0%⇒45.3%)で前回調査と比べてやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》

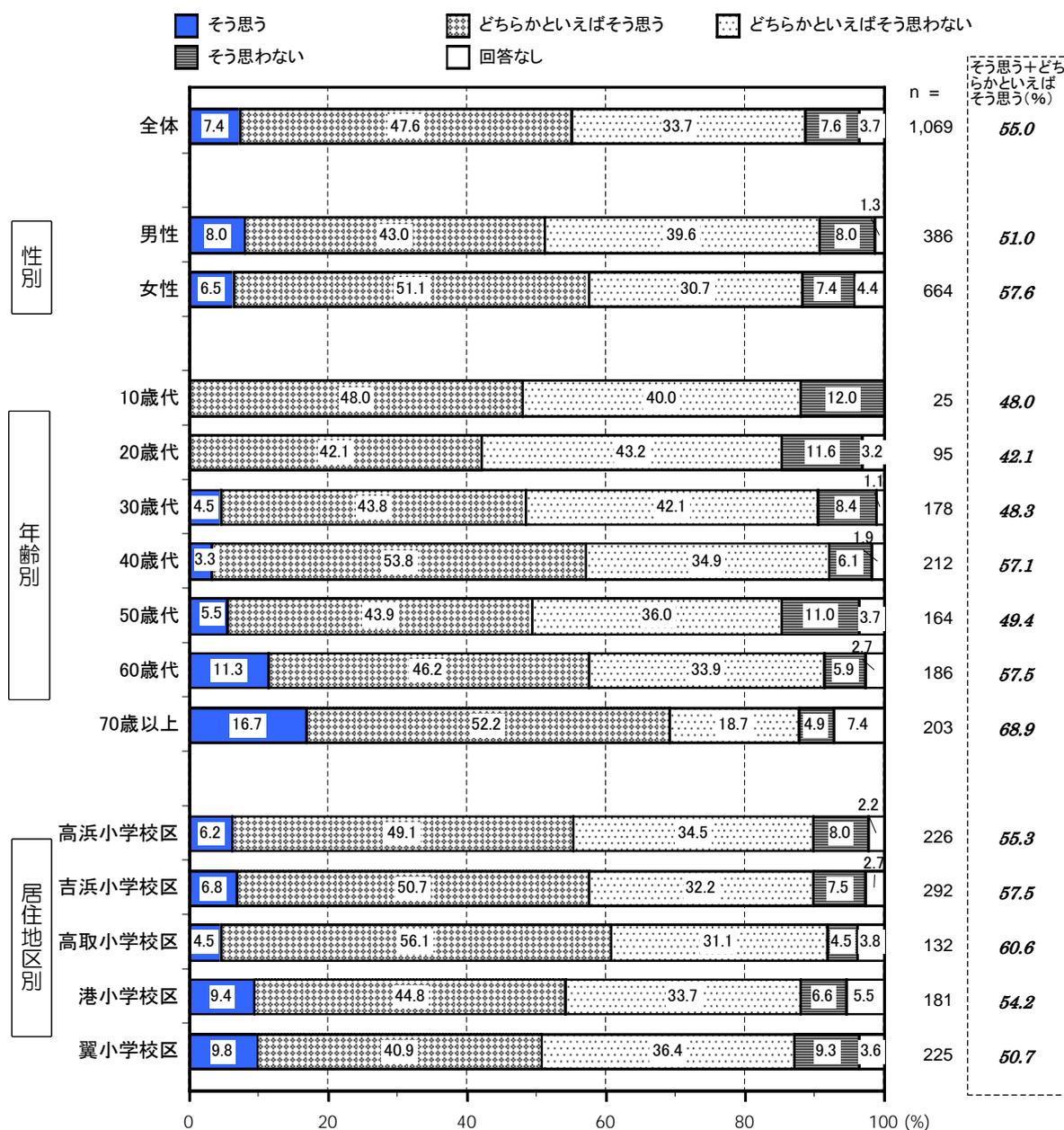


### 3) 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行っていると思う。

「市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行っていると思う」市民の割合は、「そう思う」が7.4%、「どちらかといえばそう思う」が47.6%であり、合わせて55.0%となっています。

年齢別では、「そう思う」の割合が、70歳以上（16.7%）で高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についても、70歳以上（68.9%）で最も高くなっています。一方、10歳代や20歳代では、「そう思う」という回答はありません。20歳代では、さらに「どちらかといえばそう思う」の割合も全体と比べてやや低くなっています。

居住地区別には、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、高取小学校区（60.6%）でやや高くなっています。



## 【前回調査との比較】

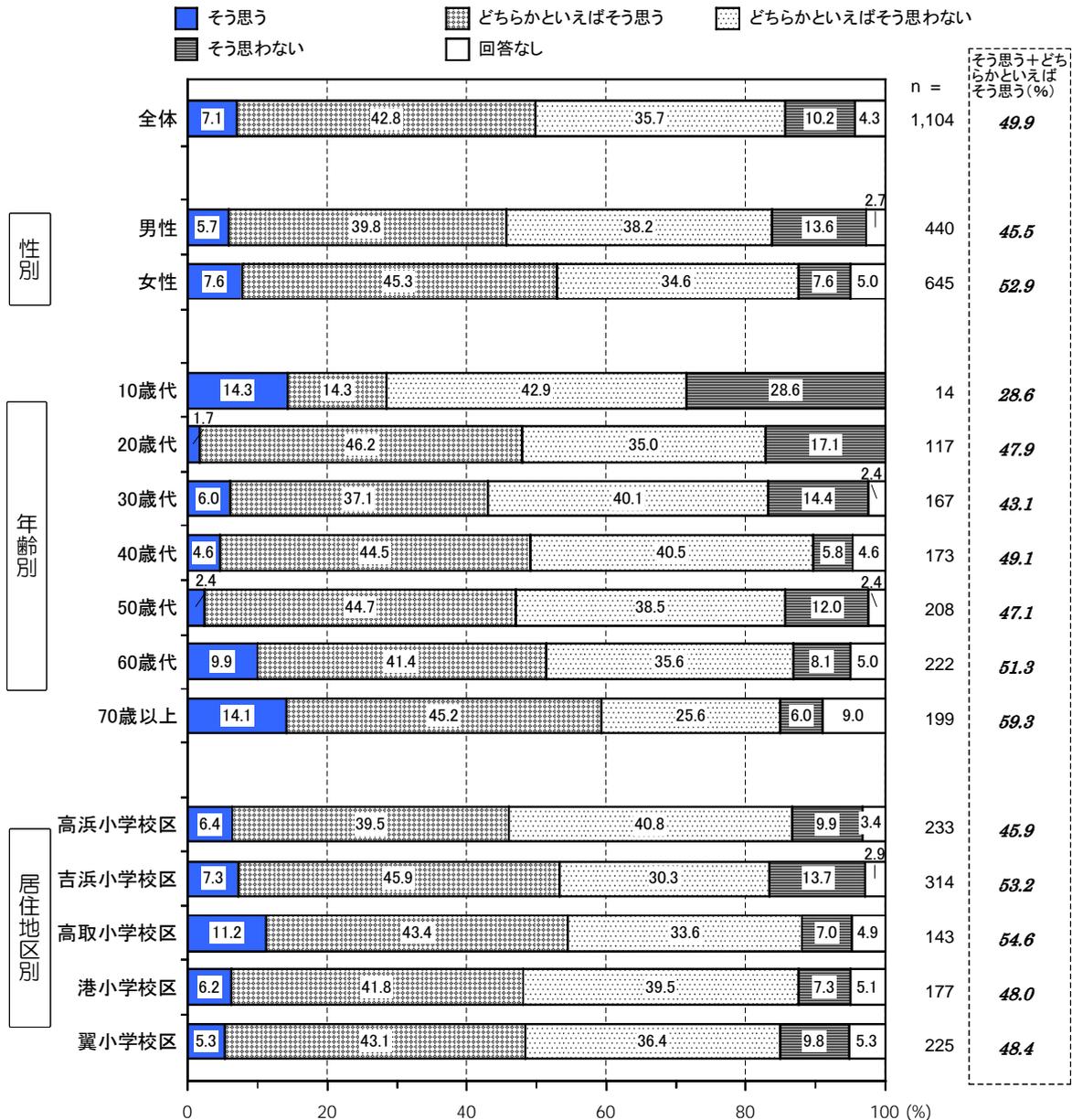
前回調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、やや増加しています（49.9%⇒55.0%）。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（45.5%⇒51.0%）でやや増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代（47.9%⇒42.1%）ではやや減少していますが、これを除くすべての年齢層で増加しています。特に、10歳代（28.6%⇒48.0%）と70歳以上（59.3%⇒68.9%）でそれぞれ、19.4ポイント、9.6ポイント増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が、高浜小学校区（45.9%⇒55.3%）と港小学校区（48.0%⇒54.2%）、高取小学校区（54.6%⇒60.6%）でやや増加していますが、高取小学校区については、「そう思う」の割合が前回調査よりも6.7ポイント（11.2%⇒4.5%）減少しています。

《参考: 前回調査の結果 (H24 年度)》

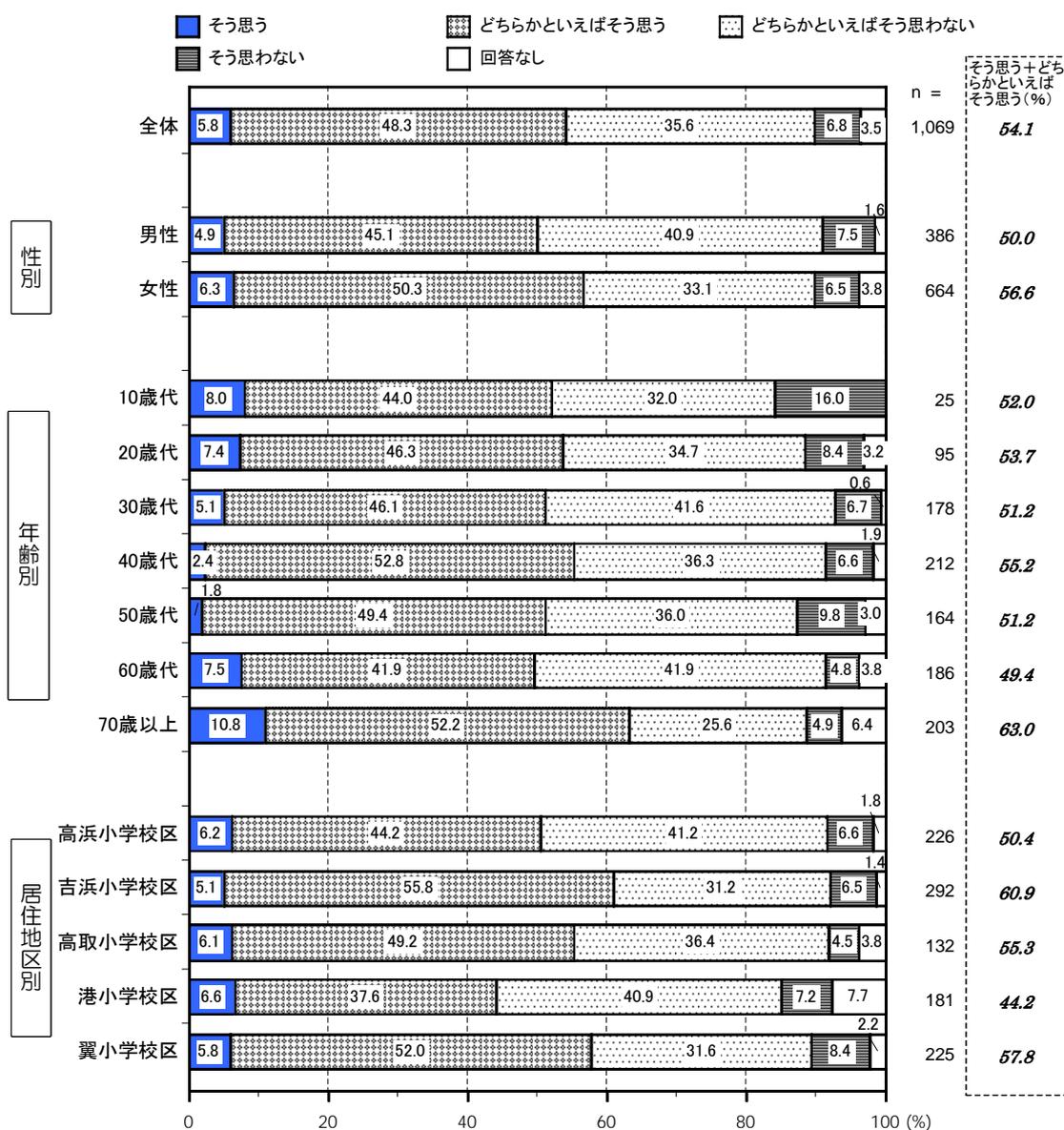


#### 4) 学びを通して人が育ち、夢と希望を持って楽しく暮らせるまちだと思ふ。

「学びを通して人が育ち、夢と希望を持って楽しく暮らせるまちだと思ふ」市民の割合は、「そう思ふ」が5.8%、「どちらかといえばそう思ふ」が48.3%であり、合わせて54.1%となっています。

年齢別では、「そう思ふ」の割合が、70歳以上(10.8%)でやや高くなっています。また、「そう思ふ」と「どちらかといえばそう思ふ」の合計の割合についても、70歳以上(63.0%)でやや高くなっています。

居住地区別では、「そう思ふ」と「どちらかといえばそう思ふ」の合計の割合は、吉浜小学校区(60.9%)で全体よりやや高くなっている一方で、港小学校区(44.2%)でやや低くなっています。



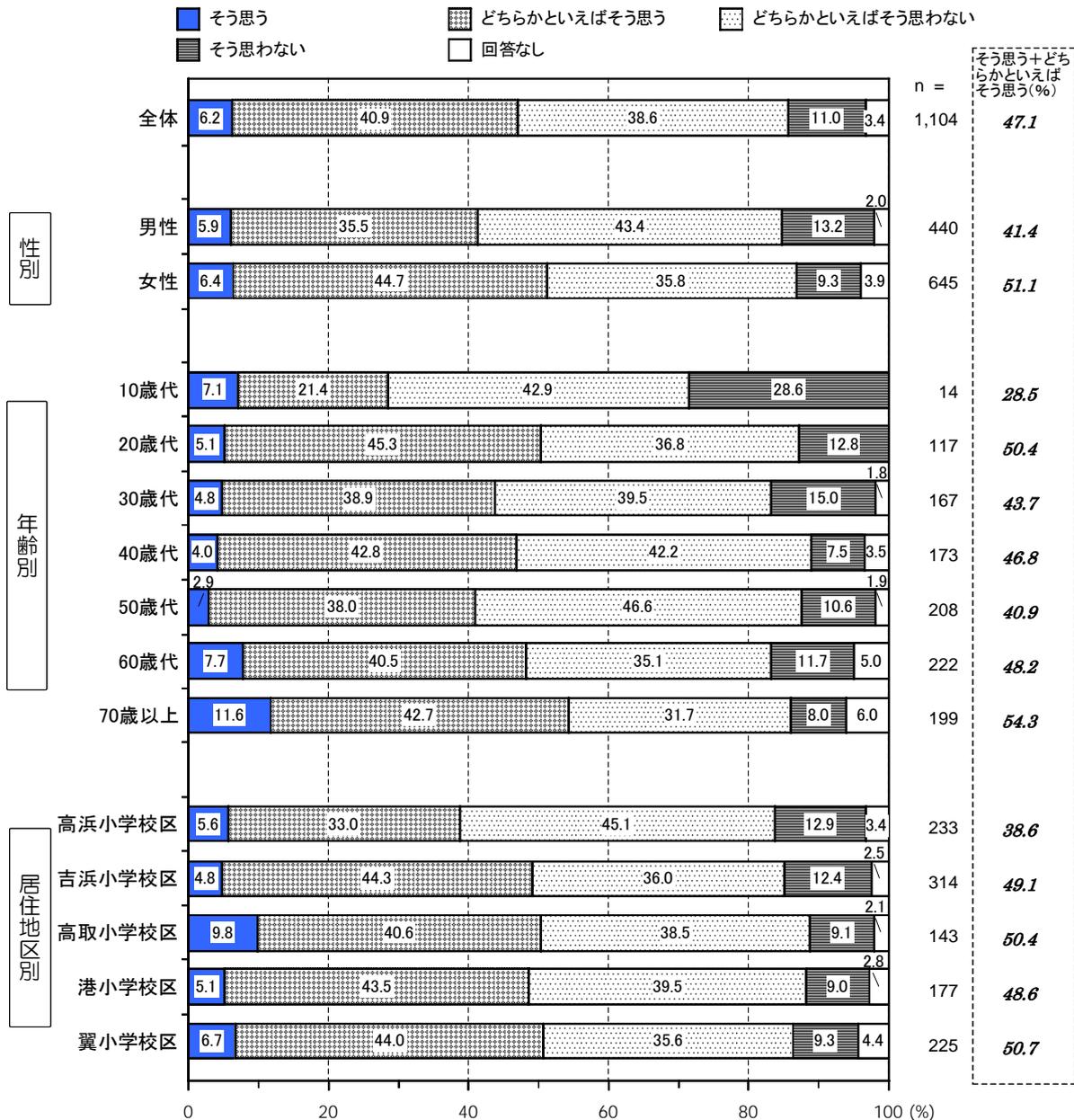
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「どちらかといえばそう思う」がやや増加しており（40.9%⇒48.3%）、その結果、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についてもやや増加しています（47.1%⇒54.1%）。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、すべての年齢層で増加しており、中でも、10歳代（28.5%⇒52.0%）と50歳代（40.9%⇒51.2%）において10ポイント以上増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区を除く残りの4小学校区で増加しており、中でも、高浜小学校区（38.6%⇒50.4%）と吉浜小学校区（49.1%⇒60.9%）で共に11.8ポイント増加しています。

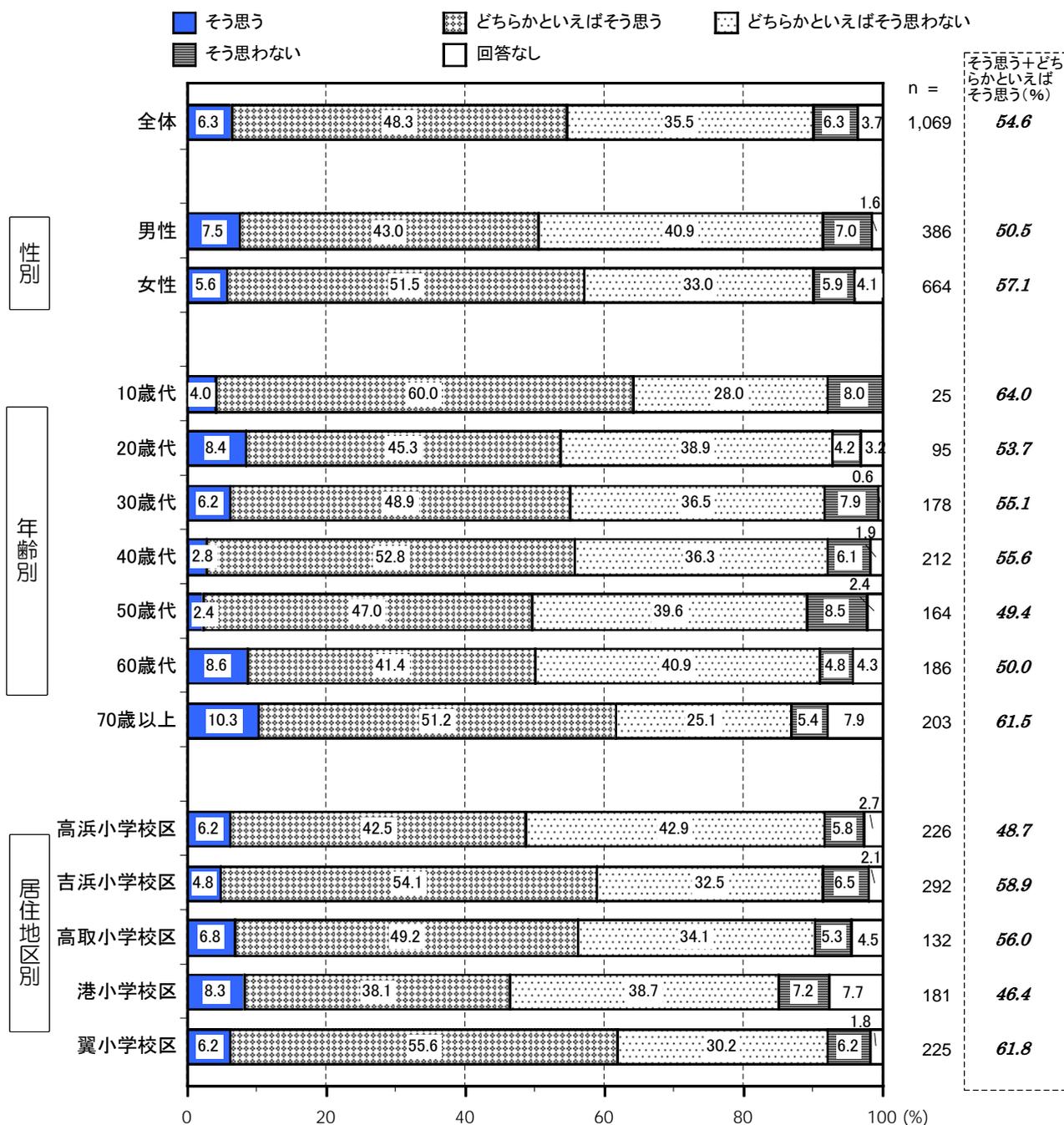
《参考：前回調査の結果(H24年度)》



## 5) 心たくましく健やかに育つ教育環境が整っているまちだと思う。

「心たくましく健やかに育つ教育環境が整っているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が6.3%、「どちらかといえばそう思う」が48.3%であり、合わせて54.6%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた割合は、10歳代(64.0%)と70歳以上(61.5%)でやや高く、50歳代(49.4%)でやや低くなっています。居住地区別では、翼小学校区(61.8%)で全体よりやや高くなっていますが、港小学校区(46.4%)や高浜小学校区(48.7%)で全体よりやや低くなっています。



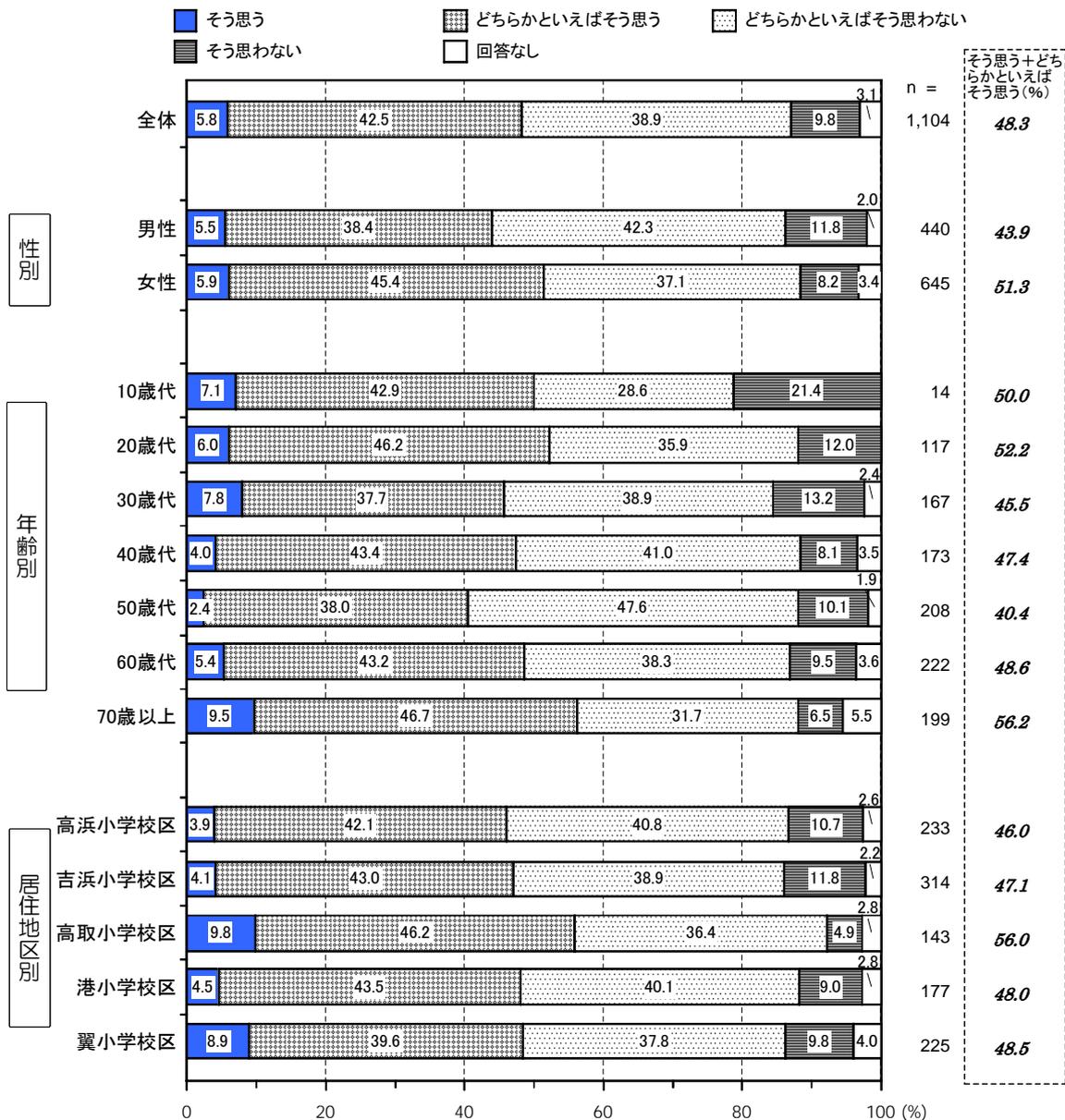
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合がやや増加しています（48.3%⇒54.6%）。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、すべての年齢層で増加しており、中でも、10歳代（50.0%⇒64.0%）や30歳代（45.5%⇒55.1%）、50歳代（40.4%⇒49.4%）で10ポイント程度増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、翼小学校区（48.5%⇒61.8%）と吉浜小学校区（47.1%⇒58.9%）で10ポイント以上増加しています。

《参考：前回調査の結果（H24年度）》

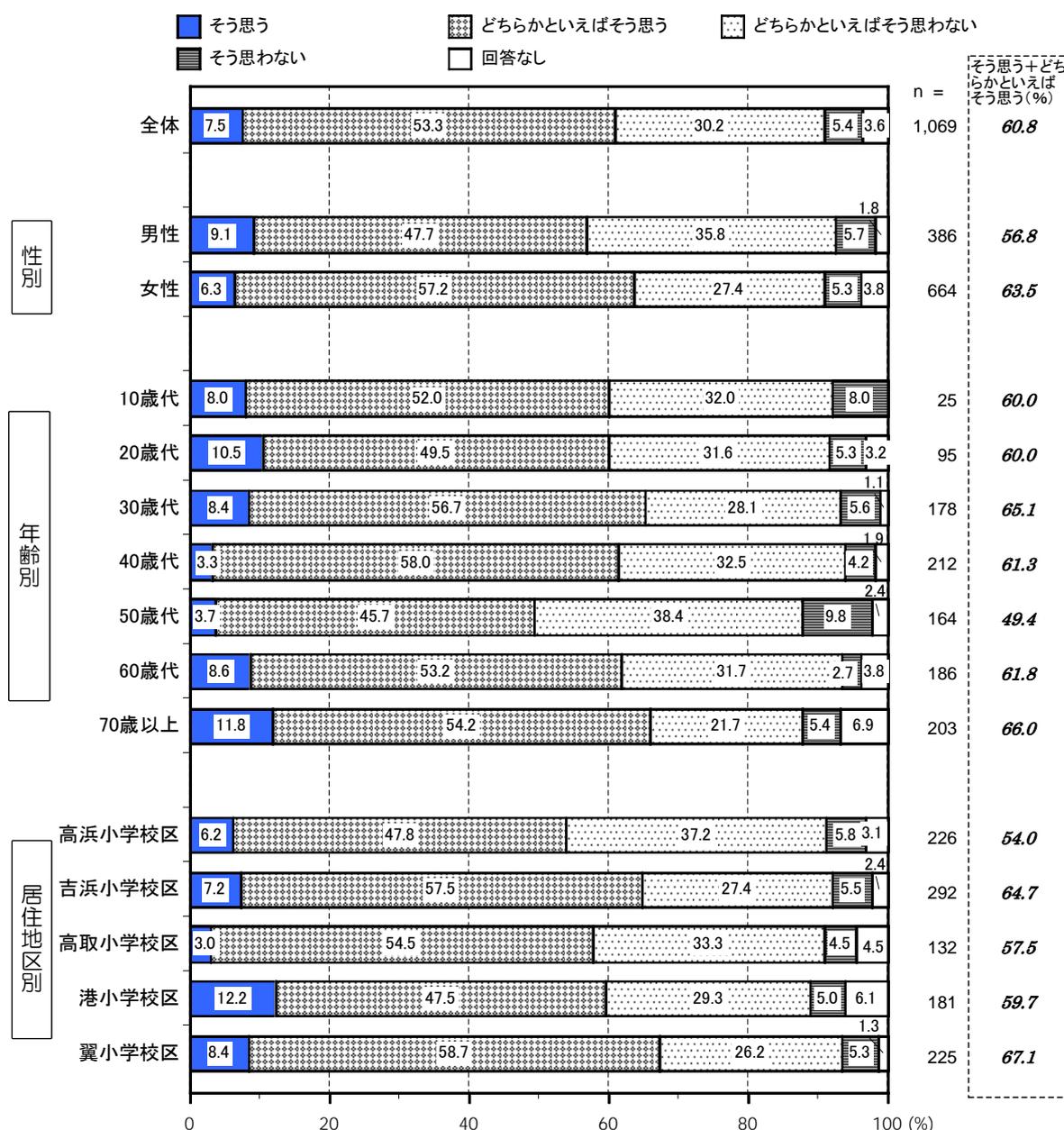


## 6) 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えているまちだと思う。

「人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が7.5%、「どちらかといえばそう思う」が53.3%であり、合わせて60.8%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた割合は、70歳以上(66.0%)で全体よりやや高くなっている一方で、50歳代(49.4%)で全体より11.4ポイント低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた割合は、翼小学校区(67.1%)で全体よりやや高くなっている一方で、高浜小学校区(54.0%)で全体よりやや低くなっています。



### 【前回調査との比較】

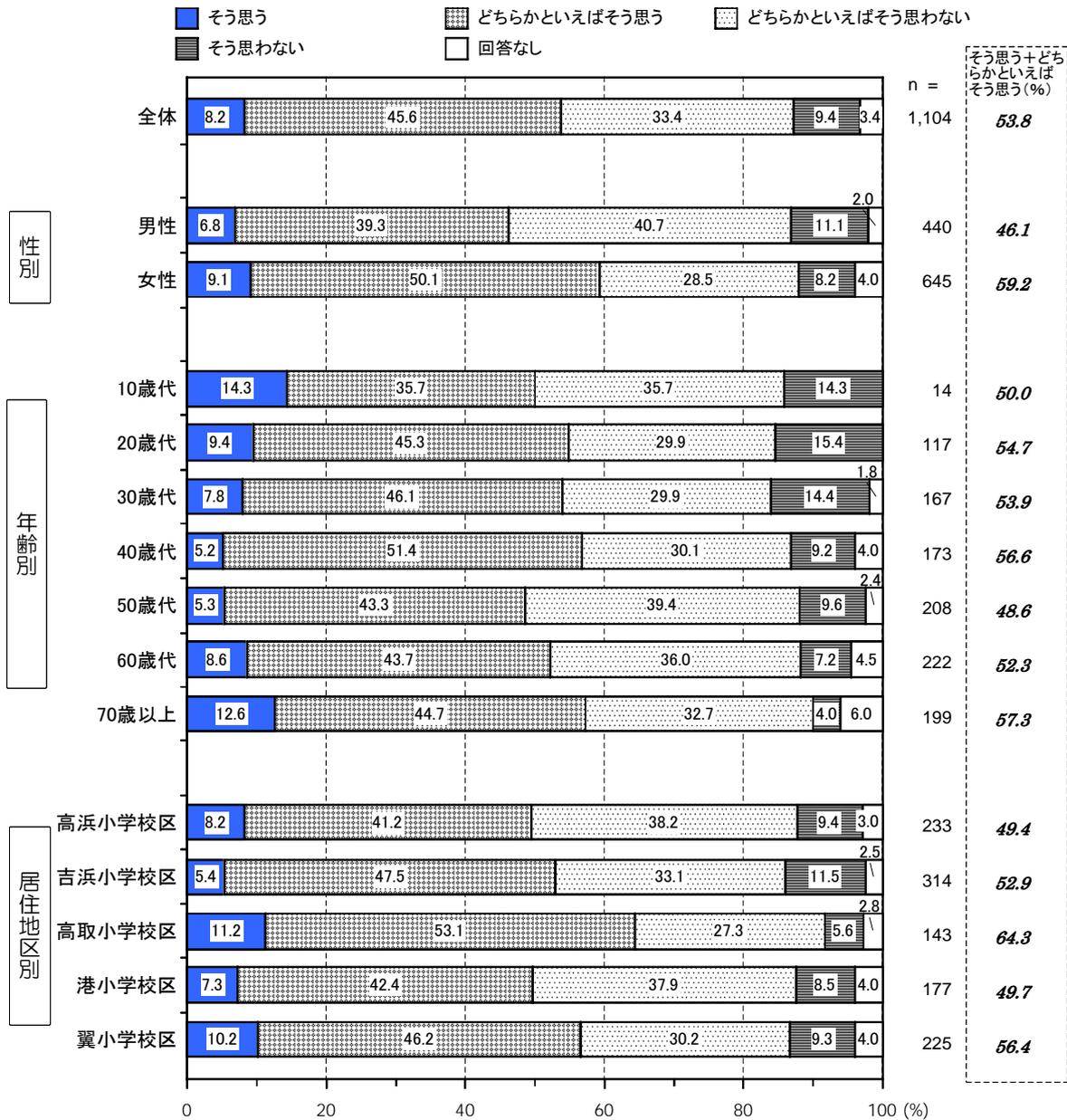
前回調査と比較すると、「どちらかといえばそう思う」がやや増加しており（45.6%⇒53.3%）、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についてもやや増加しています（53.8%⇒60.8%）。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（46.1%⇒56.8%）において前回調査に比べて10ポイント以上増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、すべての年齢層で増加しており、中でも、10歳代（50.0%⇒60.0%）と30歳代（53.9%⇒65.1%）で10ポイント以上増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、吉浜小学校区（52.9%⇒64.7%）と翼小学校区（56.4%⇒67.1%）、港小学校区（49.7%⇒59.7%）で増加している一方で、高取小学校区（64.3%⇒57.5%）でやや減少しています。これは、高取小学校区で「そう思う」という回答が11.2%から3.0%に減少したことによるものです。

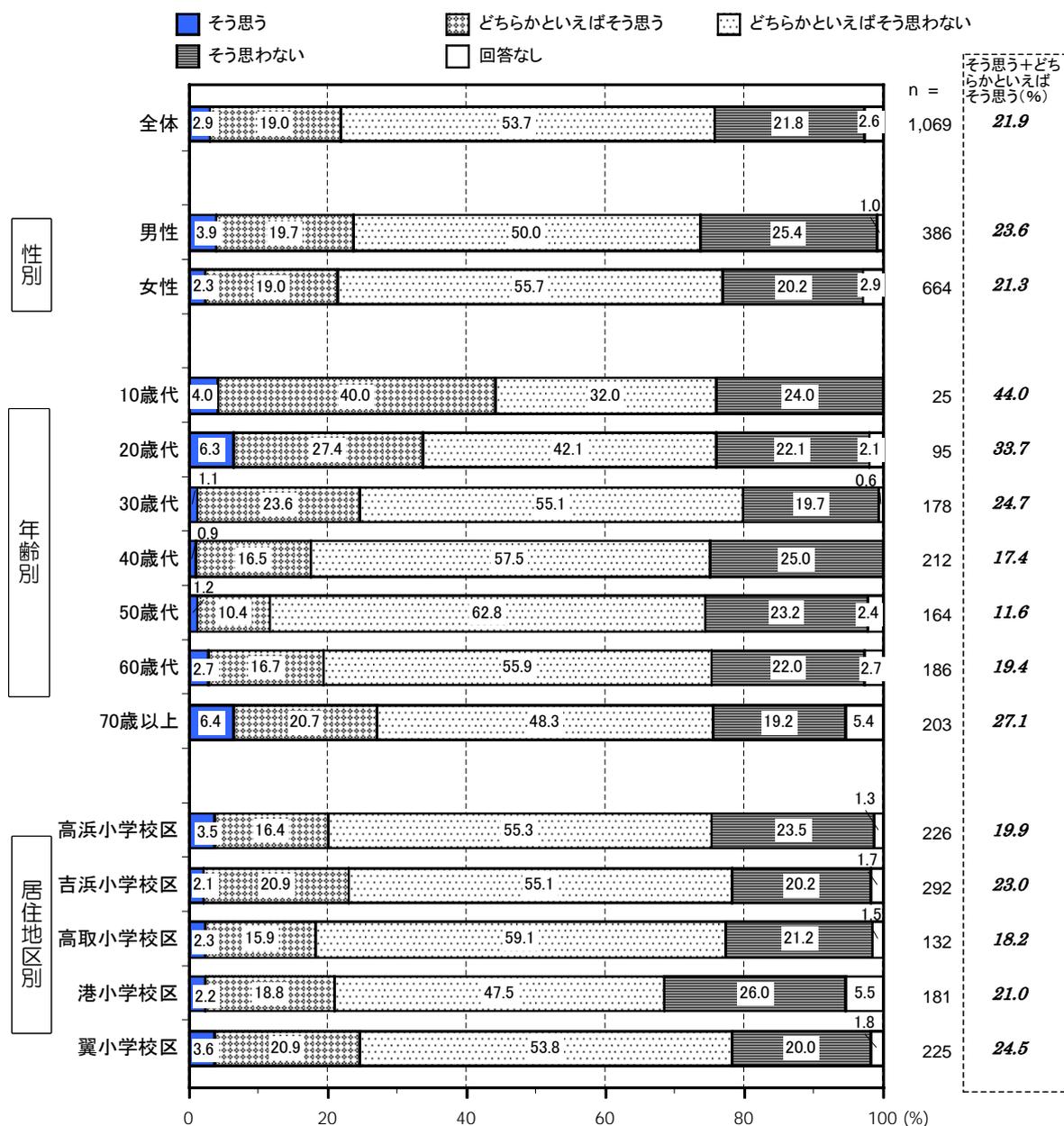
《参考：前回調査の結果（H24年度）》



## 7) まちの成長を支えるエンジンとして、産業が元気なまちだと思う。

「まちの成長を支えるエンジンとして、産業が元気なまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が2.9%、「どちらかといえばそう思う」が19.0%であり、合わせて21.9%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、10歳代(44.0%)と20歳代(33.7%)、70歳以上(27.1%)で全体よりそれぞれ、22.1ポイント、11.8ポイント、5.2ポイント高くなっている一方で、50歳代(11.6%)では全体より10.3ポイント低くなっています。



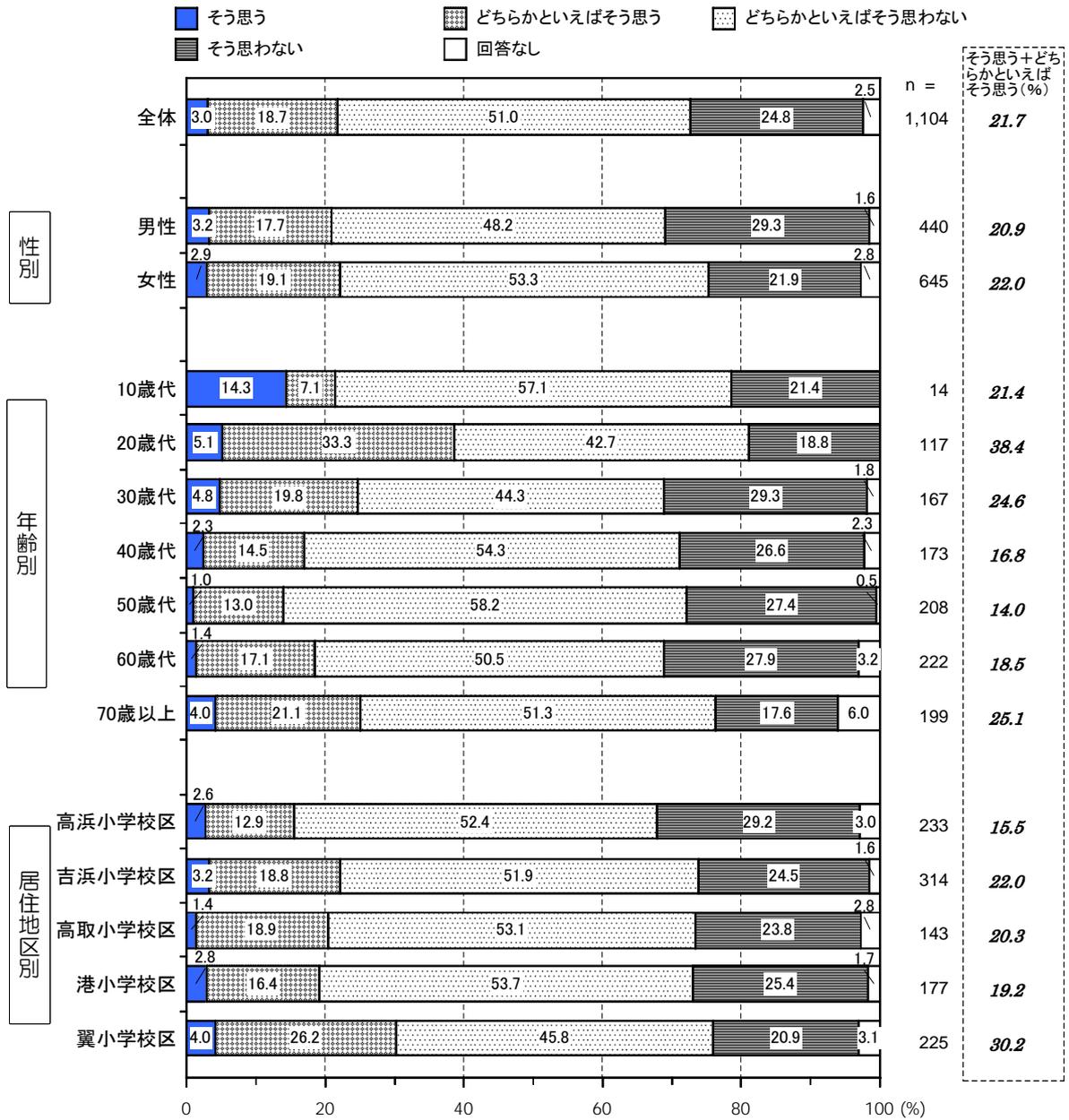
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、10歳代(21.4%⇒44.0%)で22.6ポイント増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、翼小学校区(30.2%⇒24.5%)で5.7ポイント減少しています。

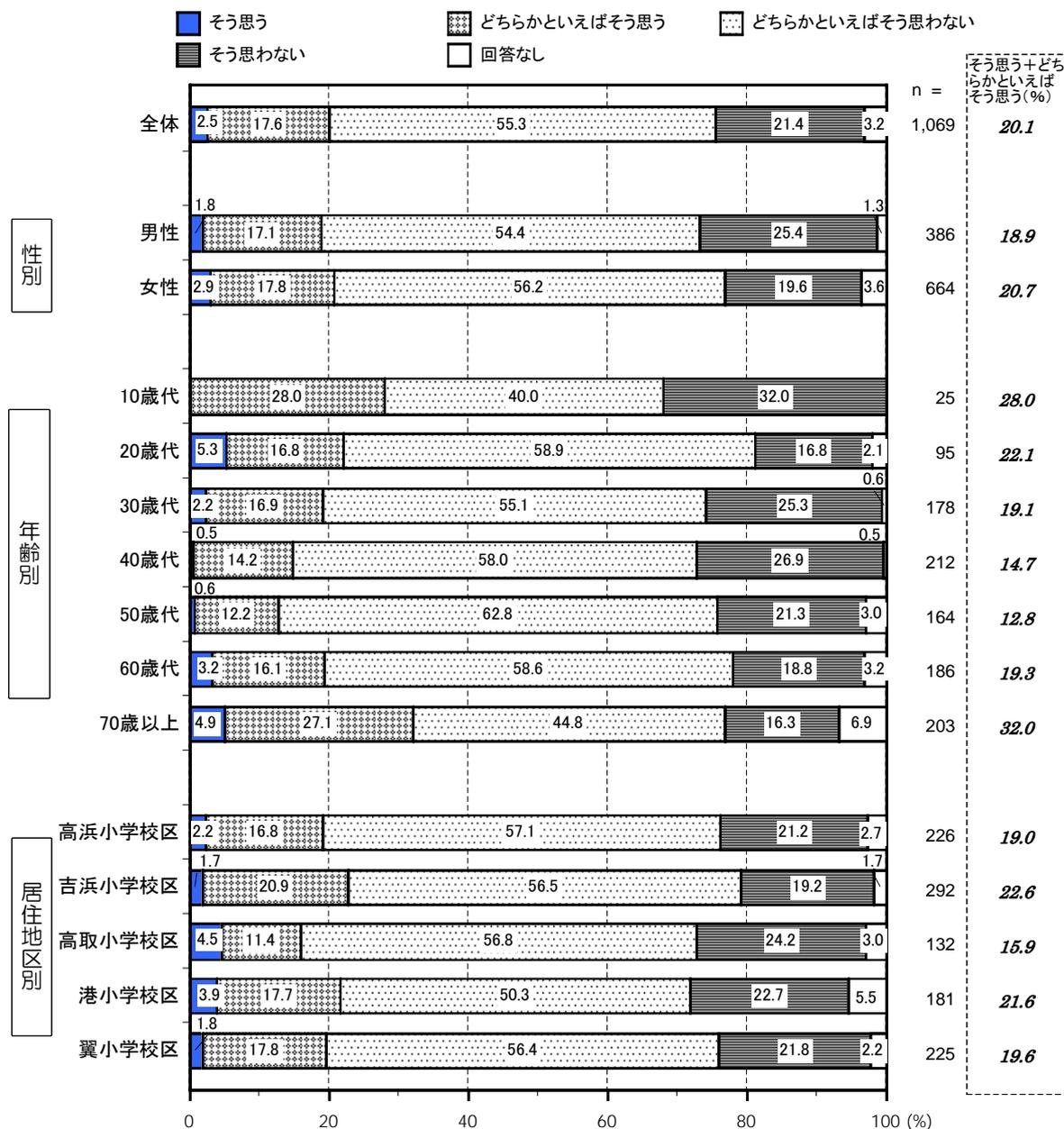
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



## 8) 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育んでいるまちだと思う。

「地域に根ざした新たなビジネスの芽を育んでいるまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が2.5%、「どちらかといえばそう思う」が17.6%であり、合わせて20.1%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、70歳以上(32.0%)と10歳代(28.0%)で全体に比べそれぞれ、11.9ポイント、7.9ポイント高くなっています。一方、50歳代(12.8%)と40歳代(14.7%)でやや低くなっています。

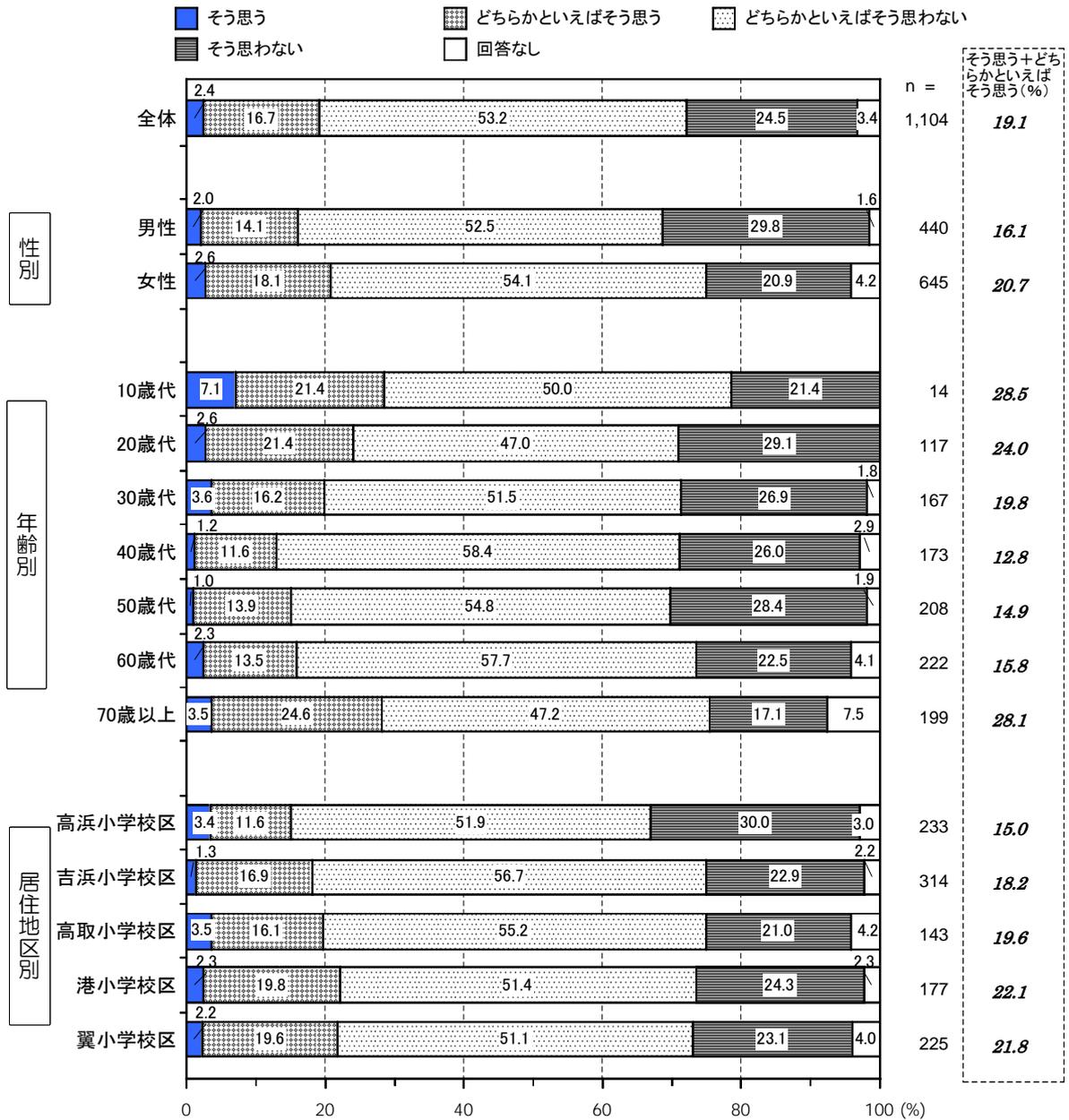


### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化はみられません。

性別、年齢別及び居住地区別でも、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合については、前回調査からほとんど変化が見られません。

《参考：前回調査の結果(H24年度)》

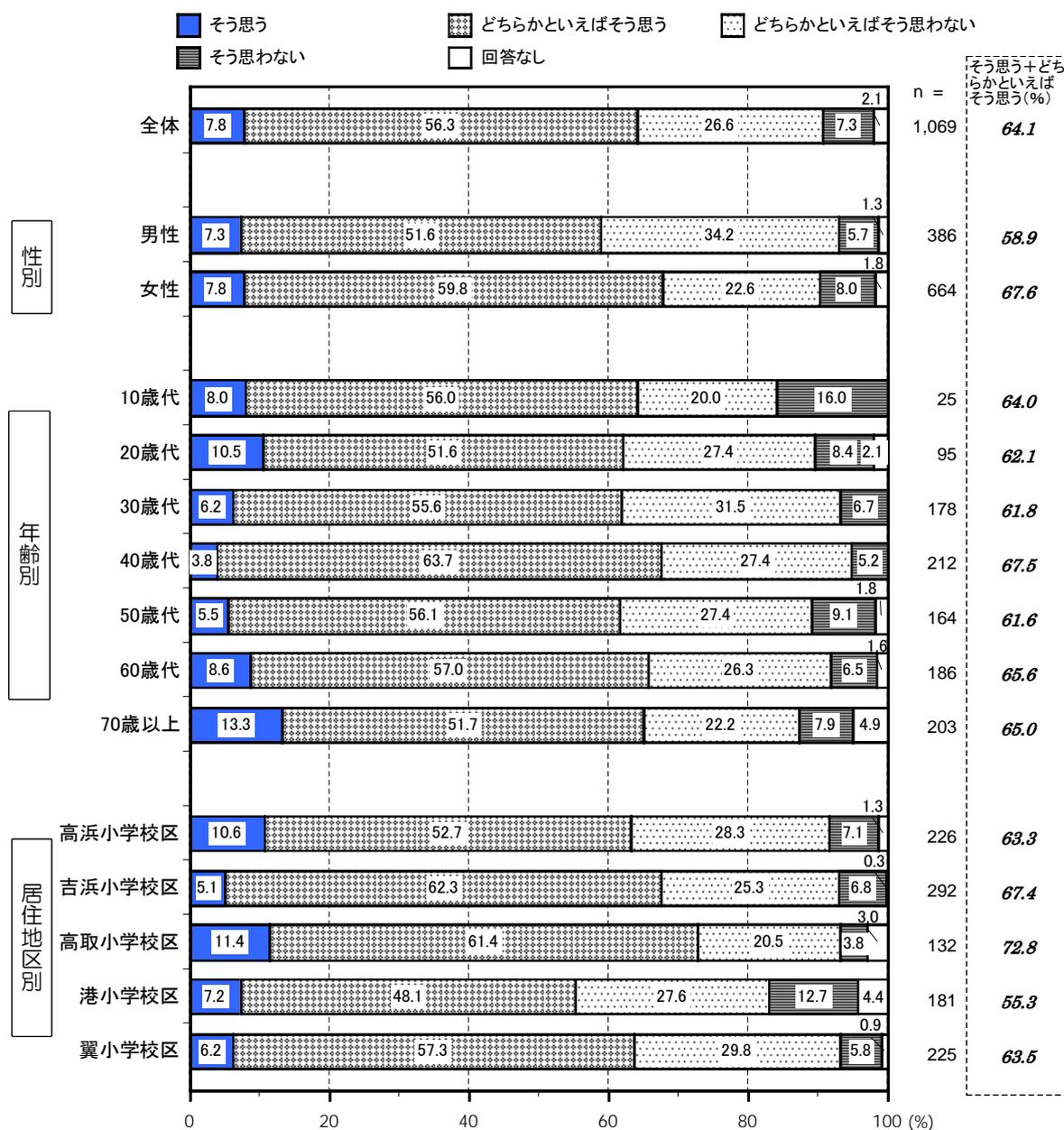


## 9) みんなで環境美化・保全に取り組んでおり、きれいなまちだと思う。

「みんなで環境美化・保全に取り組んでおり、きれいなまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が7.8%、「どちらかといえばそう思う」が56.3%であり、合わせて64.1%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性(58.9%)で全体より5.2ポイント低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、高取小学校区(72.8%)でやや高くなっている一方で、港小学校区(55.3%)でやや低くなっています。

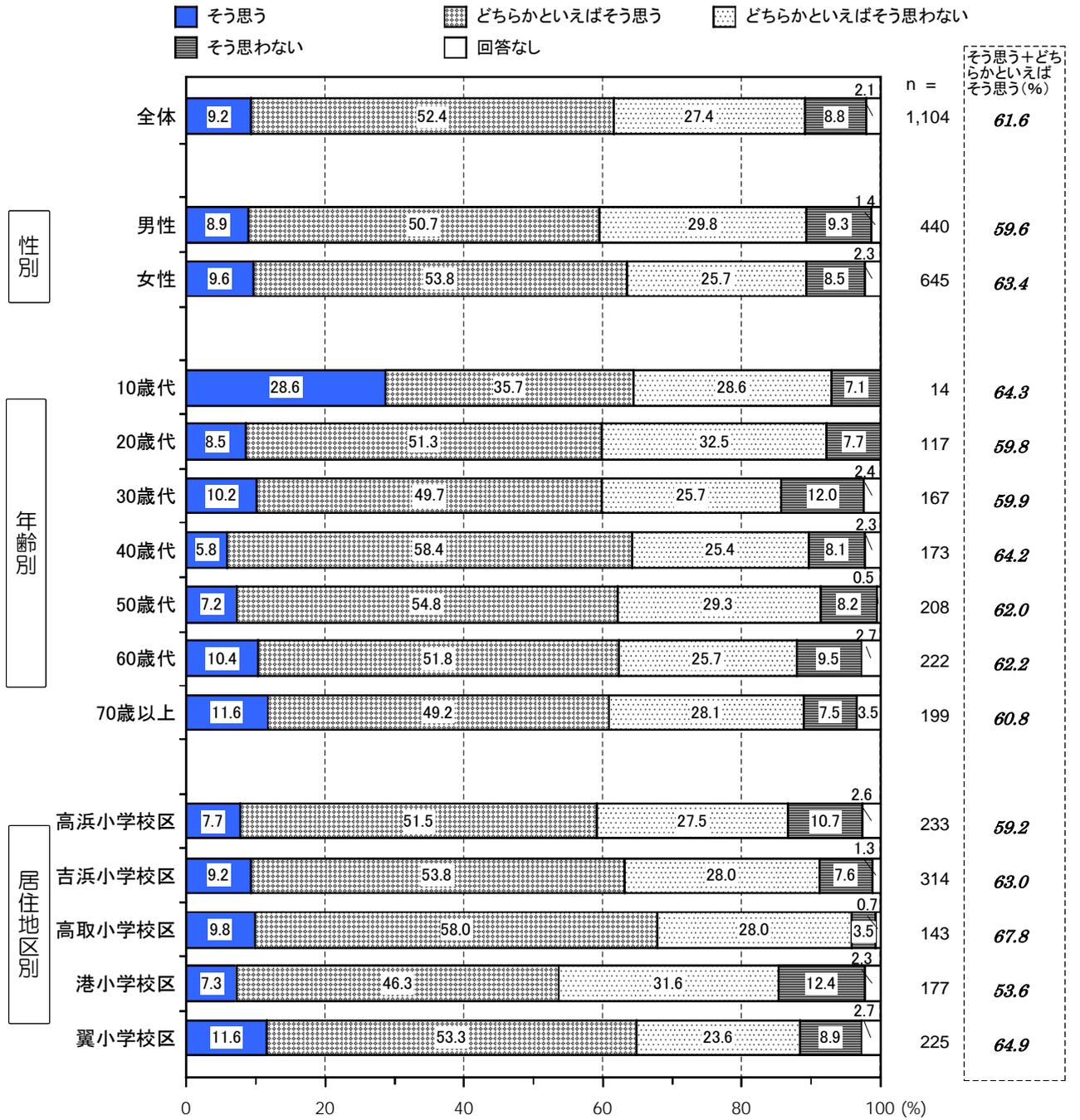


### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化はみられません。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が、高取小学校区（67.8%⇒72.8%）でやや増加しています。

《参考：前回調査の結果（H24年度）》

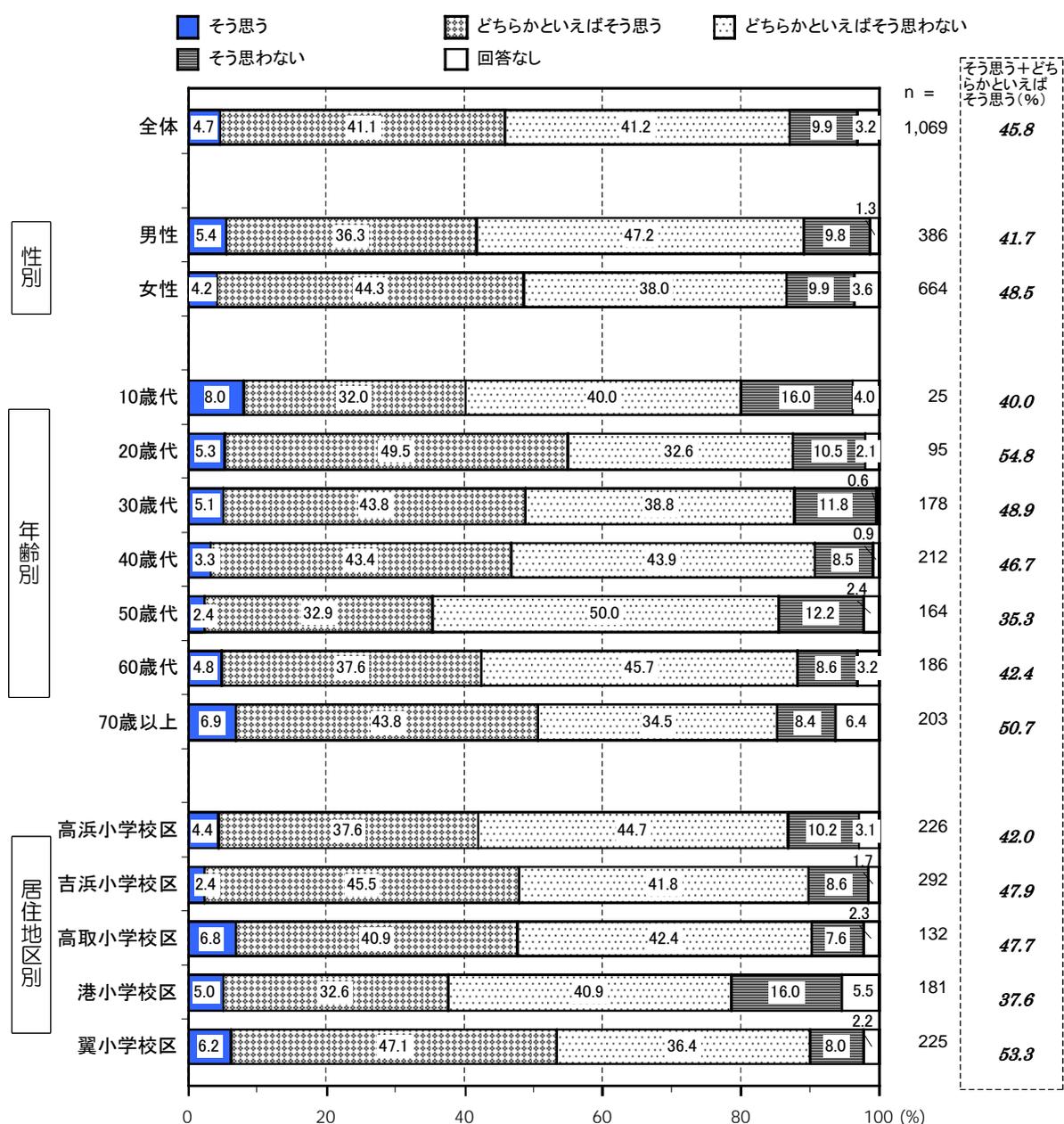


## 10) 調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う。

「調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が4.7%、「どちらかといえばそう思う」が41.1%であり、合わせて45.8%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代(54.8%)で全体よりやや高く、50歳代(35.3%)で全体より低くなっています。また、10歳代(40.0%)でもやや低くなっています。

居住地区別では、翼小学校区(53.3%)で全体よりやや高く、港小学校区(37.6%)でやや低くなっています。

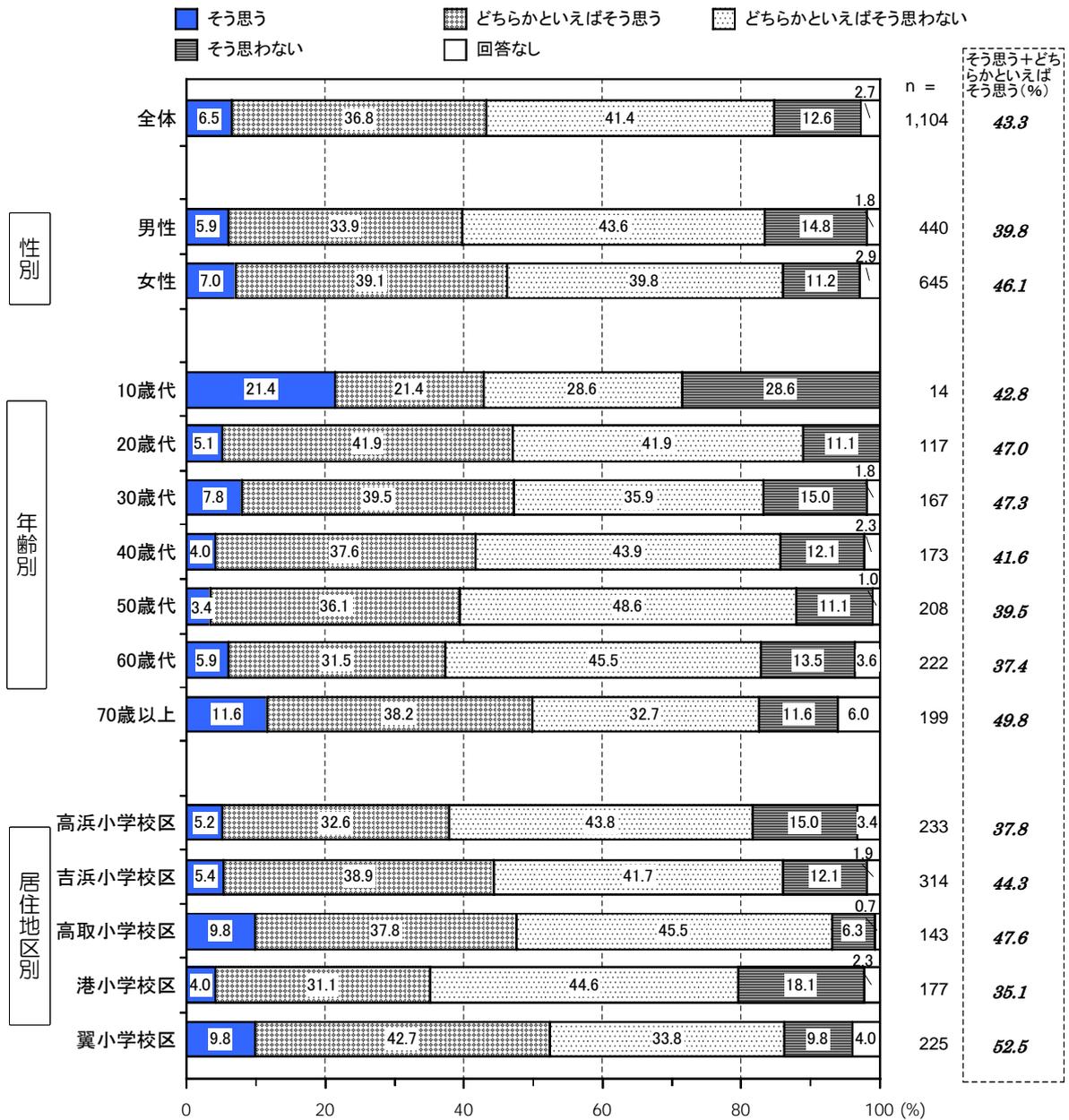


### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代(47.0%⇒54.8%)と40歳代(41.6%⇒46.7%)、60歳代(37.4%⇒42.4%)で前回調査と比べてやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



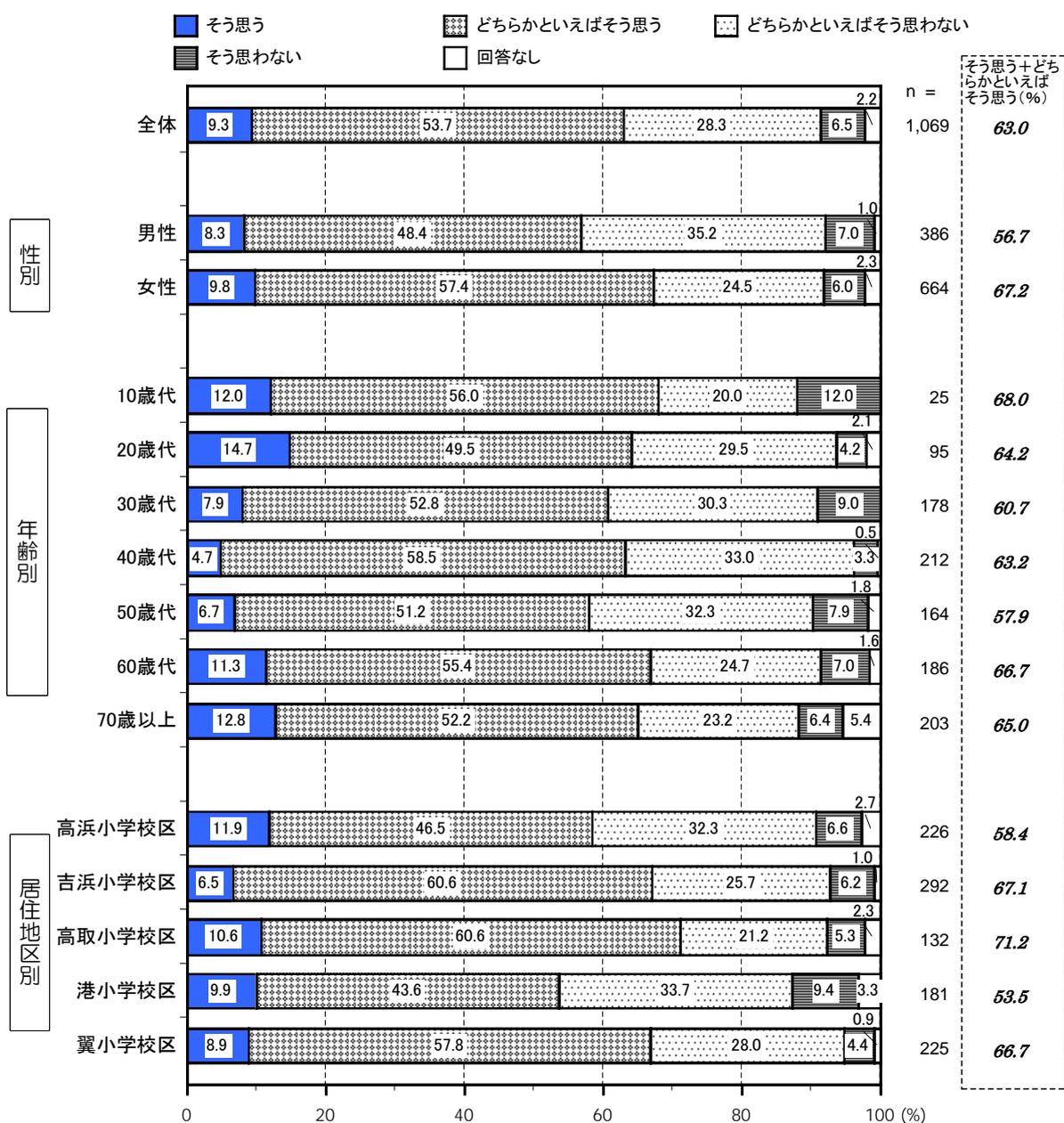
## 11) 公園・緑地や水辺など、自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てているまちだと思う。

「公園・緑地や水辺など自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が9.3%、「どちらかといえばそう思う」が53.7%であり、合わせて63.0%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性(56.7%)で全体より6.3ポイント低くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、10歳代(68.0%)で全体よりやや高くなっていますが、50歳代(57.9%)で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、高取小学校区(71.2%)で全体よりやや高く、港小学校区(53.5%)でやや低くなっています。



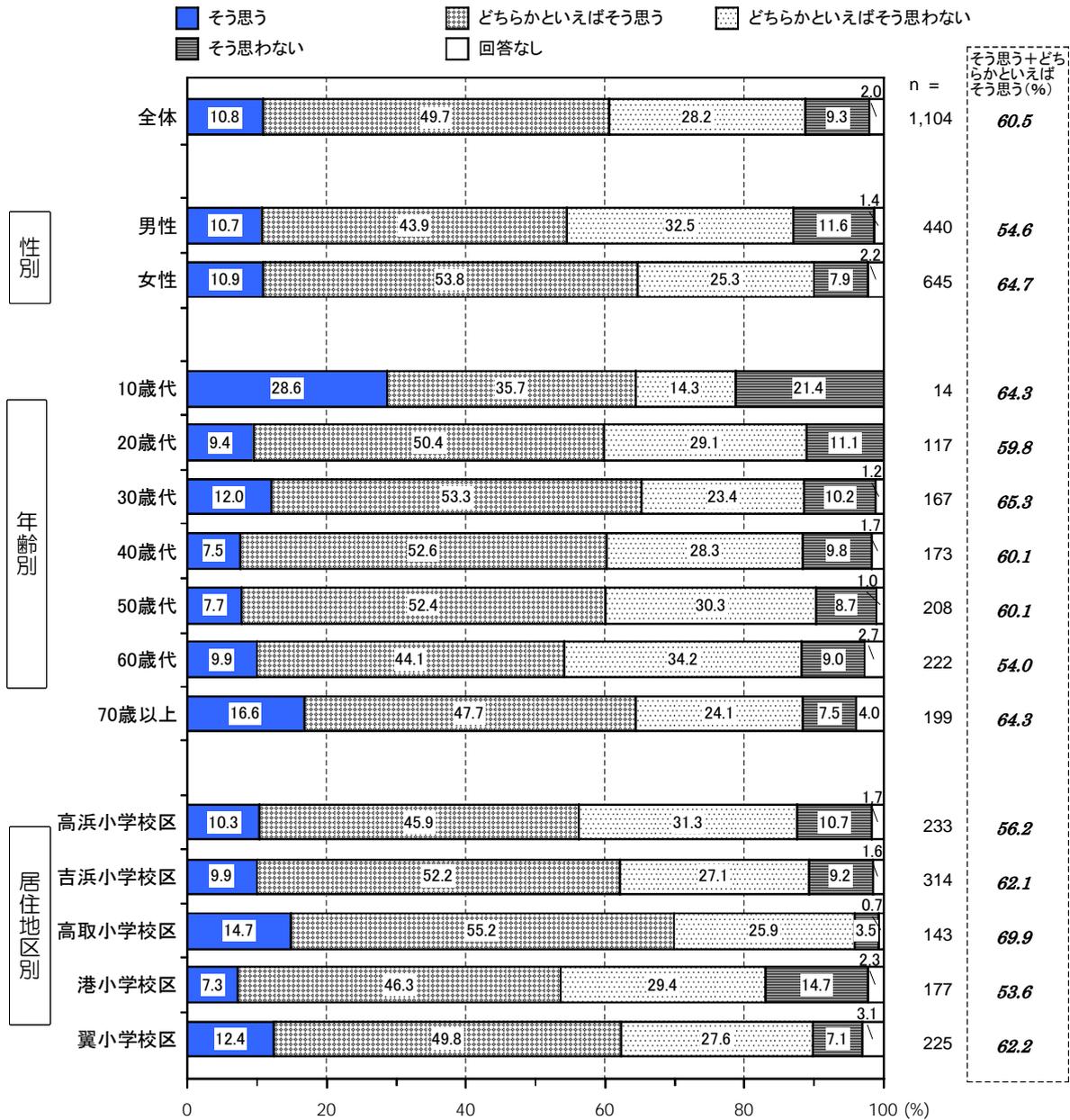
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、60歳代(54.0%⇒66.7%)で前回調査よりも12.7ポイント増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、吉浜小学校区(62.1%⇒67.1%)でやや増加しています。

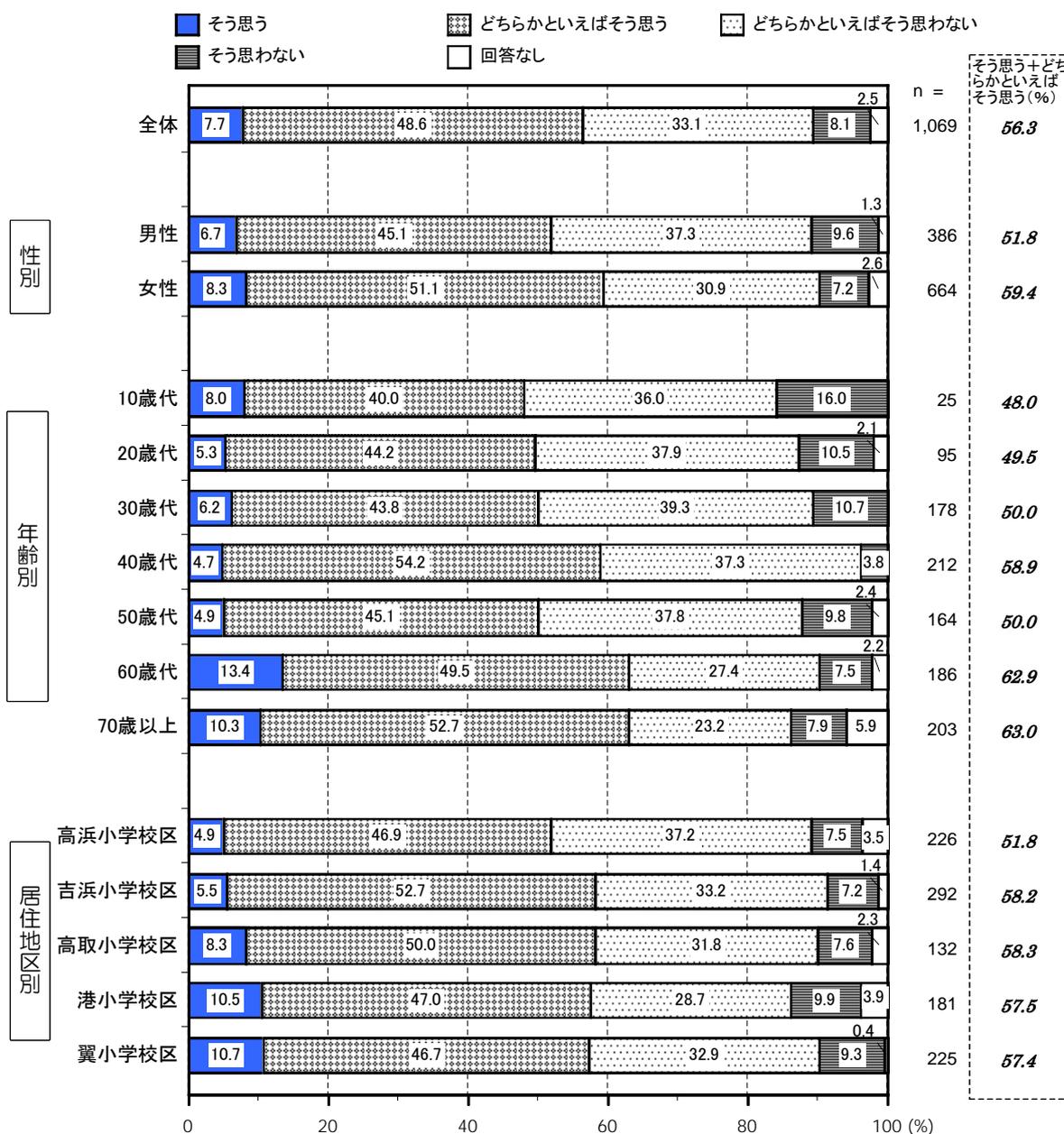
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



## 12) 安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思ふ。

「安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思ふ」市民の割合は、「そう思う」が7.7%、「どちらかといえばそう思う」が48.6%であり、合わせて56.3%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、60歳代(62.9%)と70歳以上(63.0%)で全体よりやや高くなっている一方で、10歳代(48.0%)や20歳代(49.5%)、30歳代・50歳代(50.0%)で全体よりやや低くなっています。



### 【前回調査との比較】

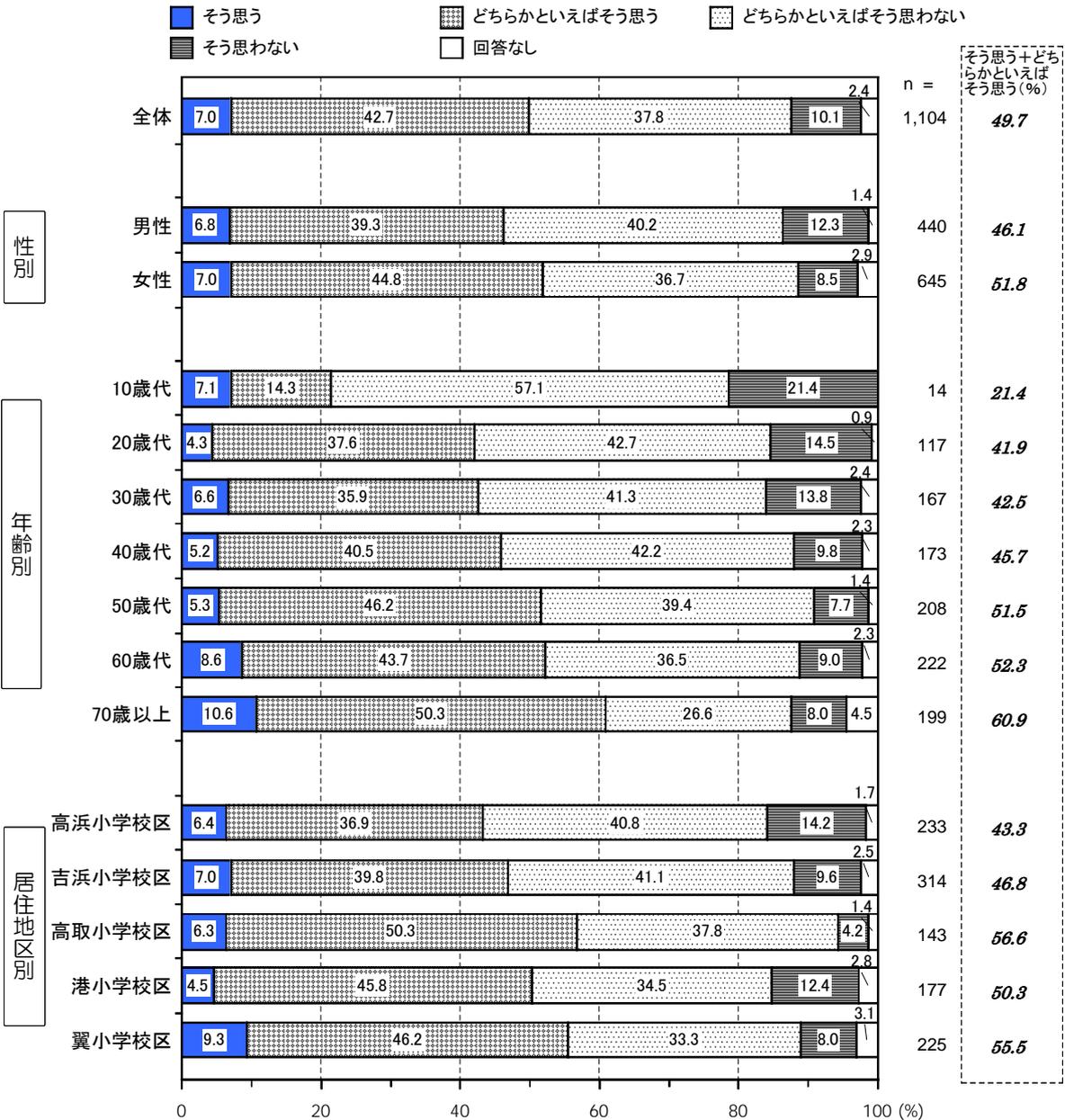
前回調査と比較すると、「どちらかといえばそう思う」がやや増加しており（42.7%⇒48.6%）、その結果、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についてもやや増加しています（49.7%⇒56.3%）。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（46.1%⇒51.8%）と女性（51.8%⇒59.4%）の双方とも前回調査に比べて増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、10歳代（21.4%⇒48.0%）と40歳代（45.7%⇒58.9%）、60歳代（52.3%⇒62.9%）で10ポイント以上増加しています。また、20歳代（41.9%⇒49.5%）と30歳代（42.5%⇒50.0%）でもやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、吉浜小学校区（46.8%⇒58.2%）で11.4ポイント増加しています。また、高浜小学校区（43.3%⇒51.8%）と港小学校区（50.3%⇒57.5%）でもやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



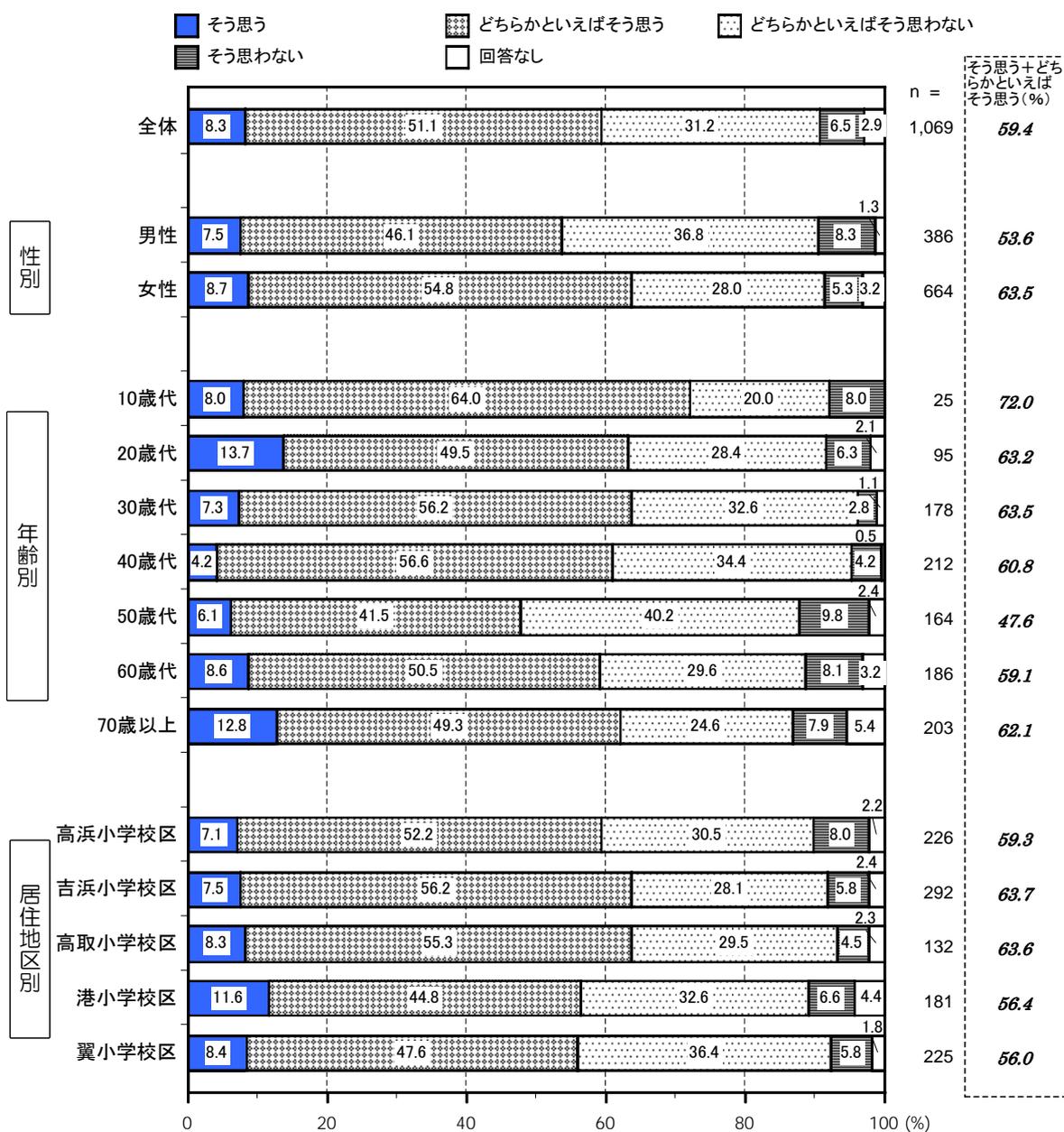
### 13) 一人ひとりを認め合い、高齢者や障がい者などがいきいき暮らすことができるまちだと思う。

「一人ひとりを認め合い、高齢者や障がい者などがいきいき暮らすことができるまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が8.3%、「どちらかといえばそう思う」が51.1%であり、合わせて59.4%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（53.6%）で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、10歳代（72.0%）で全体より12.6ポイント高くなっています。

また、20歳代（13.7%）で「そう思う」という回答が全体と比べてやや高くなっています。一方、50歳代（47.6%）で全体より11.8ポイント低くなっています。



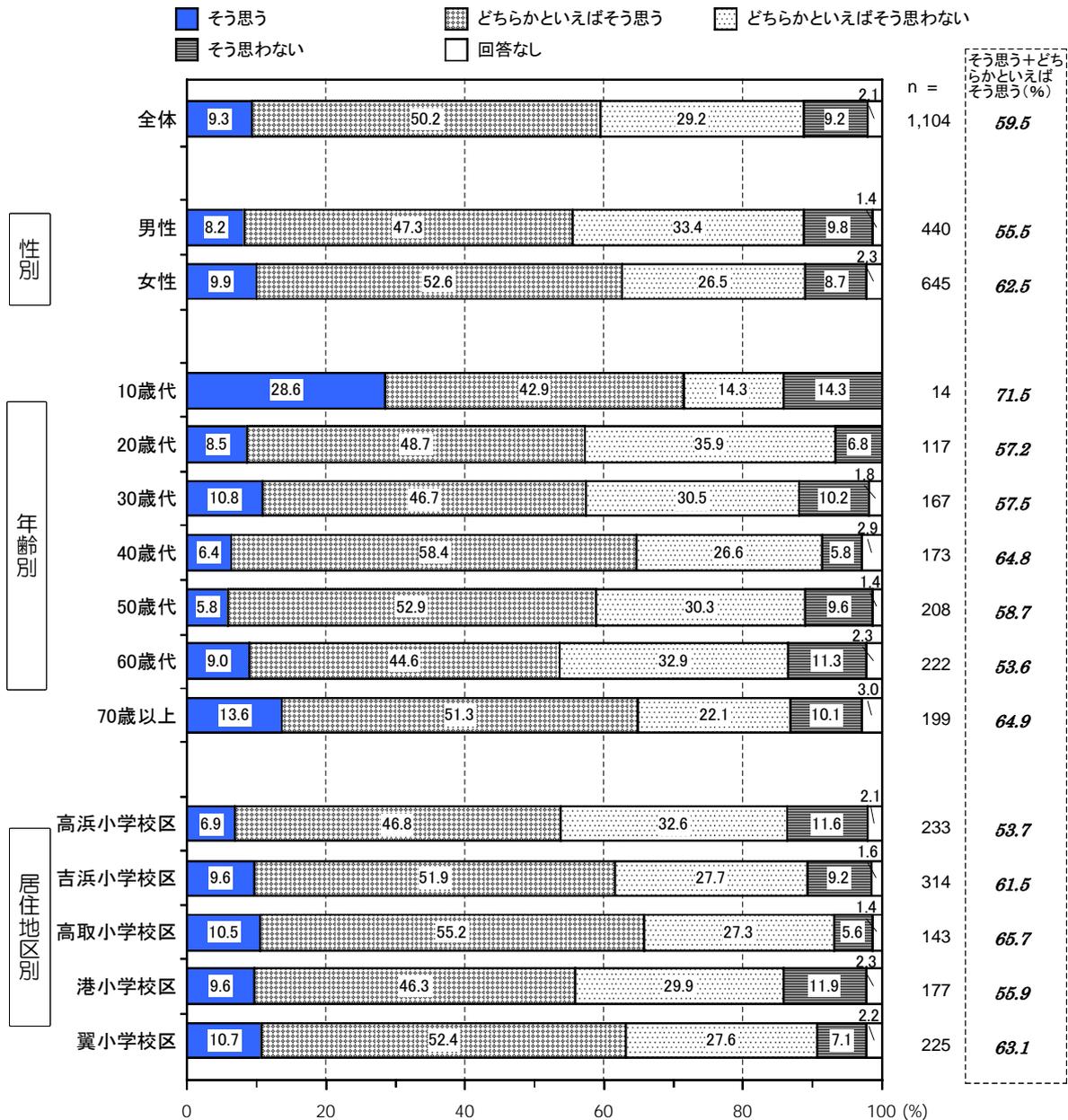
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代(57.2%⇒63.2%)と30歳代(57.5%⇒63.5%)、60歳代(53.6%⇒59.1%)で前回調査よりもやや増加していますが、50歳代(58.7%⇒47.6%)では11.1ポイント減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、翼小学校区(63.1%⇒56.0%)で前回調査よりやや減少している一方で、高浜小学校区(53.7%⇒59.3%)で前回調査よりやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



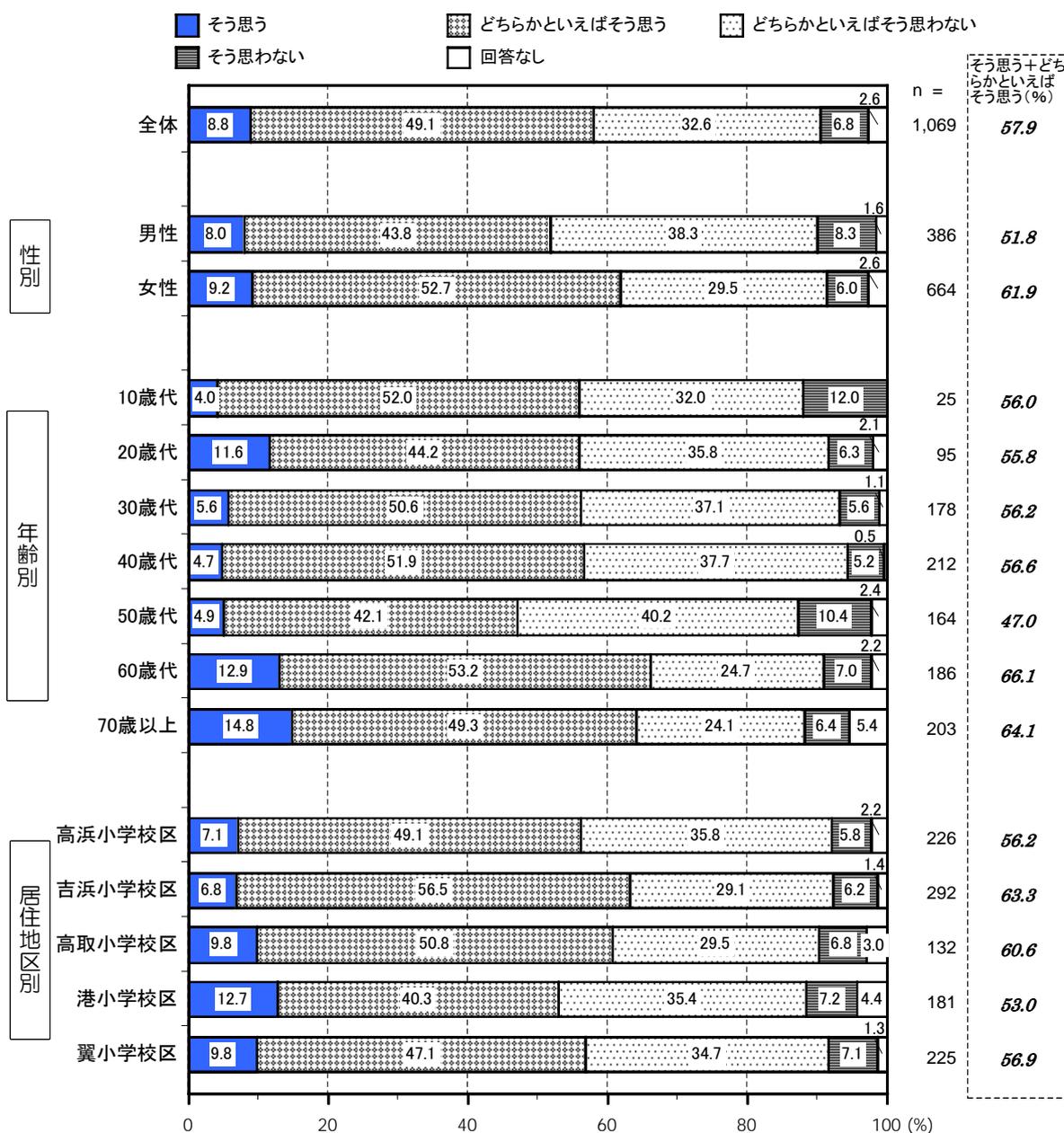
### 14) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援しているまちだと思う。

「一人ひとりの元気と健康づくりを応援しているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が8.8%、「どちらかといえばそう思う」が49.1%であり、合わせて57.9%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性(51.8%)で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、60歳代(66.1%)と70歳以上(64.1%)でやや高くなっている一方で、50歳代(47.0%)では、全体より10.9ポイント低くなっています。

居住地区別では、吉浜小学校区(63.3%)で全体よりやや高くなっています。



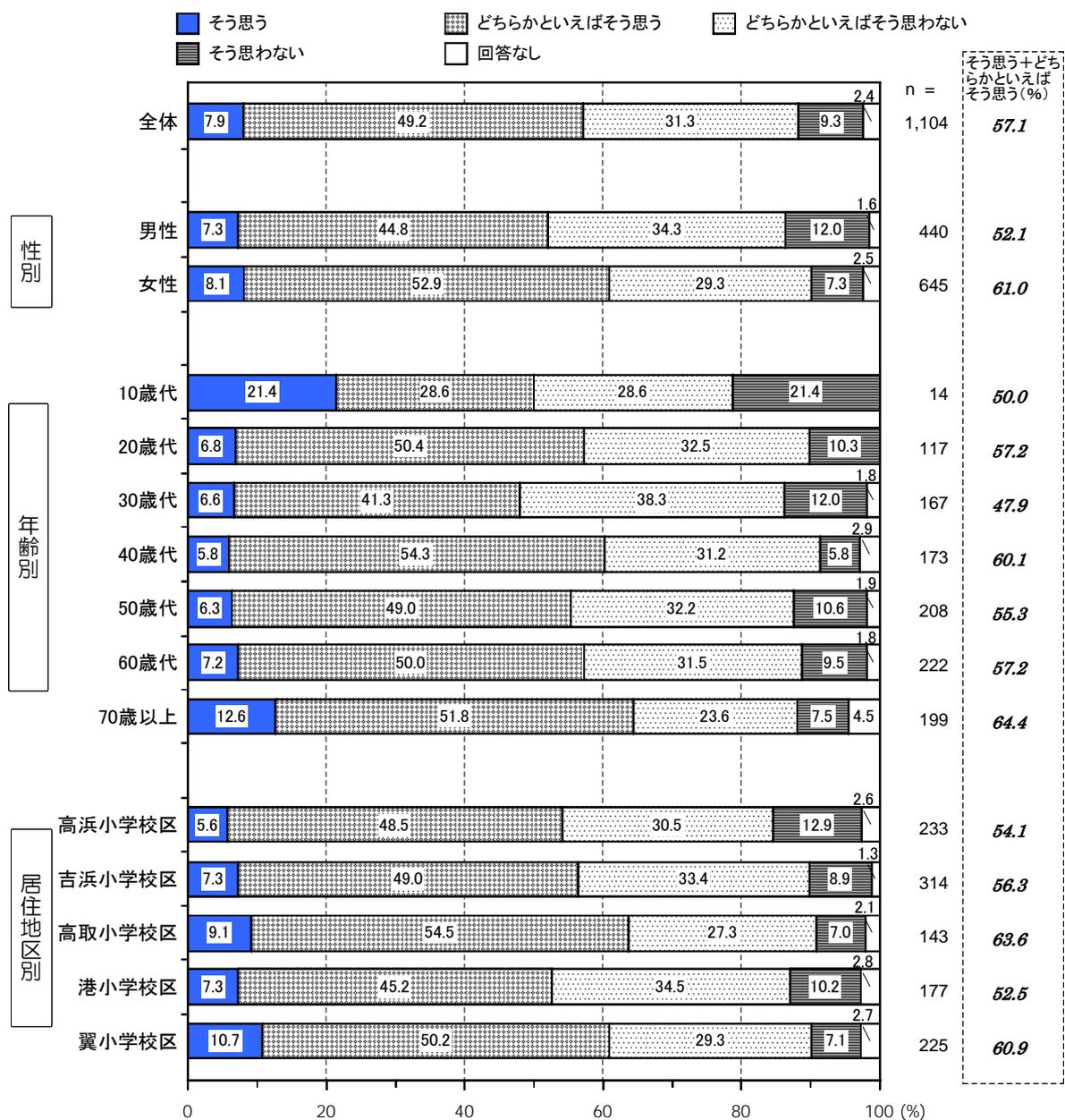
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、60歳代(57.2%⇒66.1%)と30歳代(47.9%⇒56.2%)、10歳代(50.0%⇒56.0%)で前回調査に比べやや増加している一方で、50歳代(55.3%⇒47.0%)でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、吉浜小学校区(56.3%⇒63.3%)でやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》

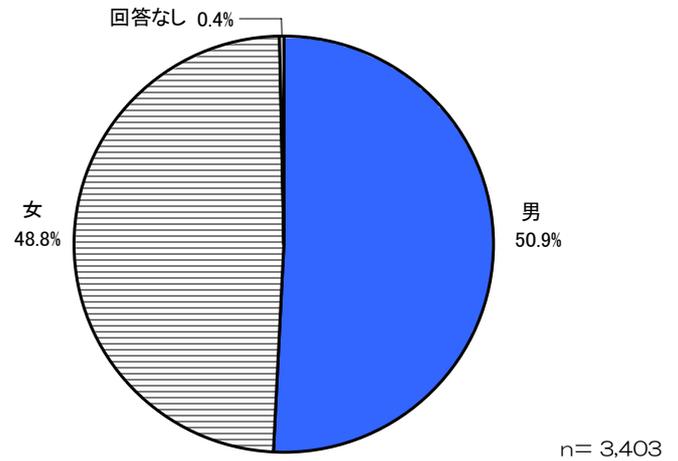


### 3 児童・生徒の意識や行動に関するアンケート

#### (1) 回答者の属性

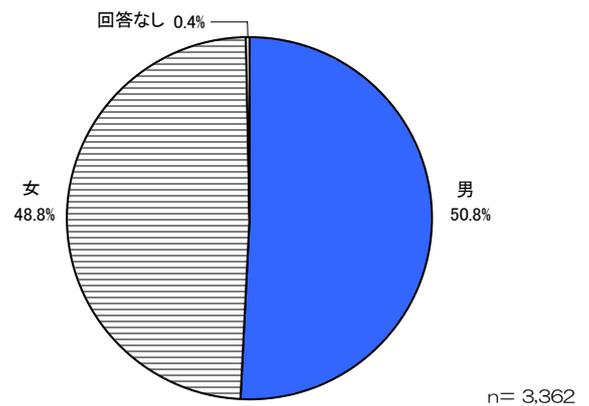
##### 1) 性別

「男性」が 50.9%、「女性」が 48.8%  
となっています。



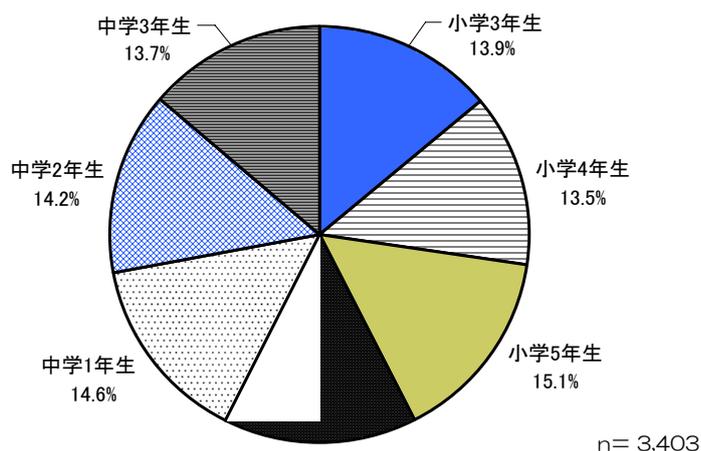
《参考: 前回調査の結果 (H24 年度)》

「男性」が 50.8%、「女性」が 48.8%  
となっています。



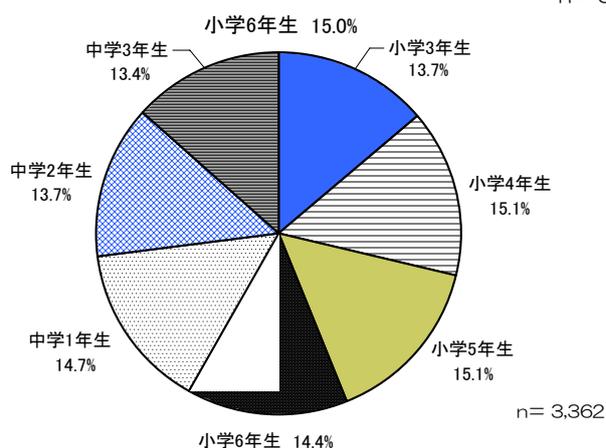
## 2) 学年

「小学3年生」から「中学3年生」まで、いずれの学年もまんべんなく13～15%程度となっています。



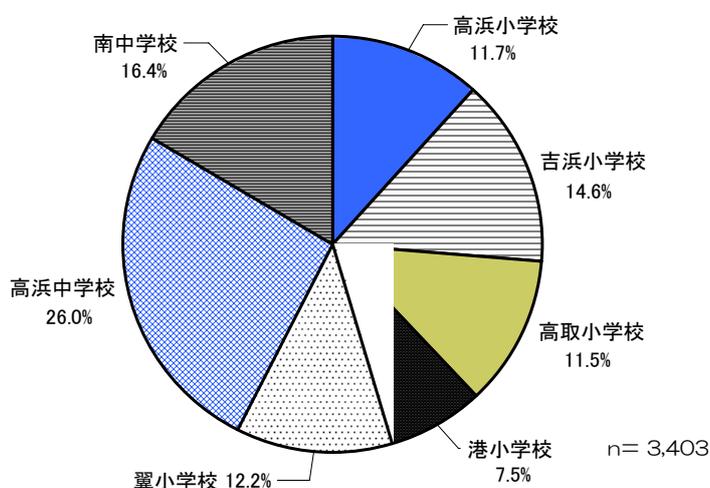
《参考: 前回調査の結果 (H24 年度)》

「小学3年生」から「中学3年生」まで、いずれの学年も13～15%程度となっています。



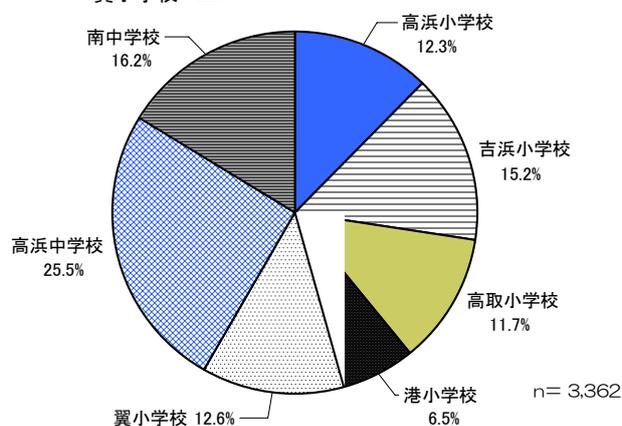
## 3) 小学校・中学校

「高浜中学校」(26.0%)が最も多く、「南中学校」(16.4%)、「吉浜小学校」(14.6%)の順となっています。



《参考: 前回調査の結果 (H24 年度)》

「高浜中学校」(25.5%)が最も多く、「南中学校」(16.2%)、「吉浜小学校」(15.2%)の順となっています。

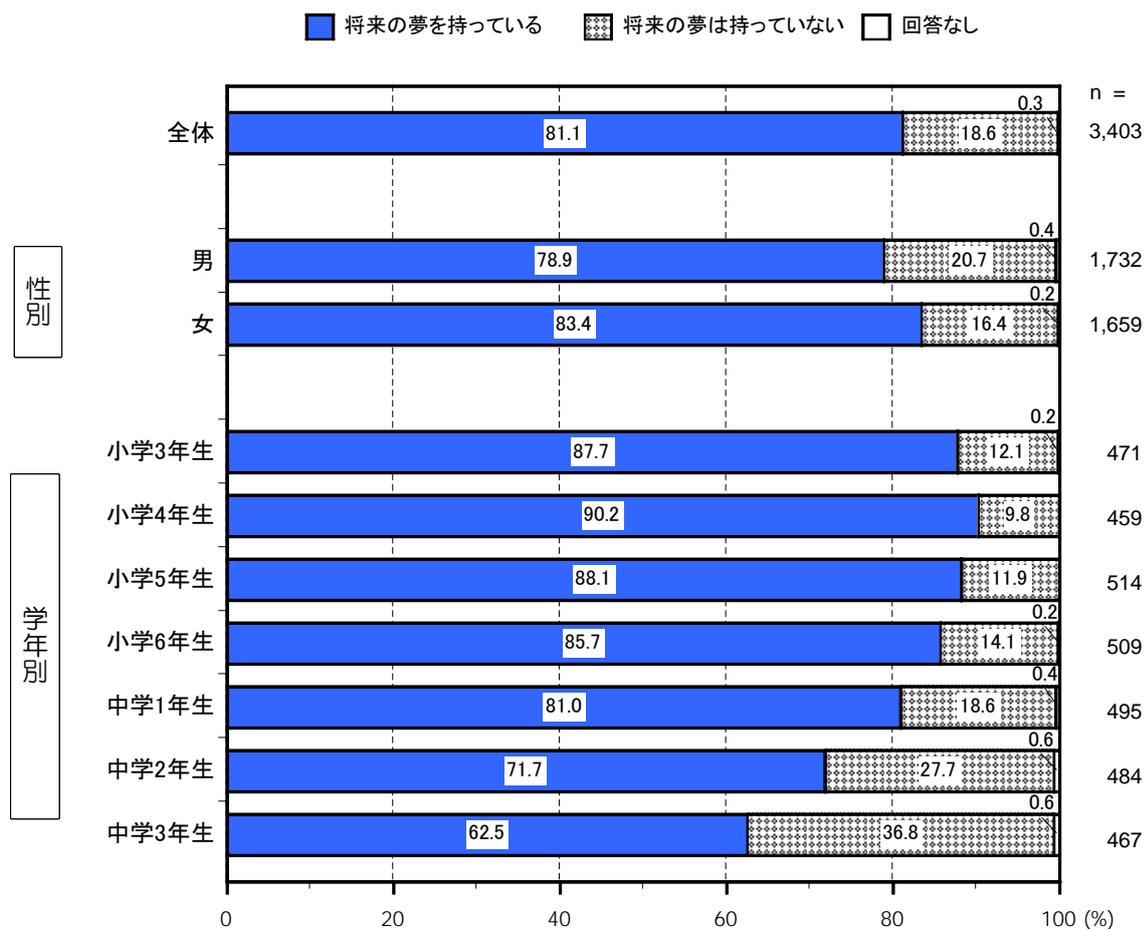


## (2) 児童・生徒の意識

### 1) あなたは将来の夢を持っていますか？

「将来の夢を持っている」児童・生徒の割合は、81.1%となっています。

学年別では、小学4年生(90.2%)が最も高く、最も低い中学3年生(62.5%)までの間、概ね学年が進むほど「将来の夢を持っている」児童・生徒の割合が低くなっています。

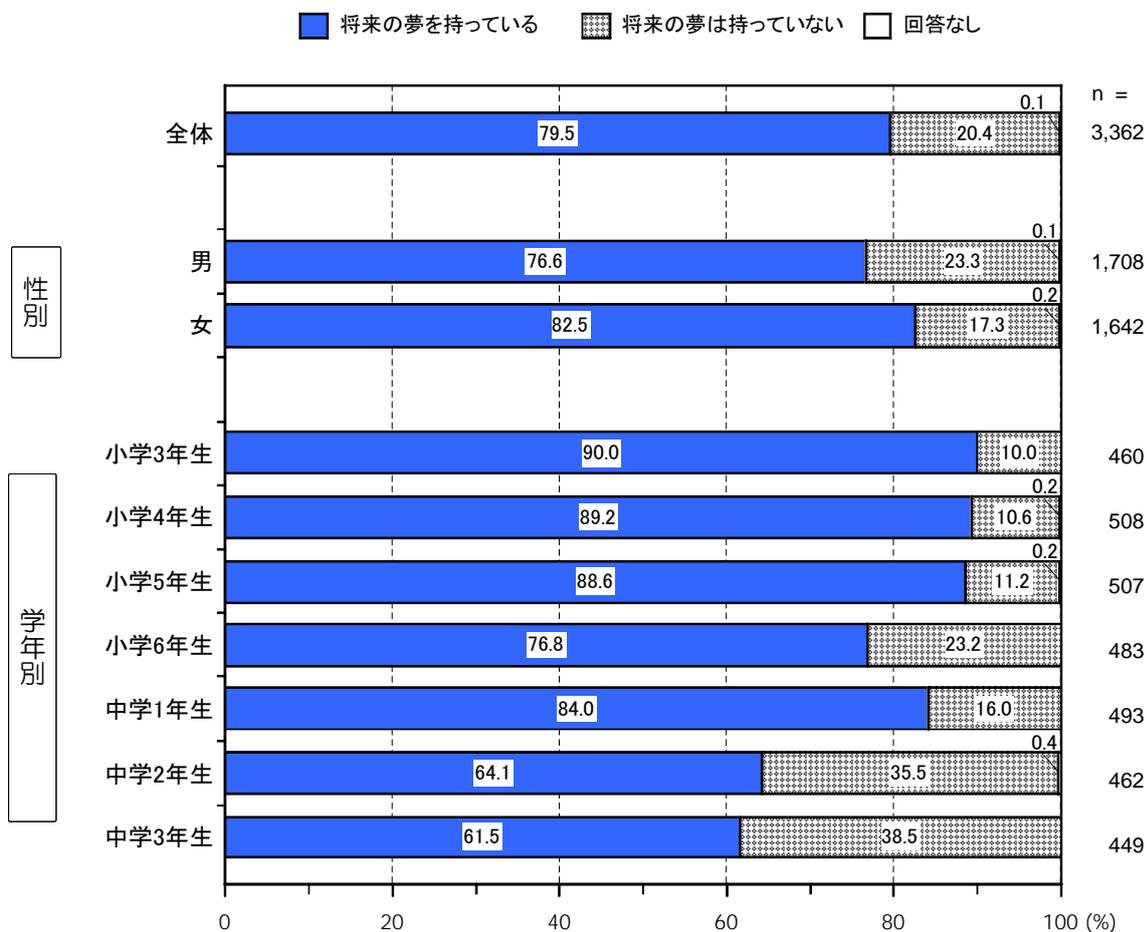


### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

学年別には、小学6年生（76.8%⇒85.7%）と中学2年生（64.1%⇒71.7%）において、前回調査に比べ「将来の夢を持っている」児童・生徒の割合がやや増加しています。

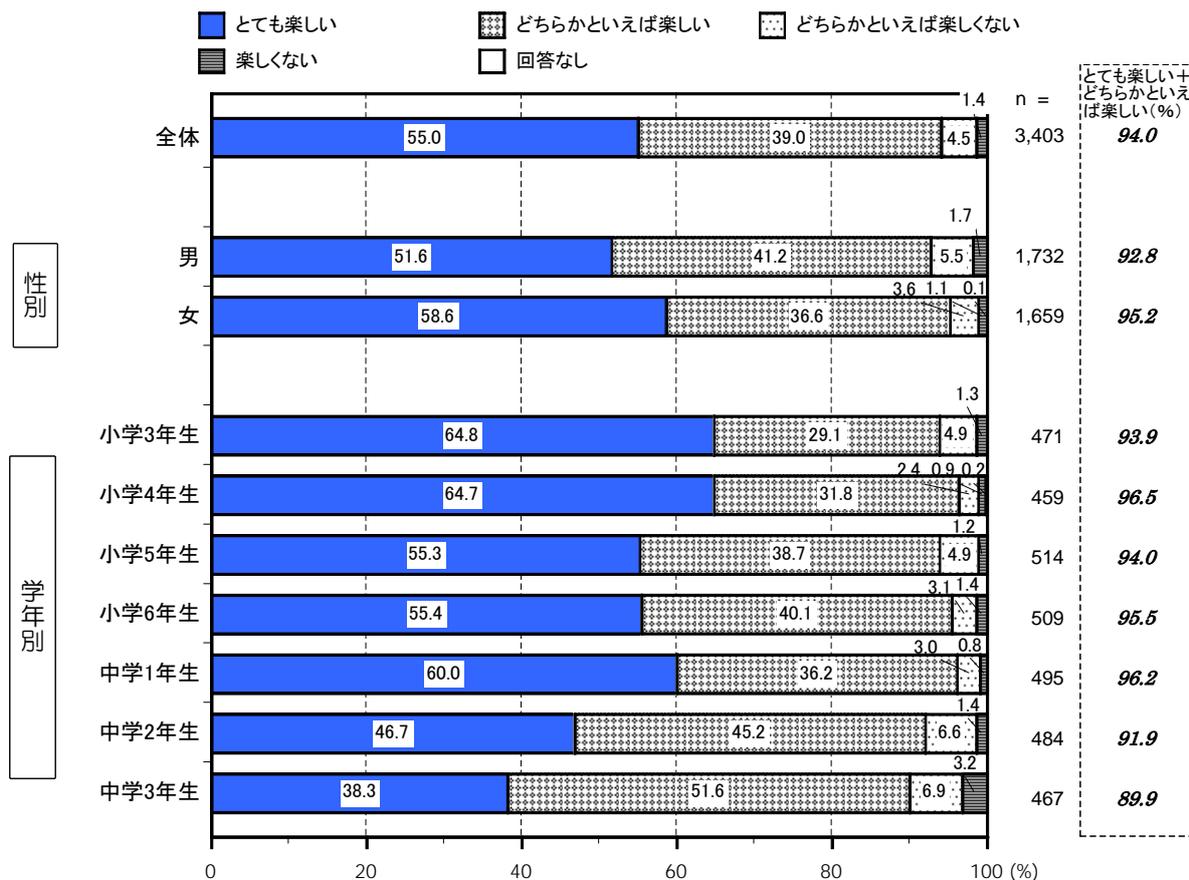
《参考：前回調査の結果（H24年度）》



## 2) あなたは毎日がとても楽しいと感じていますか？

「毎日が楽しいと感じている」児童・生徒の割合は、「とても楽しい」が55.0%、「どちらかといえば楽しい」が39.0%であり、合わせて94.0%となっています。

学年別では、「とても楽しい」という回答の割合は、小学3年生(64.8%)と小学4年生(64.7%)、中学1年生(60.0%)で全体よりやや高くなっていますが、中学3年生(38.3%)と中学2年生(46.7%)でそれぞれ、全体に比べて16.7ポイント、8.3ポイント低くなっています。

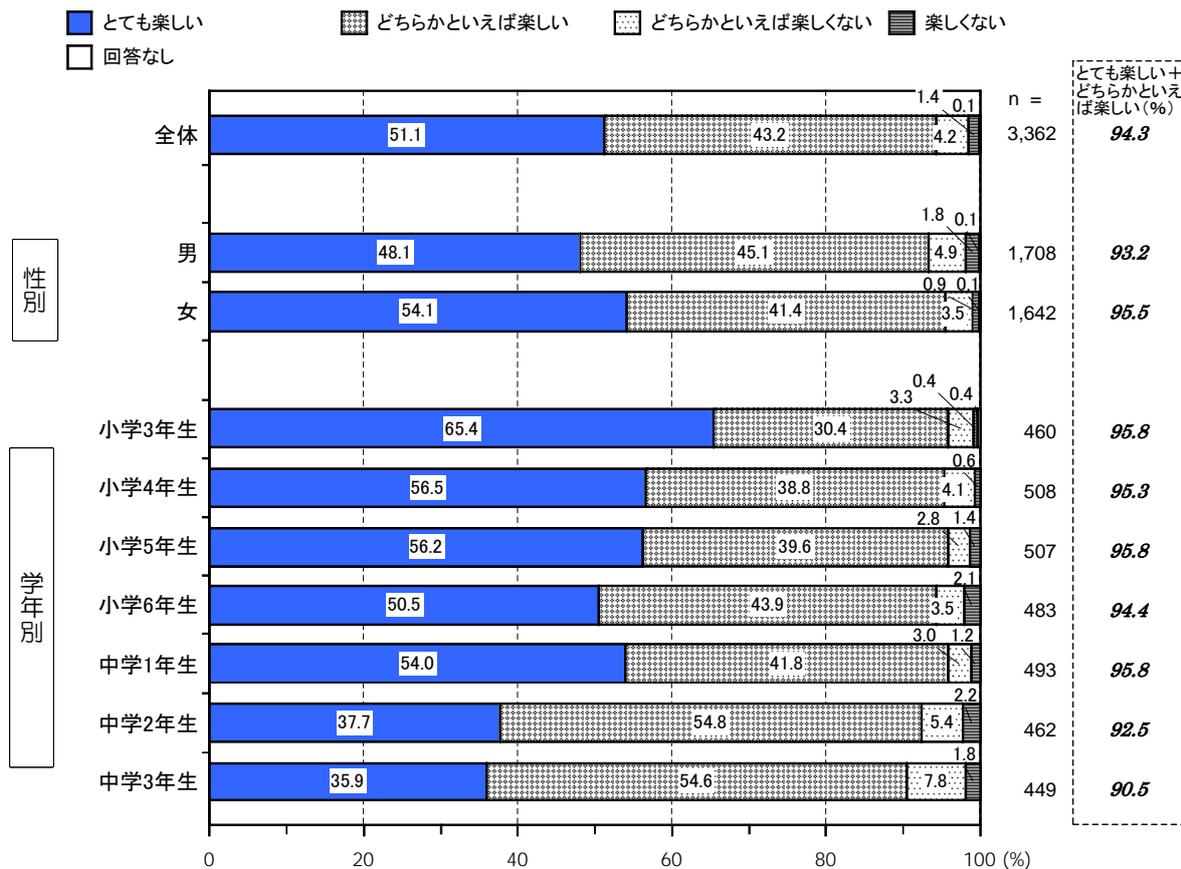


## 【前回調査との比較】

「とても楽しい」と「どちらかといえば楽しい」の合計で前回調査結果と比較すると、全体並びに性別、学年別であまり大きな変化はみられません。

「とても楽しい」の回答割合について、学年別では、小学4年生（56.5%⇒64.7%）と中学1年生（54.0%⇒60.0%）、中学2年生（37.7%⇒46.7%）で前回調査に比べてやや増加しています。

《参考：前回調査の結果（H24年度）》



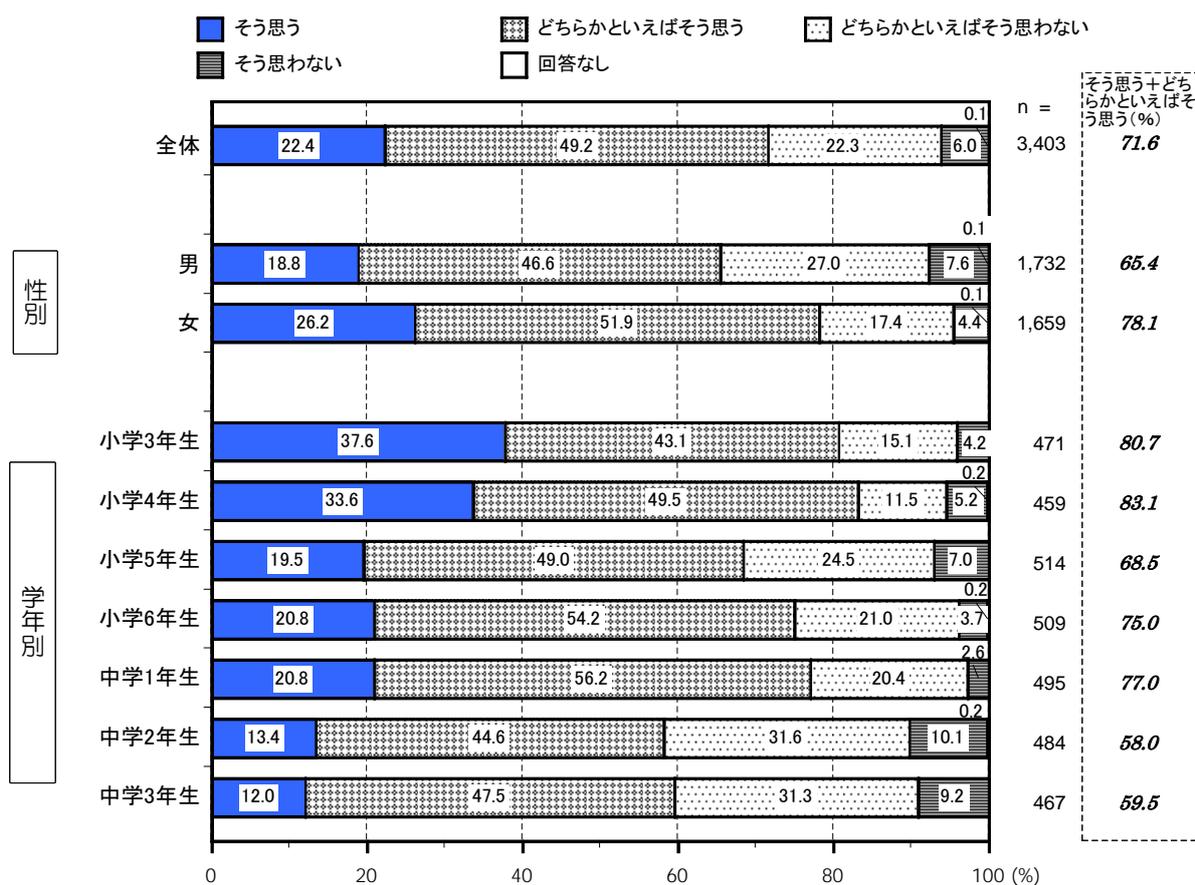
### 3) あなたは学校や自分の家などで、学習に積極的に取り組んでいると思いますか？

「学校や自分の家などで学習に積極的に取り組んでいる」児童・生徒の割合は、「そう思う」が22.4%、「どちらかといえばそう思う」が49.2%であり、合わせて71.6%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、全体と比べて、男性(65.4%)でやや低く、女性(78.1%)でやや高くなっています。

学年別では、「そう思う」の回答割合は、小学3年生(37.6%)と小学4年生(33.6%)で共に全体よりも10ポイント以上高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についても、小学4年生(83.1%)と小学3年生(80.7%)では、それぞれ全体より11.5ポイント、9.1ポイント高くなっています。

一方、中学2年生(13.4%)と中学3年生(12.0%)では、「そう思う」の回答割合は、全体よりも10ポイント程度低くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合については共に10ポイント以上低くなっています。

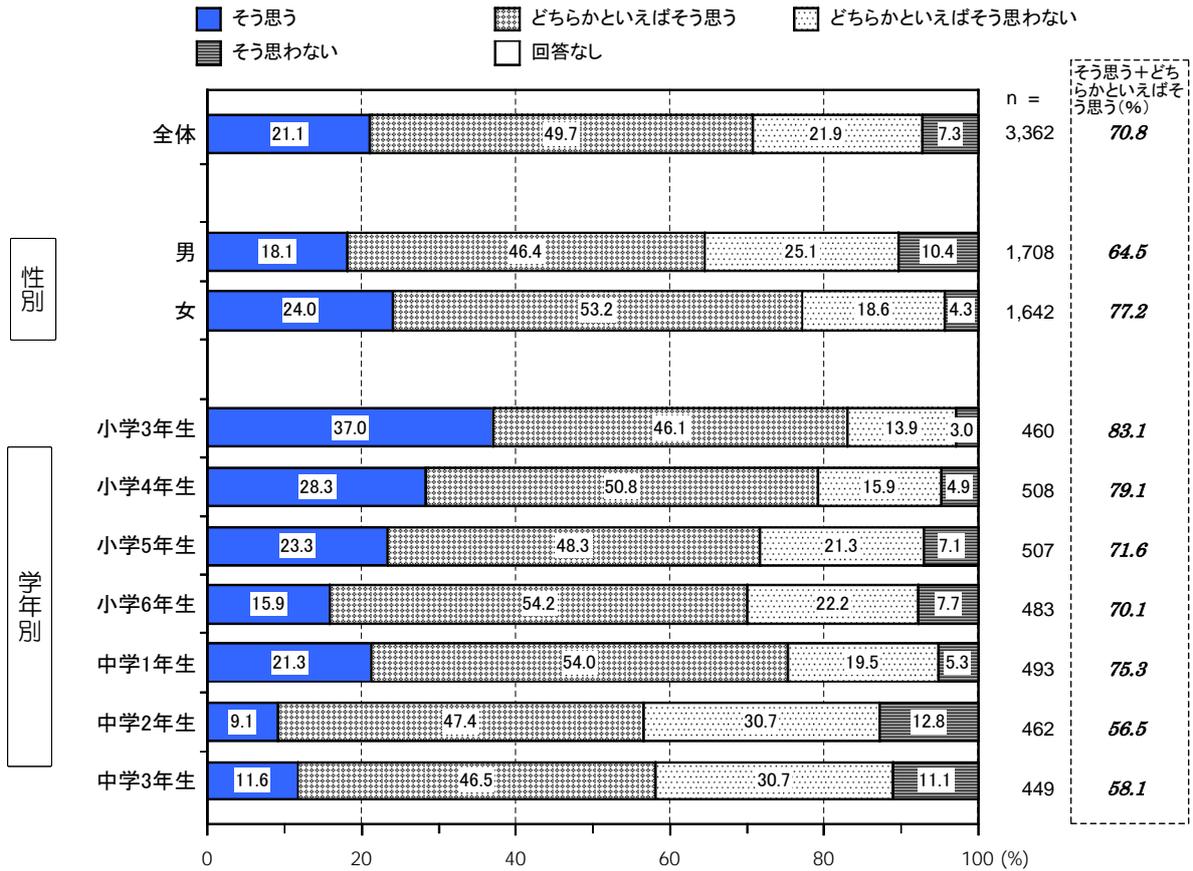


### 【前回調査との比較】

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合で前回調査結果と比較すると、全体並びに性別、学年別であまり大きな変化はみられません。

「そう思う」の回答割合について、学年別では、小学4年生（28.3%⇒33.6%）で前回調査よりやや増加しています。

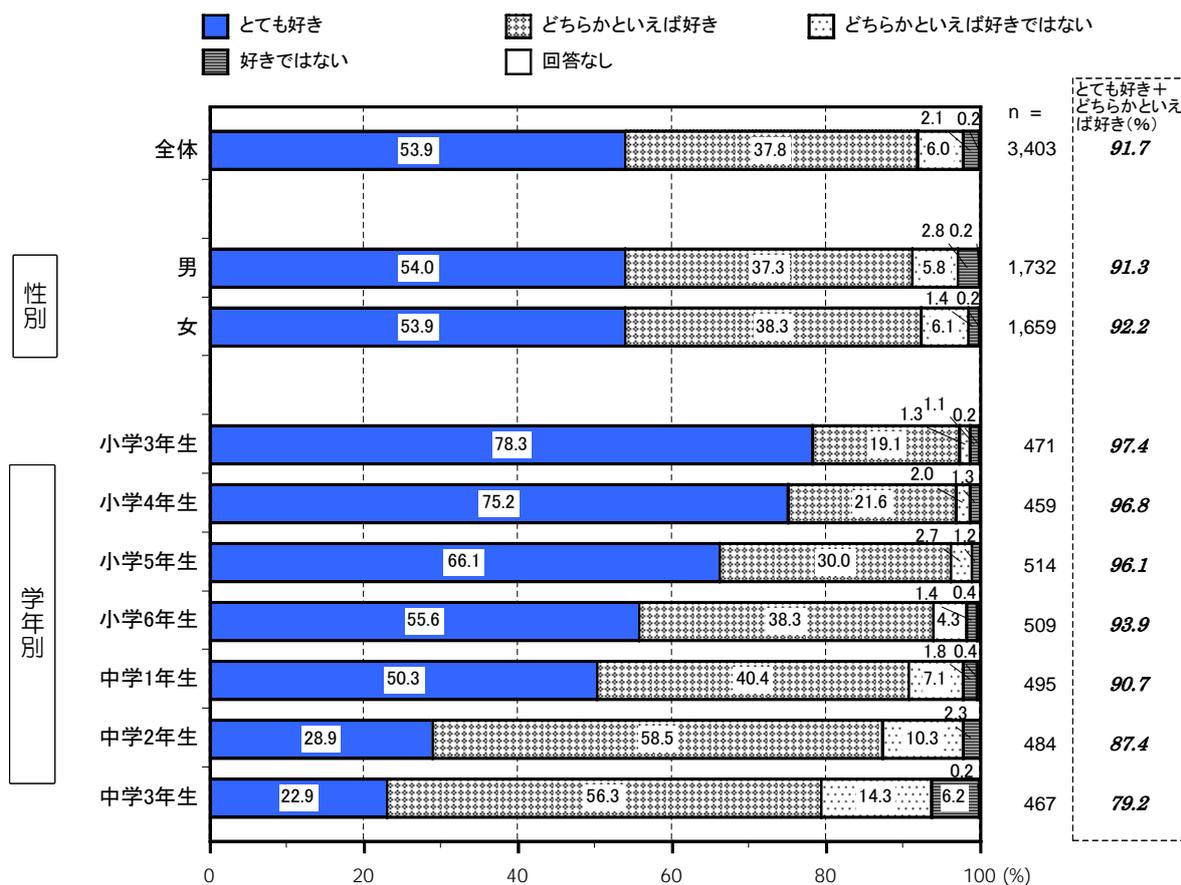
《参考：前回調査の結果（H24年度）》



#### 4) あなたは、高浜市というまちが好きですか。

「高浜市というまちが好き」と答えた児童・生徒の割合は、「とても好き」が53.9%、「どちらかといえば好き」が37.8%であり、合わせて91.7%となっています。

学年別では、「とても好き」という割合及び「とても好き」と「どちらかといえば好き」の合計の割合は共に、小学3年生（78.3%、97.4%）から中学3年生（22.9%、79.2%）までの間、学年が進むほど低くなっています。

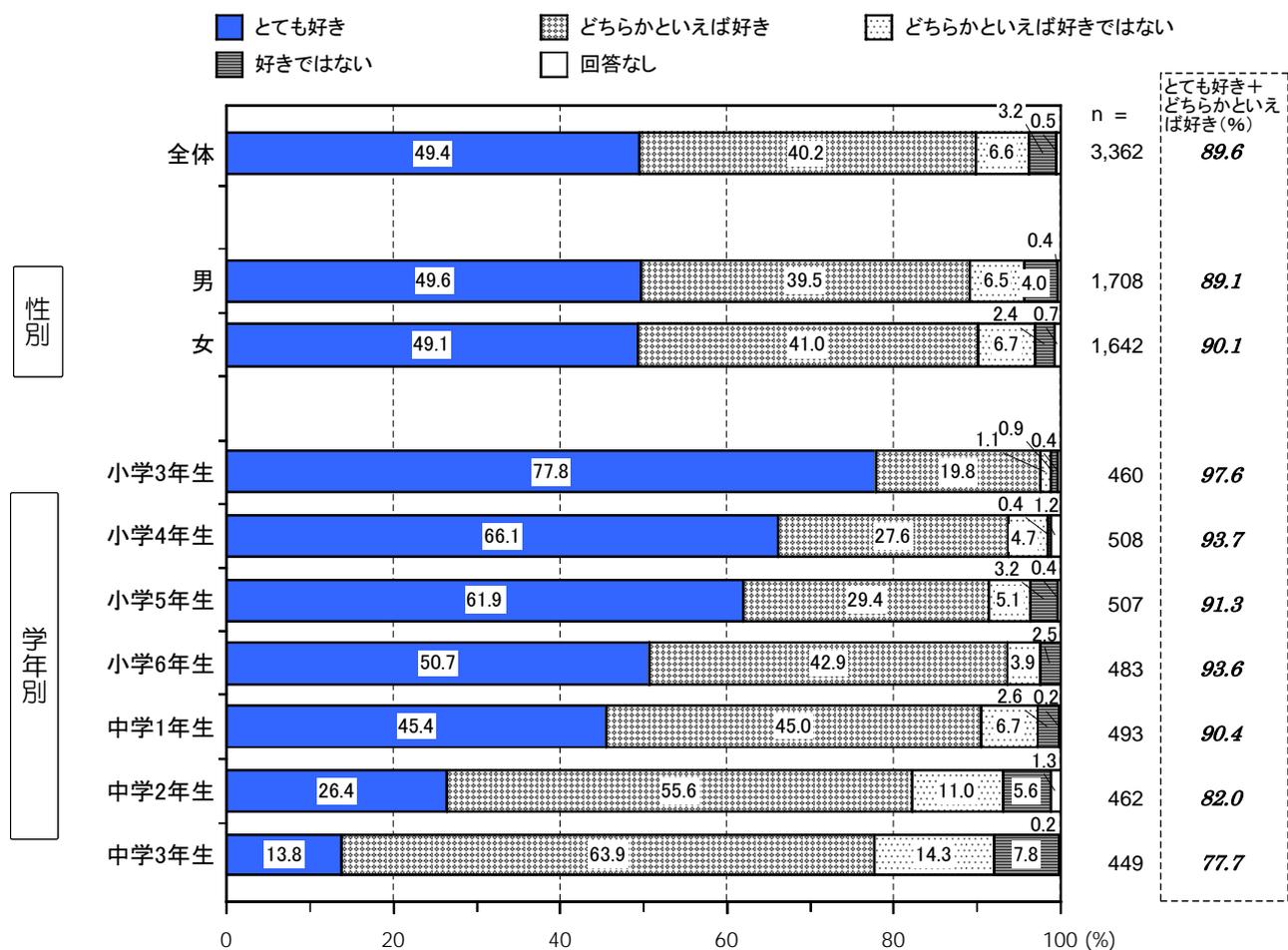


## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体及び性別では大きな変化はみられません。

学年別では、「とても好き」と「どちらかといえば好き」の合計の割合は、中学2年生（82.0%⇒87.4%）でやや増加しています。また、「とても好き」という割合については、小学4年生（66.1%⇒75.2%）と中学3年生（13.8%⇒22.9%）でやや増加しています。

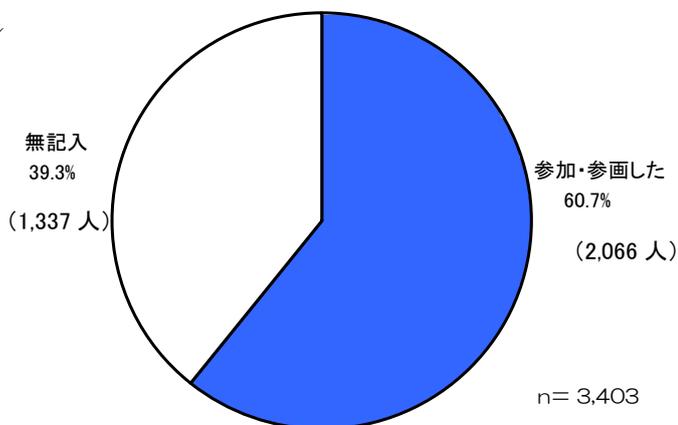
《参考：前回調査の結果（H24年度）》



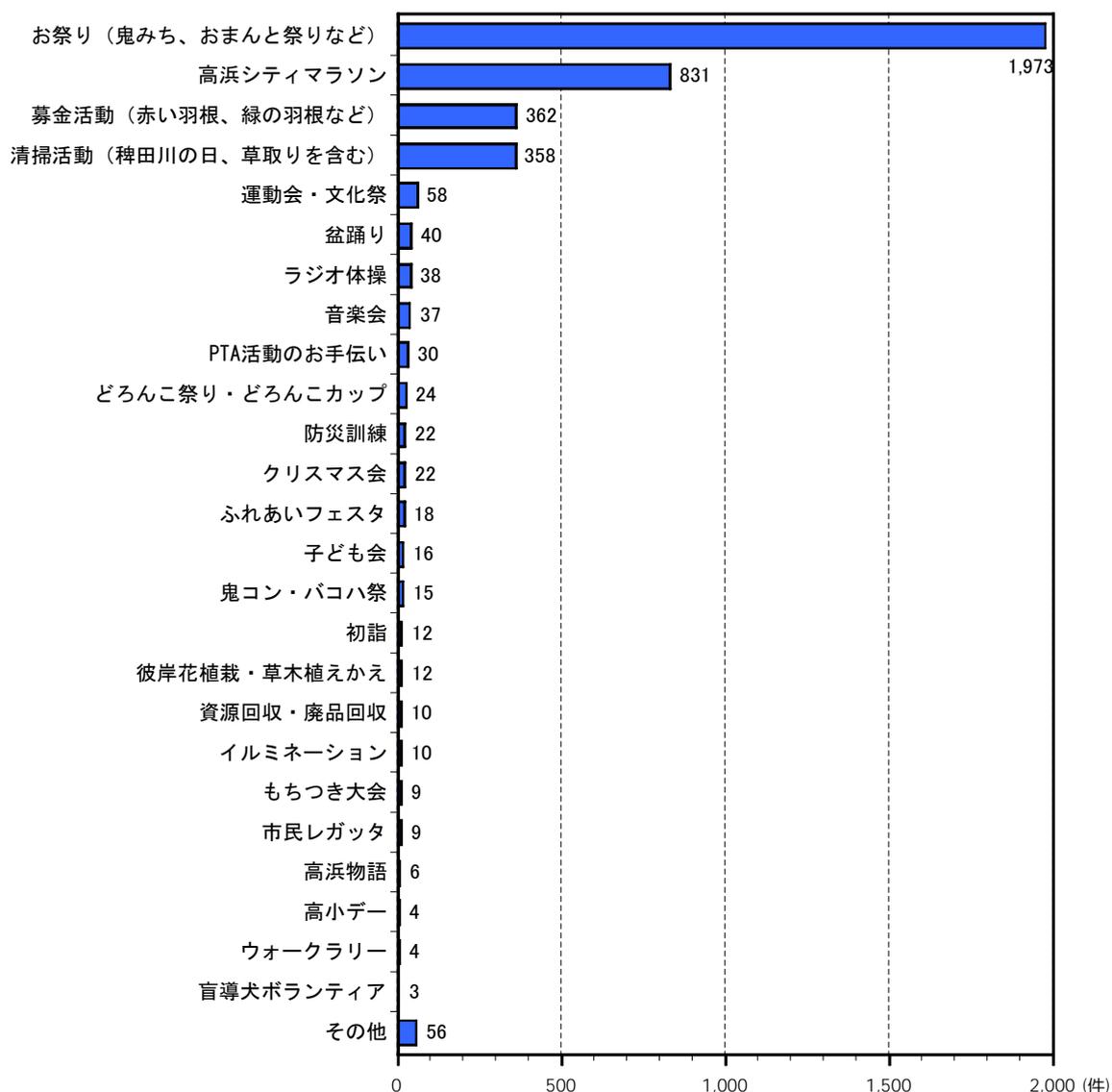
### (3) 地域行事やボランティア活動の参加・参画状況

#### 1) 過去1年間に「参加・参画」した地域行事、ボランティア活動【複数回答】

「過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した」児童・生徒の割合は60.7%にのぼります。



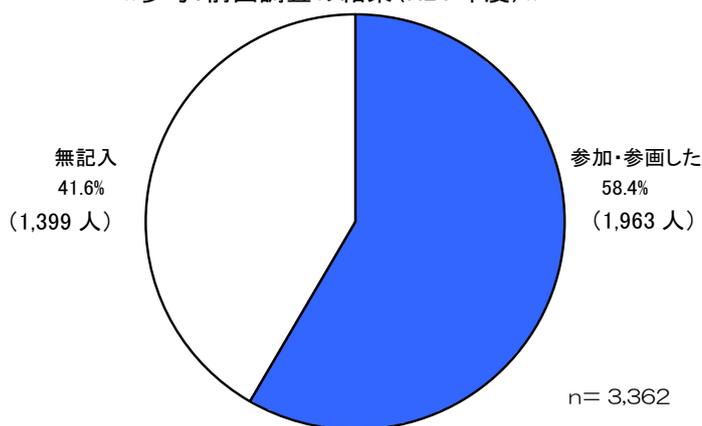
活動の内容は、「お祭り」や「高浜シティマラソン」、「募金活動」、「清掃活動」が多くなっています。



## 【前回調査との比較】

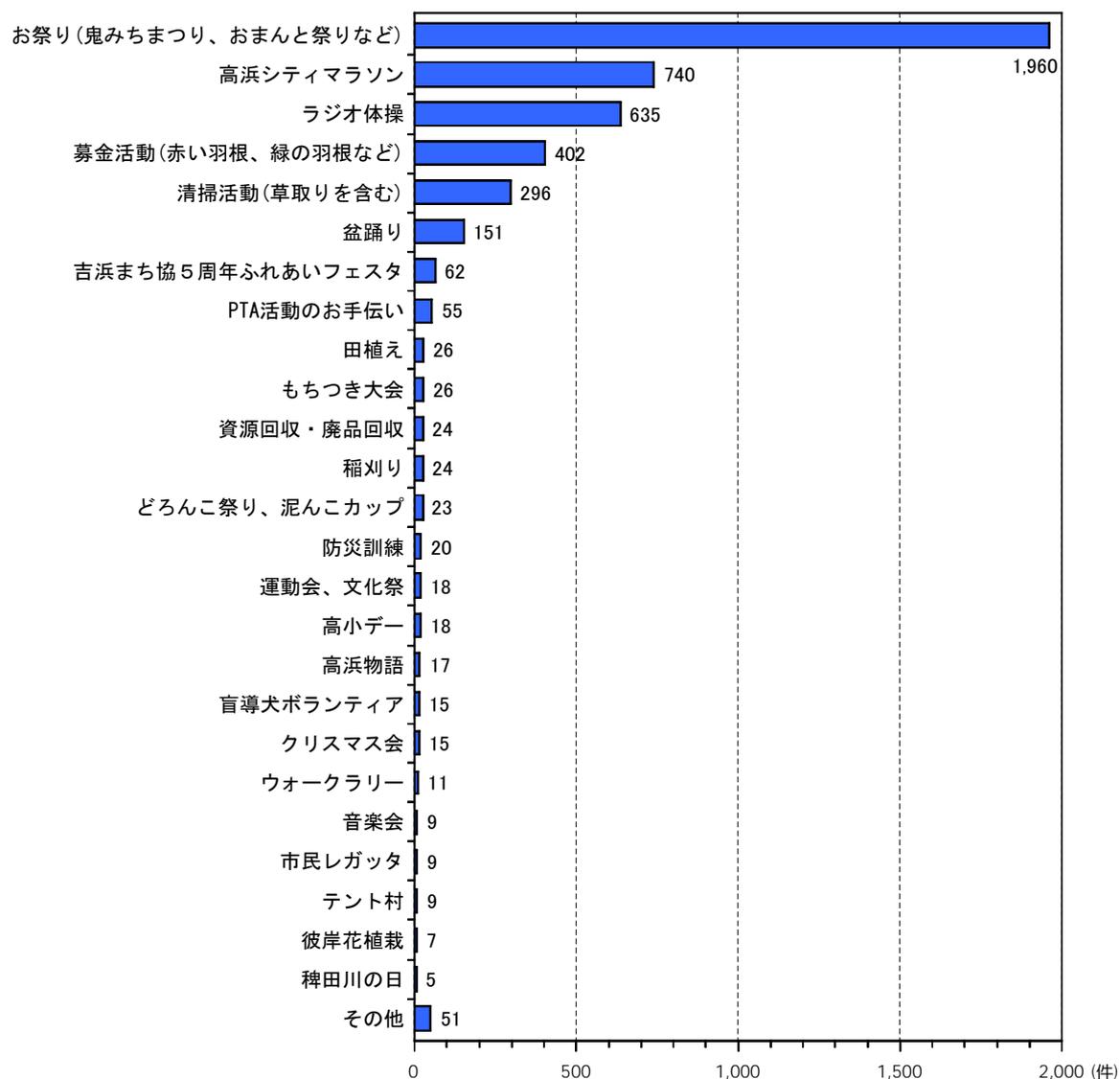
「過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した」児童・生徒の割合は前回調査結果と大きな差はみられません。

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



「ラジオ体操」(635件⇒38件)をはじめ、「盆おどり」(151件⇒40件)や「募金活動」(402件⇒362件)の件数は減少していますが、「高浜シティマラソン」(740件⇒831件)や「清掃活動」(296件⇒358件)、「運動会・文化祭」(18件⇒58件)のように件数が伸びた行事・活動もあります。

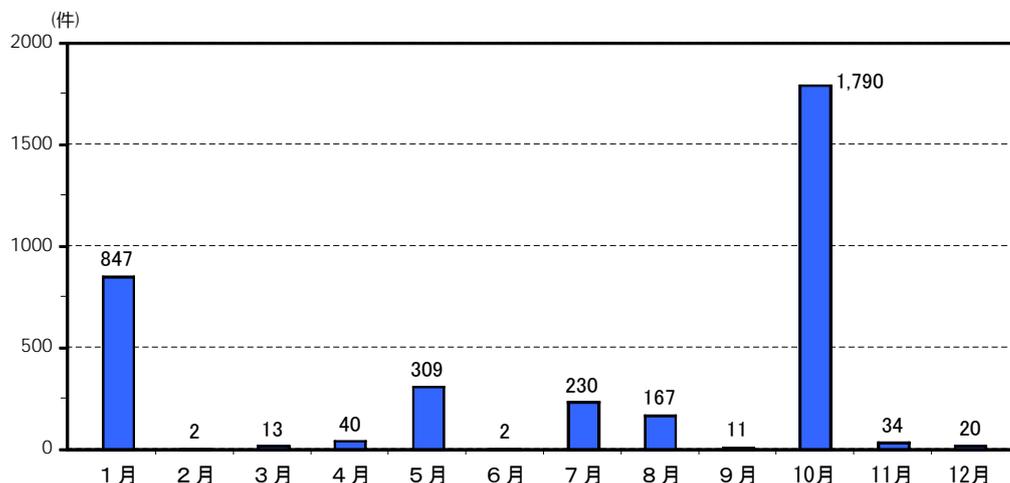
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



## 2) 地域行事、ボランティア活動の活動時期

地域行事、ボランティア活動の活動時期は、「10月」(1,790件)、「1月」(847件)、が多くなっています。

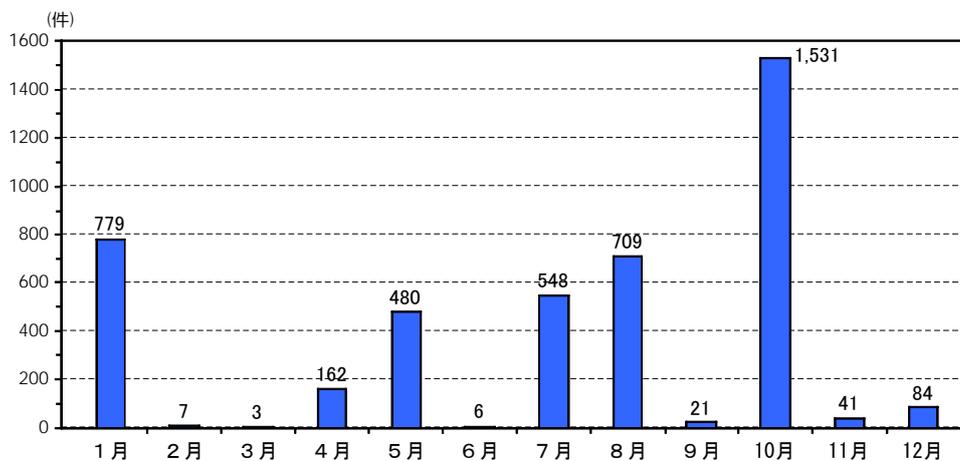
なお、「10月」は、おまんこ祭り、鬼みちまつり、赤い羽根募金など、「1月」は、高浜シティマラソンなどの活動がそれぞれ行われています。



### 【前回調査との比較】

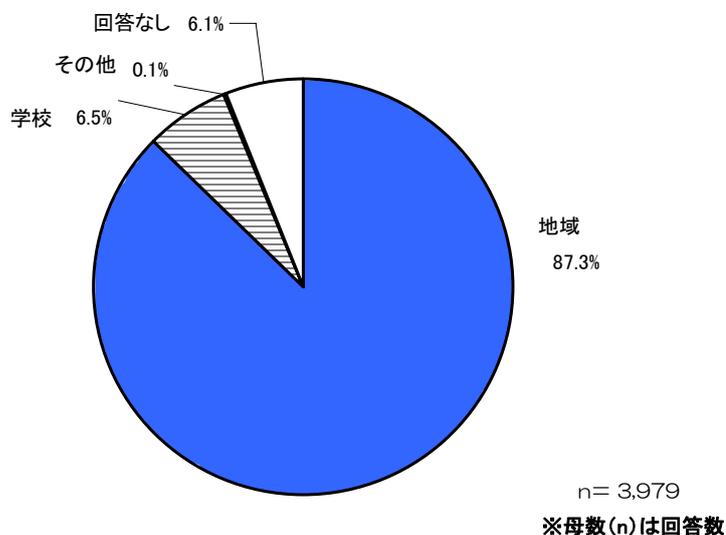
地域行事、ボランティア活動の活動時期は、各種イベントシーズンである「10月」(1,531件⇒1,790件)の件数が伸びています。また、2番目に件数が多い「1月」(779件⇒847件)についても、高浜シティマラソンの件数が増えたことに伴って件数が伸びています。一方、「8月」(709件⇒167件)や「7月」(548件⇒230件)、「5月」(480件⇒309件)や「4月」(162件⇒40件)といった夏や春における件数が大きく減っています。

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



### 3) 地域行事、ボランティア活動の活動場所

地域行事、ボランティア活動の活動場所は、「地域」が87.3%、「学校」6.5%の順になっています。

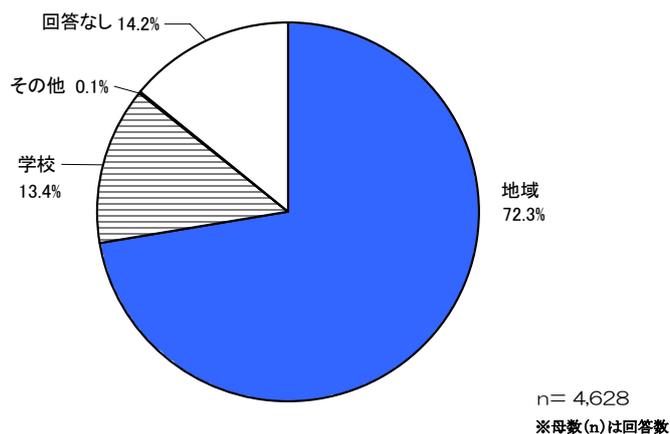


※母数 (N) は、地域行事、ボランティア活動の回答数の合計

#### 【前回調査との比較】

地域行事、ボランティア活動の活動場所は、「地域」(72.3%⇒87.3%)の割合が増加した反面、「学校」(13.4%⇒6.5%)は減少しています。

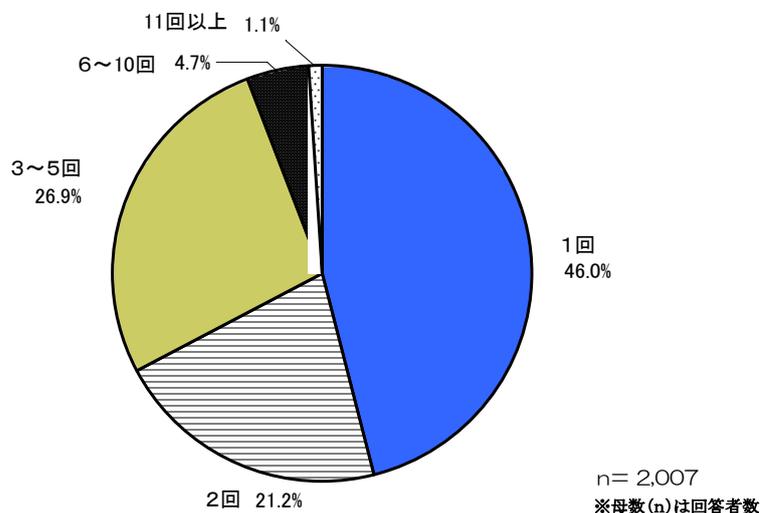
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



※母数 (N) は、地域行事、ボランティア活動の回答数の合計

#### 4) 地域行事、ボランティア活動の活動回数

過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した人の年間の活動回数をみると、「1回」が46.0%、「2回」が21.2%、「3～5回」が26.9%で、平均は2.4回となっています。



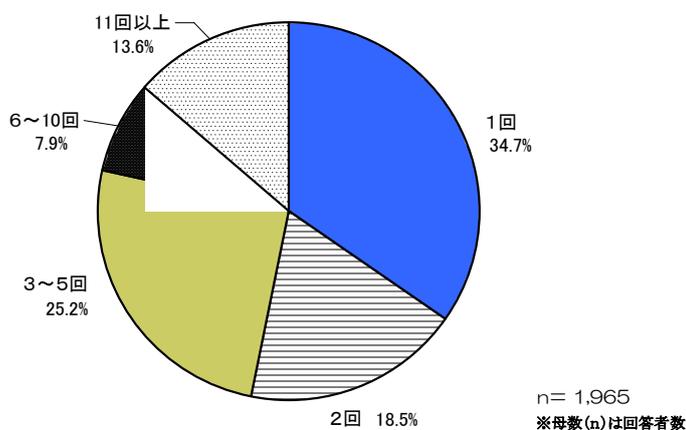
※母数(N)は、地域行事、ボランティア活動に参加・参画した人の数

#### 【前回調査との比較】

過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した人の年間の活動回数について、「1回」(34.7%⇒46.0%)の割合が11.3ポイント増加し、「11回以上」(13.6%⇒1.1%)が12.5ポイント減少しています。

これに伴って、平均回数は4.1回から2.4回に減少しています。

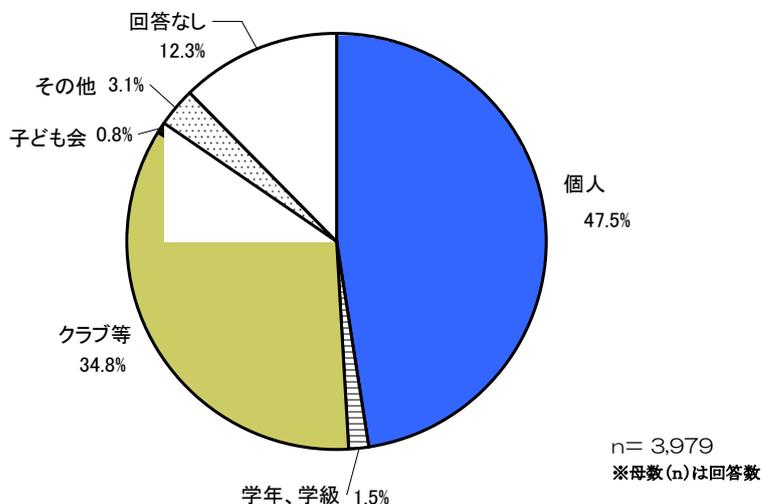
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



※母数(N)は、地域行事、ボランティア活動に参加・参画した人の数

## 5) 地域行事、ボランティア活動の活動団体

地域行事、ボランティア活動の活動団体は、「個人」が47.5%で最も多く、次いで「クラブ等」が34.8%となっています。

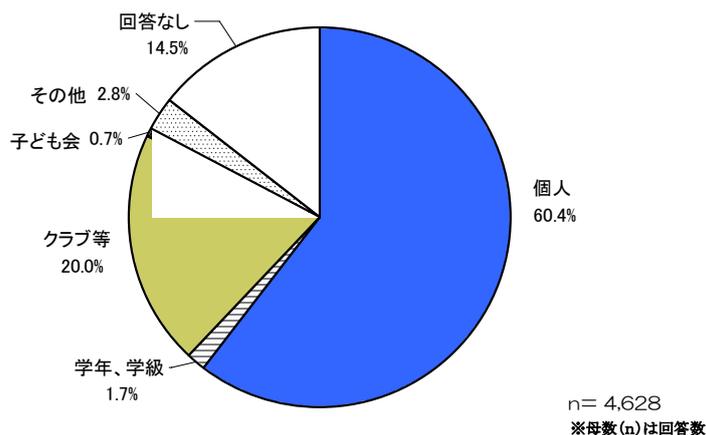


※母数(N)は、地域行事、ボランティア活動の回答数の合計

### 【前回調査との比較】

地域行事、ボランティア活動の活動団体については、「個人」(60.4%⇒47.5%)が12.9ポイント減少した一方で、「クラブ等」(20.0%⇒34.8%)が14.8ポイント増加しています。

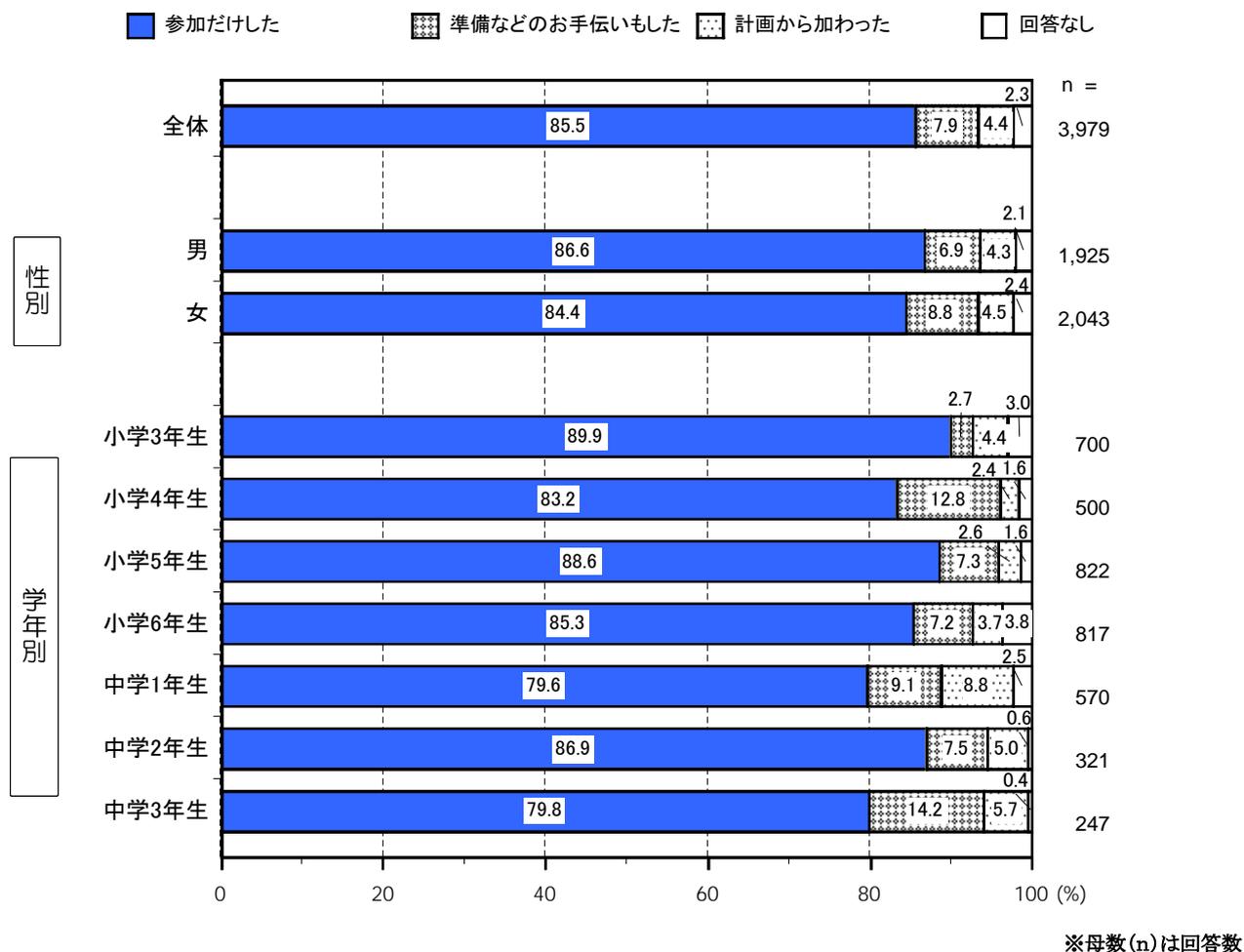
《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



※母数(N)は、地域行事、ボランティア活動の回答数の合計

## 6) 地域行事、ボランティア活動の参加・参画状況

地域行事、ボランティア活動の参加・参画状況は、「参加だけした」85.5%、「準備などの手伝いもした」7.9%、「計画から加わった」4.4%となっています。

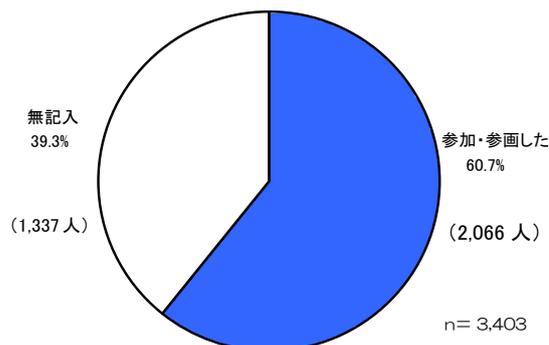


	参加・参画件数に占める割合	参加・参画件数	参加・参画人数	児童・生徒数(3,403人)に占める参加・参画人数の割合
参加だけした(参加)	85.5%	3,402件	1,714人	50.4%
準備などのお手伝いもした(参加)	7.9%	313件	224人	6.6%
計画から加わった(参画)	4.4%	174件	108人	3.2%

※「回答なし」とは「参加だけした」「準備などのお手伝いもした」「計画から加わった」のいずれの欄にも回答(○印)の記入がなかったものを言います。

### 《参考》(50ページより再掲)

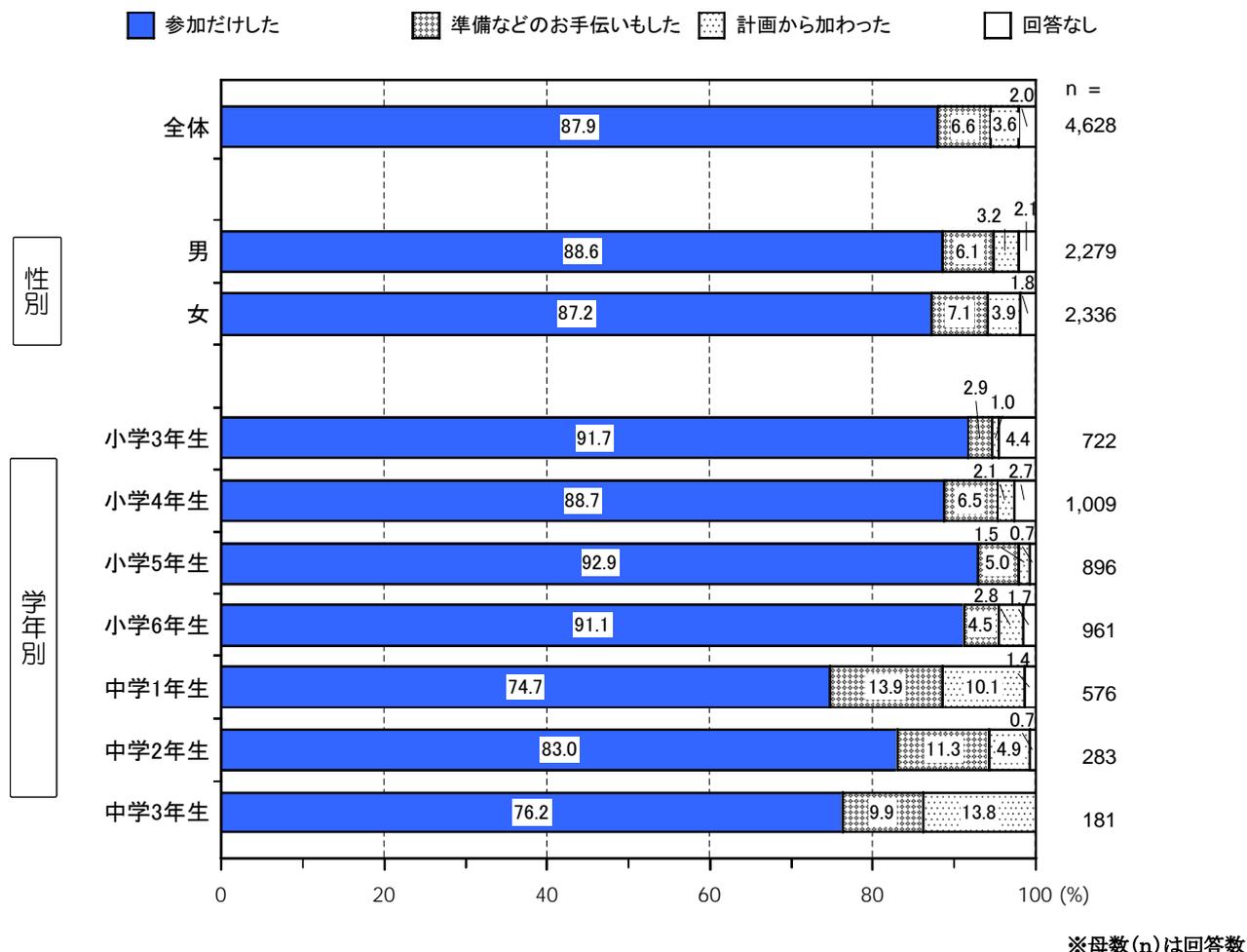
「過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した」児童・生徒の割合は60.7%にのびます。



## 【前回調査との比較】

地域行事、ボランティア活動の参加・参画状況は、前回調査結果と大きな変化はみられません。

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》



	参加・参画件数 に占める割合	参加・参画 件数	参加・参画 人数	児童・生徒数(3,362人) に占める参加・参画 人数の割合
参加だけした(参加)	87.9%	4,068件	1,725人	51.3%
準備などのお手伝いもした(参加)	6.6%	305件	130人	3.9%
計画から加わった(参画)	3.6%	167件	71人	2.1%

※「回答なし」とは「参加だけした」「準備などのお手伝いもした」「計画から加わった」のいずれの欄にも回答(○印)の記入がなかったものを言います。

## 【前回調査との比較】

《参考: 前回調査の結果(H24年度)》(51ページより再掲)

「過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した」児童・生徒の割合は前回調査結果と大きな差はみられません。

